

国道 8 号東沼波電線共同溝 P F I 事業

見積参考資料

令和元年 10 月

国土交通省 近畿地方整備局

この「見積参考資料」は、本事業の現場条件等を考慮し標準的な事業内容等を参考に示した資料であり、契約図書ではない。従って「見積参考資料」は事業契約上の拘束力を生じるものではなく、事業者は、施工方法等を十分考慮して、設計、工事、維持管理等、事業目的を完成・維持するための一切の手段について事業者の責任において定めるものとする。

資料一覧

1. 見積条件書
2. 見積参考資料（工事業務）
3. 見積参考資料（設計・維持管理業務）
4. 参考図面

見積条件書

本工事の工期には、施工に必要な実日数（実働日数）以外に以下の事項を見込んでいる。

①準備期間	60日間
②後片付け期間	35日間
③雨休率（実働工期日数に休日と悪天候により作業が出来ない日数を見込むための係数 実働日数×係数）	0.8

（再生資源の利用促進）

1. 受注者は、建設リサイクルガイドライン（平成14年5月）に基づき、工事着手時に再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を、工事完成
①再資源化等をする施設の名称及び所在地

特定建設資材 廃棄物の種類	施設の名称	所在地	受入条件	産廃課税 の有無
アスファルト塊(掘削)[機械夜間] アスファルト塊(掘削)[切削] コンクリート塊(無筋)[機械夜間]	湖北総合開発(株) (甲田町坂ノ下)	滋賀県彦根市甲田町 字坂ノ下530番	平日・土曜・祝日:08時00分～17時00分 ・日曜受入不可 ・夜間受入は事前協議。 ・ゴミ等は含まない。	無

※上記②については積算上の条件明示であり、再資源化施設を指定するものではない。

なお、受注者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。

ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

2. 受注者は、特定建設資材の分別解体等・再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条に基づく事項を書面に記載し、近畿地方整備局に報告することとする。

なお、書面は「建設リサイクルガイドライン（平成14年5月）」に定めた様式1〔再生資源利用計画書（実施書）〕及び様式2〔再生資源利用促進計画書（実施書）〕を兼ねるものとする。

（産業廃棄物税）

本工事における産業廃棄物は、滋賀県産業廃棄物税条例に基づく再生施設へ搬出を行うこととしているため、産業廃棄物税相当額の計上は行っていない。

第2章 土工

第1編 2-4-2 (掘削工)

(路床支持力)

路床面が土の場合の路床支持力(CBR)は8を想定している。

第5条 その他の特記事項

1. (週休2日対象工事)

(1) 本工事は、「週休2日」を促進する対象工事である。(週休2日相当は、現場閉所とする)

(2) 受注者は、週休2日相当の取得計画が判る計画工程表等を施工計画書に記載するものとする。

なお、提出された計画工程表等が週休2日の取組を前提としていないなど、明らかに受注者側に週休2日に取り組む姿勢が見られなかった場合については、内容に応じて、工事成績を減ずる措置を行うものとする。

(3) 週休2日相当の対象期間は、工事着手日から工事完成日までの期間をいう。なお、年末年始6日間(12/29~1/3)、夏季休暇3日間(8/14~8/16)、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間のほか、発注者があらかじめ対象外としている内容に該当する期間(受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間など)は含まない。

(4) 現場閉所とは、巡回パトロールや保守点検等、現場管理上必要な作業を行う場合を除き、現場事務所での事務作業を含めて1日を通して現場や現場事務所が閉所された状態をいう。

(5) 対象期間内の現場閉所日数の割合(以下、「現場閉所率」という。)の考え方は、次のとおりとする。

イ) 4週8休以上

現場閉所率が28.5%(8日/28日)以上の場合

なお、降雨、降雪等による予定外の現場閉所日についても、現場閉所日数に含めるものとする。

(6) 上記(5)イ)現場閉所率に基づき、労務費、機械経費(賃料)、共通仮設費率、現場管理費率に補正係数を乗じ計上している。

なお、労務費については、労務費分が明らかとなっていない市場単価等については、補正の対象としない。

ただし、現場閉所の達成状況を確認後、4週8休に満たないものは、請負契約書第24条の規定に基づき請負代金額のうち補正分を減額変更する。その際、上記(5)ロ)及びハ)の補正を考慮しない。

【4週8休以上】

- ・ 労務費 1.05
- ・ 機械経費(賃料) 1.04
- ・ 共通仮設費率 1.04
- ・ 現場管理費率 1.05

— 以上 —

見 積 参 考 資 料

工 事 名 国道 8 号東沼波電線共同溝 P F I 事業

国土交通省 近畿地方整備局
滋賀国道事務所 管理第二課

見積参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業 (当初)					工種区分	舗装工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参考事項			
						名称	単位	数量	
舗装		式		1					
舗装工		式		1					
アスファルト舗装工 (幹線車道部)(夜間)		式		1					
下層路盤(歩道部)	再生クラッシュラン RC-30 仕上り厚 100mm	m2		847		< 1 m2当り > 下層路盤(歩道部) 全仕上り厚(実数入力)=100 mm; 施工区分=1層施工; 材料=再生クラッシュラン RC-30; 費用の内訳=全ての費用;	m2	1	
上層路盤(歩道部)	粒度調整砕石 M-30 仕上り厚 100mm	m2		847		< 1 m2当り > 上層路盤(歩道部) 全仕上り厚(実数入力)=100 mm; 施工区分=1層施工; 材料=粒度調整砕石 M-30; 費用の内訳=全ての費用;	m2	1	
上層路盤(車道・路肩部)	再生瀝青安定処理(25) 仕上り厚 100mm 1.4m未満	m2		847		< 1 m2当り > 上層路盤(車道・路肩部) 材料=路盤材(各種); 平均幅員=1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mmを超え100mm以下); 1層当り平均仕上り厚(50mm超100mm以下)(実・100 mm; 瀝青材料種類=プライムコート PK-3; 費用の内訳=全ての費用;	m2	1	
基層(車道・路肩部)	再生粗粒度アスファルト混合物(20) 舗装厚 50mm 1.4m未満	m2		847		< 1 m2当り > 基層(車道・路肩部) 平均幅員=1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下); 1層当り平均仕上り厚(50mm以下)(実数入力)=50 mm; 材料=各種(2.30以上2.40t/m3未満); 瀝青材料種類=タックコート PK-4; 費用の内訳=全ての費用;	m2	1	

見積参考資料

工事名	国道 8 号東沼波電線共同溝 P F I 事業 (当 初)					工種区分	舗装工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項			
						名 称	単 位	数 量	
中間層(車道・路肩部)	粗粒度アスファルト混合物(20)改質Ⅱ型 舗装厚 50mm 1.4m 未満	m2		847		< 1 m2当り > 中間層(車道・路肩部) 平均幅員=1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下) ; 1層当り平均仕上り厚(50mm以下)(実数入力)=50 m m; 材料=各種(2.30以上2.40t/m3未満); 瀝青材料種 類=タックコート PK-4; 費用の内訳=全ての費用;	m 2	1	
アスファルト舗装工 (支道車道部)(夜間)		式		1					
下層路盤(歩道部)	再生クラッシュラン RC-3 0 仕上り厚 100mm	m2		270		< 1 m2当り > 下層路盤(歩道部) 全仕上り厚(実数入力)=100 mm; 施工区分=1層施工; 材料=再生クラッシュラン RC-30; 費用の内訳=全ての費用 ;	m 2	1	
上層路盤(歩道部)	粒度調整砕石 M-3 0 仕上り厚 100mm	m2		270		< 1 m2当り > 上層路盤(歩道部) 全仕上り厚(実数入力)=100 mm; 施工区分=1層施工; 材料=粒度調整砕石 M-30; 費用の内訳=全ての費用 ;	m 2	1	
透水性舗装工 (歩道一般部)(夜間)		式		1					
フィルター層	砂 仕上り厚 50mm	m2		2,720		< 1 m2当り > フィルター層 平均厚さ=40mm以上60mm未満;	m 2	1	
下層路盤(歩道部)	再生クラッシュラン RC-3 0 仕上り厚 100mm	m2		2,720		< 1 m2当り > 下層路盤(歩道部) 全仕上り厚(実数入力)=100 mm; 施工区分=1層施工; 材料=再生クラッシュラン RC-30; 費用の内訳=全ての費用 ;	m 2	1	

見積参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFⅠ事業 (当初)					工種区分	舗装工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項			
						名称	単位	数量	
アスファルト舗装工 (乗入部Ⅰ種)(夜間)		式		1					
下層路盤(歩道部)	再生クラッシュラン RC-30 仕上り厚 250mm	m2		28		< 1 m2当り > 下層路盤(歩道部) 全仕上り厚(実数入力)=250 mm; 施工区分=2層施工; 材料=再生クラッシュラン RC-30; 費用の内訳=全ての費用; ;	m 2	1	
アスファルト舗装工 (乗入部Ⅱ種)(夜間)		式		1					
下層路盤(歩道部)	再生クラッシュラン RC-30 仕上り厚 250mm	m2		565		< 1 m2当り > 下層路盤(歩道部) 全仕上り厚(実数入力)=250 mm; 施工区分=2層施工; 材料=再生クラッシュラン RC-30; 費用の内訳=全ての費用; ;	m 2	1	
基層(車道・路肩部)	再生粗粒度アスファルト混合物(20) 舗装厚 50mm 1.4m未満	m2		565		< 1 m2当り > 基層(車道・路肩部) 平均幅員=1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下) ; 1層当り平均仕上り厚(50mm以下)(実数入力)=50 m m; 材料=各種(2.30以上2.40t/m3未満); 瀝青材料種類=プライムコート PK-3; 費用の内訳=全ての費用;	m 2	1	
アスファルト舗装工 (乗入部Ⅲ種)(夜間)		式		1					
下層路盤(歩道部)	再生クラッシュラン RC-30 仕上り厚 250mm	m2		176		< 1 m2当り > 下層路盤(歩道部) 全仕上り厚(実数入力)=250 mm; 施工区分=2層施工; 材料=再生クラッシュラン RC-30; 費用の内訳=全ての費用; ;	m 2	1	

見積参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業 (当初)					工種区分	舗装工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参考事項			
						名称	単位	数量	
基層(車道・路肩部)	再生粗粒度アスファルト混合物(20) 舗装厚 50mm 1.4m未満	m2		176		< 1 m2当り > 基層(車道・路肩部) 平均幅員=1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下) ; 1層当り平均仕上り厚(50mm以下)(実数入力)=50 mm; 材料=各種(2.30以上2.40t/m3未満); 瀝青材料種類=フラムコート PK-3; 費用の内訳=全ての費用;	m2	1	
中間層(車道・路肩部)	再生粗粒度アスファルト混合物(20) 舗装厚 50mm 1.4m未満	m2		176		< 1 m2当り > 中間層(車道・路肩部) 平均幅員=1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下) ; 1層当り平均仕上り厚(50mm以下)(実数入力)=50 mm; 材料=各種(2.30以上2.40t/m3未満); 瀝青材料種類=タックコート PK-4; 費用の内訳=全ての費用;	m2	1	
透水性舗装工 (歩道一般部)(夜間)		式		1					
表層	開粒度アスファルト混合物(13) 舗装厚 40mm 1.4m以上	m2		5,300		< 1 m2当り > 透水性アスファルト舗装 平均幅員=1.4m以上; 1層当り平均仕上り厚(70mm以下) (実数入力)=40 mm; 材料=各種(2.00以上2.10t/m3未満);	m2	1	
アスファルト舗装工 (乗入部I種)(夜間)		式		1					
表層(車道・路肩部)	開粒度アスファルト混合物(13) 舗装厚 50mm 3.0m超	m2		93		< 1 m2当り > 表層(車道・路肩部) 平均幅員=3.0m超; 1層当り平均仕上り厚(70mm以下) (実数入力)=50 mm; 材料=各種(1.90以上2.00t/m3未満); 瀝青材料種類=無し; 費用の内訳=全ての費用;	m2	1	
アスファルト舗装工 (乗入部II種)(夜間)		式		1					

見積参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業 (当初)					工種区分	舗装工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項			
						名称	単位	数量	
表層(車道・路肩部)	再生密粒度アスファルト混合物(20) 舗装厚 50mm 3.0m超	m2		1,930		< 1 m2当り > 表層(車道・路肩部) 平均幅員=3.0m超; 1層当り平均仕上り厚(70mm以下) (実数入力)=50 mm; 材料=各種(2.30以上2.40t/m3未満); 瀝青材料種類=タックコート PK-4; 費用の内訳=全ての費用;	m 2	1	
アスファルト舗装工 (乗入部Ⅲ種)(夜間)		式		1					
表層(車道・路肩部)	再生密粒度アスファルト混合物(20) 舗装厚 50mm 3.0m超	m2		573		< 1 m2当り > 表層(車道・路肩部) 平均幅員=3.0m超; 1層当り平均仕上り厚(70mm以下) (実数入力)=50 mm; 材料=各種(2.30以上2.40t/m3未満); 瀝青材料種類=タックコート PK-4; 費用の内訳=全ての費用;	m 2	1	
切削オーバーレイ工 (幹線車道部)(夜間)		式		1					
切削オーバーレイ	7cmを超え12cm以下 舗装厚50mm 二層 粗粒度As混合物改質Ⅱ型(20) ホーラスAs混合物(13)	m2		18,710		切削オーバーレイ 平均切削深さ=7cmを超え12cm以下; 即日舗設の層数=二層; 舗装厚(一層目)(実数入力)=50 mm; 舗装厚(二層目)(実数入力)=50 mm; アスファルト材料(一層目)=各種; アスファルト材料(二層目)=各種; 締固め後密度(一層目)(実数入力)=2.35 t/m3; 締固め後密度(二層目)(実数入力)=2 t/m3; 瀝青材料種類(一層目)=タックコート; 瀝青材料種類(二層目)=各種; 瀝青材料散布量(二層目)(実数入力)=43 L/100m2; 導水パイプ φ20 樹脂製	m 2	18,710	
切削オーバーレイ工 (支道車道部)(夜間)		式		1			m	3,037	

見積参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業 (当初)					工種区分	舗装工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参考事項			
						名称	単位	数量	
切削オーバーレイ	7cm以下 一層 段差すりつけ無 舗装厚50mm 再生密粒度アスファルト混合物(20)	m2		1,670		< 1 m2当り > 切削オーバーレイ 平均切削深さ=7cm以下; 即日舗設の層数=一層; すりつけの区分=無; 舗装厚(一層目)(実数入力)=50 mm; アスファルト材料(一層目)=各種; 締固め後密度(一層目)(実数入力)=2.35 t/m3; 瀝青材料種類(一層目)=プライムコート;	m2	1	
殻運搬(路面切削)(夜間)		式		1					
殻運搬(路面切削)	アスファルト殻(切削)	m3		1,955		< 1 m3当り > 殻運搬(路面切削) DID区間の有無=有り; 運搬距離(km)(DID区間有)=4.5km以下; 費用の内訳=全ての費用;	m3	1	
殻処分(夜間)		式		1					
殻処分	アスファルト殻(切削)	m3		1,955		< 1 m3当り > 処分費(m3)	m3	1	
排水構造物工		式		1					
側溝工(夜間)		式		1					

見積参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業 (当初)					工種区分	舗装工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項			
						名称	単位	数量	
街渠(A)		m		86		< 10 m当り > コンクリート 構造物種別=小型構造物; 打設工法=人力打設; コンクリート規格=各種; 養生工の種類=一般養生; 現場内小運搬の有無=無し; 費用の内訳=全ての費用; 型枠 型枠の種類=一般型枠; 構造物の種類=小型構造物;	m 3	0.675	
			m 2		1.5				
街渠(B)		m		10		基礎砕石 砕石の厚さ=7.5cmを超え12.5cm以下; 砕石の種類=再生クラッシュ 40~0; 費用の内訳=全ての費用; コンクリート 構造物種別=小型構造物; 打設工法=人力打設; コンクリート規格=各種; 養生工の種類=一般養生; 現場内小運搬の有無=無し; 費用の内訳=全ての費用; 型枠 型枠の種類=一般型枠; 構造物の種類=小型構造物;	m 2	5	
			m 3		1.225				
			m 2		2.5				
街渠(C)		m		3		< 10 m当り > コンクリート 構造物種別=小型構造物; 打設工法=人力打設; コンクリート規格=各種; 養生工の種類=一般養生; 現場内小運搬の有無=無し; 費用の内訳=全ての費用; 型枠 型枠の種類=一般型枠; 構造物の種類=小型構造物;	m 3	0.725	
			m 2		1.5				
管渠工 (夜間)		式		1					
ヒューム管(B形管)	外圧管1種φ300 360°巻き	m		99		< 1 m当り > ヒューム管(B形管) 作業区分=据付; 管径=300mm; 固定基礎=360°巻き; 基礎砕石=有り; 規格=外圧管1種; 生コンクリート規格=各種; 鉄筋工の労務補正=夜間作業及び時間的制約を受ける場合(1.375); 費用の内訳=全ての費用;	m	1	

見積参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業 (当初)					工種区分	舗装工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項			
						名称	単位	数量	
集水樹・マンホール工 (夜間)		式		1					
現場打ち街渠樹	B500-L400-H670~760	箇所		9		< 1 箇所当り > 現場打ち集水樹・街渠樹(本体) コンクリート規格=各種; 1箇所当りコンクリート使用量=0.32m3 を超え0.34m3以下; コンクリート打設工法=人力打設; 養生工の種類=一般養生・特殊養生(練炭); 歩車道境界ブロック 作業区分=設置; ブロック規格=B種(180/205×250×600); 基礎砕石規格=無し; 均し基礎コンクリート規格=無し; 硬質塩化ビニル管 薄肉管 VU-50	箇所	1	
							m	0.8	
							m	0.16	
グレーチング 蓋	400×500用 T-25 普通目 110° 開閉	組		9		< 1 組当り > 蓋版 作業区分=据付け; 夜間作業の有無=有り; 蓋版の種類=蓋版(各種); 規格・仕様区分=40kg/枚以下; 時間的制約の有無=著しく有り; 施工箇所における補正=無し;	枚	1	
縁石工		式		1					
縁石工 (夜間)		式		1					
歩車道境界ブロック (A)	B種(180/205×250×600)	m		430		< 1 m当り > 歩車道境界ブロック 作業区分=設置; ブロック規格=B種(180/205×250×600); 基礎砕石規格=再生クラッシュ RC-40; 均し基礎コンクリート規格=生コンクリート(各種); 養生工の有無=有り;	m	1	

見積参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業 (当初)					工種区分	舗装工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項			
						名称	単位	数量	
歩車道境界ブロック (B)	180/190×100×60 0	m		50		< 1 m当り > 歩車道境界ブロック 作業区分=設置; ブロック規格=各種(600mm以下、50kg未満); m当り歩車道境界ブロック使用量(実数入力)=1.65個/m; 基礎砕石規格=再生クラッシュラン RC-40; 均し基礎コンクリート規格=生コンクリート(各種); 養生工の有無=有り;	m	1	
歩車道境界ブロック (C)	180/190×100×60 0	m		41		< 1 m当り > 歩車道境界ブロック 作業区分=設置; ブロック規格=各種(600mm以下、50kg未満); m当り歩車道境界ブロック使用量(実数入力)=1.65個/m; 基礎砕石規格=再生クラッシュラン RC-40; 均し基礎コンクリート規格=生コンクリート(各種); 養生工の有無=有り;	m	1	
歩車道境界ブロック (D)	180/190×100×60 0	m		10		< 1 m当り > 歩車道境界ブロック 作業区分=設置; ブロック規格=各種(600mm以下、50kg未満); m当り歩車道境界ブロック使用量(実数入力)=1.65個/m; 基礎砕石規格=再生クラッシュラン RC-40; 均し基礎コンクリート規格=生コンクリート(各種); 養生工の有無=有り;	m	1	
植栽帯工		式		1					
植栽帯工(夜間)		式		1					

見積参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業 (当初)					工種区分	舗装工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参考事項			
						名称	単位	数量	
植栽帯	レンガブロック 120×150×600	m		788		< 1 m当り > 基礎砕石 砕石の厚さ=7.5cmを超え12.5cm以下; 砕石の種類=再生クラッシュラン 40~0; 費用の内訳=全ての費用; コンクリート 構造物種別=小型構造物; 打設工法=人力打設; コンクリート規格=各種; 養生工の種類=一般養生; 現場内小運搬の有無=無し; 費用の内訳=全ての費用; 型枠 型枠の種類=一般型枠; 構造物の種類=均しコンクリート; 植栽ブロック設置 120×150×600	m ²	0.2	
防護柵工		式		1					
防止柵工(夜間)		式		1					
転落(横断)防止柵	柵高 0.8m 土中建込 景観色(ダークブラウン)	m		53		< 1 m当り > 防護柵(横断・転落防止柵)設置工 施工区分=土中建込; 防護柵種類=ビーム式・パネル式; 支柱間隔=3m; 根巻きコンクリートの有無=無; 施工規模による加算=50m以上100m未満; 夜間作業の補正=有;	m	1	
区画線工		式		1					
区画線工(夜間)		式		1					

見積参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業 (当初)					工種区分	舗装工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項			
						名称	単位	数量	
溶融式区画線	溶融式手動 実線 15cm 厚1.5mm 排水性舗装有 白	m		390		< 1 m当り > 区画線設置 夜間作業の有無=有り； 施工方法区分=溶融式手動； 豪雪補正の有無=無し； 規格・仕様区分=実線 15cm； 時間的制約の有無=著しく有り； 塗布厚=1.5mm； 排水性舗装に施工する場合の補正=有り； 未供用区間の場合の補正=無し； 溶融式塗料規格=含有量15～18%； 塗料区分=白； プライマー規格=アスファルト舗装； 費用の内訳=全ての費用；	m	1	
溶融式区画線	溶融式手動 実線 15cm 厚1.5mm 排水性舗装有 黄	m		40		< 1 m当り > 区画線設置 夜間作業の有無=有り； 施工方法区分=溶融式手動； 豪雪補正の有無=無し； 規格・仕様区分=実線 15cm； 時間的制約の有無=著しく有り； 塗布厚=1.5mm； 排水性舗装に施工する場合の補正=有り； 未供用区間の場合の補正=無し； 溶融式塗料規格=含有量15～18%； 塗料区分=黄 鉛・クロムフリー； プライマー規格=アスファルト舗装； 費用の内訳=全ての費用；	m	1	
溶融式区画線	溶融式手動 破線 15cm 厚1.5mm 排水性舗装有	m		54		< 1 m当り > 区画線設置	m	1	
溶融式区画線	溶融式手動 ゼブラ 15cm 厚1.5mm 排水性舗装有 白	m		2,650		< 1 m当り > 区画線設置 夜間作業の有無=有り； 施工方法区分=溶融式手動； 豪雪補正の有無=無し； 規格・仕様区分=ゼブラ 15cm； 時間的制約の有無=著しく有り； 塗布厚=1.5mm； 排水性舗装に施工する場合の補正=有り； 未供用区間の場合の補正=無し； 溶融式塗料規格=含有量15～18%； 塗料区分=白； プライマー規格=アスファルト舗装； 費用の内訳=全ての費用；	m	1	

見積参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業 (当初)					工種区分	舗装工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項			
						名称	単位	数量	
溶融式区画線	溶融式手動 ゼブラ 45cm 厚1.5mm 排水性舗装有 白	m		2,400		< 1 m当り > 区画線設置 夜間作業の有無=有り； 施工方法区分=溶融式手動； 豪雪補正の有無=無し； 規格・仕様区分=ゼブラ 45cm； 時間的制約の有無=著しく有り； 塗布厚=1.5mm； 排水性舗装に施工する場合の補正=有り； 未供用区間の場合の補正=無し； 溶融式塗料規格=含有量15～18%； 塗料区分=白； プライマー規格=アスファルト舗装； 費用の内訳=全ての費用；	m	1	
溶融式区画線	溶融式手動 矢印・記号・文字 15cm換算 厚1.5mm 排水性舗装有 白	m		240		< 1 m当り > 区画線設置 夜間作業の有無=有り； 施工方法区分=溶融式手動； 豪雪補正の有無=無し； 規格・仕様区分=矢印・記号・文字 15cm換算； 時間的制約の有無=著しく有り； 塗布厚=1.5mm； 排水性舗装に施工する場合の補正=有り； 未供用区間の場合の補正=無し； 溶融式塗料規格=含有量15～18%； 塗料区分=白； プライマー規格=アスファルト舗装； 費用の内訳=全ての費用；	m	1	
溶融式区画線	溶融式手動 実線 15cm 厚1.5mm 排水性舗装無 白	m		77		< 1 m当り > 区画線設置 夜間作業の有無=有り； 施工方法区分=溶融式手動； 豪雪補正の有無=無し； 規格・仕様区分=実線 15cm； 時間的制約の有無=著しく有り； 塗布厚=1.5mm； 排水性舗装に施工する場合の補正=無し； 未供用区間の場合の補正=無し； 溶融式塗料規格=含有量15～18%； 塗料区分=白； プライマー規格=アスファルト舗装； 費用の内訳=全ての費用；	m	1	

見積参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業 (当初)					工種区分	舗装工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項			
						名称	単位	数量	
溶融式区画線	溶融式手動 ゼブラ 45cm 厚1.5mm 排 水性舗装無 白	m		130		< 1 m当り > 区画線設置 夜間作業の有無=有り； 施工方法区分=溶融式手動； 豪雪補正の有無=無し； 規格・仕様区分=ゼブラ 45cm ； 時間的制約の有無=著しく有り； 塗布厚=1.5mm； 排水性舗装に施工する場合の補正=無し； 未供用区 間の場合の補正=無し； 溶融式塗料規格=含有量15～ 18%； 塗料区分=白； プライマー規格=アスファルト 舗装； 費用の内訳=全ての費用；	m	1	
ペイント式区画線	ペイント式 溶剤型 実線 15cm 常温 白	m		2,900		< 1 m当り > 区画線設置 夜間作業の有無=有り； 施工方法区分=ペイント式溶 剤型； 豪雪補正の有無=無し； 規格・仕様区分=実線 15cm； 時間的制約の有無=著しく有り； 未供用区 間の場合の補正=無し； ペイント式塗料規格=常温； 塗 料区分=白； 費用の内訳=全ての費用；	m	1	
道路照明設備工		式		1					
道路照明設備設置工 (夜間)		式		1					

見積参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業 (当初)					工種区分	舗装工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項			
						名称	単位	数量	
照明基礎 (単独柱)	φ500 L=1700mm (L-1, L-2, L-9, R-1, R-2, R-3, R-5, R-6, R-9)					< 1 基当り >			
						埋戻し 施工方法=上記以外(小規模); 土質=土砂; 費用の内訳=全ての費用;	m 3	0.32	
						砂 コンクリート用骨材 砂 洗い 荒目	m 3	0.38	
						土砂等運搬 土砂等発生現場=小規模; 積込機種・規格=バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3); 土質=土砂(岩塊・玉石混り土含む); DID区間の有無=有り; 運搬距離(km)(DID区間有)=12.0km以下;	m 3	0.69	
						整地 作業区分=残土受け入れ地での処理;	m 3	0.69	
						基礎掘削及びスパイラルダクト立込 作業種別=照明灯基礎 500φ2m以下;	基	1	
						基礎砕石 砕石の厚さ=7.5cmを超え12.5cm以下; 砕石の種類=再生クラッシュラン 40~0; 費用の内訳=全ての費用;	m 2	0.78	
						コンクリート 構造物種別=小型構造物; 打設工法=人力打設; コンクリート規格=各種; 養生工の種類=一般養生; 現場内小運搬の有無=無し; 費用の内訳=全ての費用;	m 3	0.33	
						スパイラルダクト(亜鉛引き) 直管 φ500mm m×0.6t	m	1.7	
						照明用アンカボルト □25mm φ25mm 600mm SS400 FB-65×6 M24ねじ部メッキHDZ35 N・PW付	kg	15.4	
接地設置 作業種別=D種接地; 基礎床板掘3m以内による補正=補正あり;	極	1							
接地棒用リード端子 E-B10 10φ用8×500	本	1							
連結式接地棒 φ10×1500mm	本	1							
600Vビニル絶縁電線 IV 3.5mm2	m	3							

見積参考資料

工事名	国道 8 号東沼波電線共同溝 P F I 事業 (当 初)				工種区分	舗装工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項		
						名称	単位	数量
		基		9		硬質ビニル電線管 VE 16mm	m	1

見積参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業 (当初)				工種区分	舗装工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参考事項		
						名称	単位	数量
照明基礎 (多目的柱)	φ800 L=2600mm (L-3)					舗装版切断	m	5.6
						舗装版種別=アスファルト舗装版; アスファルト舗装版厚=15cm以下; 費用の内訳=全ての費用;		
						舗装版破碎	m ²	8.62
						舗装版種別=アスファルト舗装版; 障害等の有無=無し; 騒音振動対策=不要; 舗装版厚=15cm以下; 積込作業の有無=有り; 費用の内訳=全ての費用;		
						床掘り	m ³	5.29
						土質=土砂; 施工方法=上記以外(小規模); 費用の内訳=全ての費用;		
						埋戻し	m ³	2.36
						施工方法=上記以外(小規模); 土質=土砂; 費用の内訳=全ての費用;		
						土砂等運搬	m ³	2.67
						土砂等発現場=小規模; 積込機種・規格=バックホ山積0.28m ³ (平積0.2m ³); 土質=土砂(岩塊・玉石混り土含む); DID区間の有無=有り; 運搬距離(km)(DID区間有)=12.0km以下;		
整地	m ³	2.67						
作業区分=残土受入れ地での処理;								
表層(歩道部)	m ²	8.12						
平均幅員=1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下); 1層当り平均仕上り厚(50mm以下)(実数入力)=40mm; 材料=各種(2.20以上2.30t/m ³ 未満); 瀝青材料種類=無し; 費用の内訳=全ての費用;								
基礎碎石	m ²	0.78						
碎石の厚さ=7.5cmを超え12.5cm以下; 碎石の種類=再生クラッシュ 40~0; 費用の内訳=全ての費用;								
コンクリート	m ³	1.31						
構造物種別=小型構造物; 打設工法=人力打設; コンクリート規格=各種; 養生工の種類=一般養生; 現場内小運搬の有無=無し; 費用の内訳=全ての費用;								

見積参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業 (当初)					工種区分	舗装工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項			
						名称	単位	数量	
		基		1		スパイラルダクト (亜鉛引き) 直管 φ800mm m×0.8t □400mm φ28mm 1050mm SS400 FB-65×6 M27ねじ部メ ッHDZ35 N・PW付 接地設置 作業種別=D種接地; 基礎床板掘3m以内による補正= 補正あり; 接地棒用リード端子 E-B10 10φ用8×50 0 連結式接地棒 φ10×1500mm 600Vビニル絶縁電線 1V 3.5mm ² 硬質ビニル電線管 VE 16mm	m kg 極 本 本 m m	2.6 46.56 1 1 1 3 1	

見積参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業 (当初)					工種区分	舗装工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項			
						名称	単位	数量	
照明基礎 (多目的柱)	φ800 L=2200mm (L-6, L-7)					< 1 基当り >			
						舗装版切断 舗装版種別=アスファルト舗装版; アスファルト舗装版厚=15cm以下; 費用の内訳=全ての費用;	m	5.6	
						舗装版破碎 舗装版種別=アスファルト舗装版; 障害等の有無=無し; 騒音振動対策=不要; 舗装版厚=15cm以下; 積込作業の有無=有り; 費用の内訳=全ての費用;	m ²	8.62	
						床掘り 土質=土砂; 施工方法=上記以外(小規模); 費用の内訳=全ての費用;	m ³	4.51	
						埋戻し 施工方法=上記以外(小規模); 土質=土砂; 費用の内訳=全ての費用;	m ³	1.78	
						土砂等運搬 土砂等発生現場=小規模; 積込機種・規格=バックホ山積0.28m ³ (平積0.2m ³); 土質=土砂(岩塊・玉石混り土含む); DID区間の有無=有り; 運搬距離(km)(DID区間有)=12.0km以下;	m ³	2.53	
						整地 作業区分=残土受入れ地での処理;	m ³	2.53	
						表層(歩道部)	m ²	8.12	
						基礎碎石 碎石の厚さ=7.5cmを超え12.5cm以下; 碎石の種類=再生クラッシュ 40~0; 費用の内訳=全ての費用;	m ²	0.78	
						コンクリート 構造物種別=小型構造物; 打設工法=人力打設; コンクリート規格=各種; 養生工の種類=一般養生; 現場内小運搬の有無=無し; 費用の内訳=全ての費用;	m ³	1.11	
スパイラルダクト(亜鉛引き) 直管 φ800mm m×0.8t	m	2.2							
□400mm φ25mm 850mm SS400 FB-65×6 M24ねじ部メッキ									

見積参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業 (当初)					工種区分	舗装工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項			
						名 称	単 位	数 量	
		基		2		HDZ35 N・PW付 接地設置 作業種別=D種接地；基礎床板掘3m以内による補正=補正あり； 接地棒用リード端子 E-B10 10φ用8×50 連結式接地棒 φ10×1500mm 600Vビニル絶縁電線 IV 3.5mm ² 硬質ビニル電線管 VE 16mm	kg 極 本 本 m m	35.92 1 1 1 3 1	

見積参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業 (当初)				工種区分	舗装工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項		
						名称	単位	数量
照明基礎 (多目的柱)	φ800 L=2100mm (L-4)					舗装版切断	m	5.6
						舗装版種別=アスファルト舗装版; アスファルト舗装版厚=15cm以下; 費用の内訳=全ての費用;		
						舗装版破碎	m ²	8.62
						舗装版種別=アスファルト舗装版; 障害等の有無=無し; 騒音振動対策=不要; 舗装版厚=15cm以下; 積込作業の有無=有り; 費用の内訳=全ての費用;		
						床掘り	m ³	4.31
						土質=土砂; 施工方法=上記以外(小規模); 費用の内訳=全ての費用;		
						埋戻し	m ³	1.63
						施工方法=上記以外(小規模); 土質=土砂; 費用の内訳=全ての費用;		
						土砂等運搬	m ³	2.5
						土砂等発生現場=小規模; 積込機種・規格=バックホ山積0.28m ³ (平積0.2m ³); 土質=土砂(岩塊・玉石混り土含む); DID区間の有無=有り; 運搬距離(km)(DID区間有)=12.0km以下;		
整地	m ³	2.5						
作業区分=残土受入れ地での処理;								
表層(歩道部)	m ²	8.12						
平均幅員=1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下); 1層当り平均仕上り厚(50mm以下)(実数入力)=40mm; 材料=各種(2.20以上2.30t/m ³ 未満); 瀝青材料種類=無し; 費用の内訳=全ての費用;								
基礎碎石	m ²	0.78						
碎石の厚さ=7.5cmを超え12.5cm以下; 碎石の種類=再生クラッシュ 40~0; 費用の内訳=全ての費用;								
コンクリート	m ³	1.06						
構造物種別=小型構造物; 打設工法=人力打設; コンクリート規格=各種; 養生工の種類=一般養生; 現場内小運搬の有無=無し; 費用の内訳=全ての費用;								

見積参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業 (当初)					工種区分	舗装工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項			
						名称	単位	数量	
		基		1		スパイラルダクト (亜鉛引き) 直管 φ800mm m×0.8t □400mm φ25mm 800mm SS400 FB-65×6 M24ねじ部メッキ HDZ35 N・PW付 接地設置 作業種別=D種接地; 基礎床板掘3m以内による補正=補正あり; 接地棒用リード端子 E-B10 10φ用8×50 連結式接地棒 φ10×1500mm 600Vビニル絶縁電線 1V 3.5mm ² 硬質ビニル電線管 VE 16mm	m kg 極 本 本 m m	2.1 34.4 1 1 1 3 1	

見積参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業				(当 初)	工種区分	舗装工事	
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項		
						名称	単位	数量
照明基礎 (多目的柱)	φ800 L=1800mm (R-4, R-9)					< 1 基当り >		
						舗装版切断 舗装版種別=アスファルト舗装版; アスファルト舗装版厚=15cm以下; 費用の内訳=全ての費用;	m	5.6
						舗装版破砕 舗装版種別=アスファルト舗装版; 障害等の有無=無し; 騒音振動対策=不要; 舗装版厚=15cm以下; 積込作業の有無=有り; 費用の内訳=全ての費用;	m ²	8.62
						床掘り 土質=土砂; 施工方法=上記以外(小規模); 費用の内訳=全ての費用;	m ³	3.72
						埋戻し 施工方法=上記以外(小規模); 土質=土砂; 費用の内訳=全ての費用;	m ³	1.2
						土砂等運搬 土砂等発生現場=小規模; 積込機種・規格=バックホ山積0.28m ³ (平積0.2m ³); 土質=土砂(岩塊・玉石混り土含む); DID区間の有無=有り; 運搬距離(km)(DID区間有)=12.0km以下;	m ³	2.39
						整地 作業区分=残土受入れ地での処理;	m ³	2.39
						表層(歩道部) 平均幅員=1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下); 1層当り平均仕上り厚(50mm以下)(実数入力)=40mm; 材料=各種(2.20以上2.30t/m ³ 未満); 瀝青材料種類=無し; 費用の内訳=全ての費用;	m ²	8.12
						基礎砕石 砕石の厚さ=7.5cmを超え12.5cm以下; 砕石の種類=再生クラッシュ 40~0; 費用の内訳=全ての費用;	m ²	0.78
						コンクリート 構造物種別=小型構造物; 打設工法=人力打設; コンクリート規格=各種; 養生工の種類=一般養生; 現場内小運	m ³	0.9

見積参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業 (当初)					工種区分	舗装工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項			
						名称	単位	数量	
		基		2		搬の有無=無し；費用の内訳=全ての費用； スパイラルダクト（亜鉛引き）直管 φ800mm m×0.8t □350mm φ25mm 850mm SS400 FB-65×6 M24ねじ部メッキ HDZ35 N・PW付 接地設置 作業種別=D種接地；基礎床板掘3m以内による補正=補正あり； 接地棒用リード端子 E-B10 10φ用8×500 連結式接地棒 φ10×1500mm 600Vビニル絶縁電線 1V 3.5mm ² 硬質ビニル電線管 VE 16mm	m kg 極 本 本 m m	1.8 21.64 1 1 1 3 1	

見積参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業 (当初)				工種区分	舗装工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項		
						名称	単位	数量
照明基礎 (多目的柱)	φ800 L=1700mm (L-8)					舗装版切断	m	5.6
						舗装版種別=アスファルト舗装版; アスファルト舗装版厚=15cm以下; 費用の内訳=全ての費用;		
						舗装版破砕	m ²	8.62
						舗装版種別=アスファルト舗装版; 障害等の有無=無し; 騒音振動対策=不要; 舗装版厚=15cm以下; 積込作業の有無=有り; 費用の内訳=全ての費用;		
						床掘り	m ³	3.53
						土質=土砂; 施工方法=上記以外(小規模); 費用の内訳=全ての費用;		
						埋戻し	m ³	1.06
						施工方法=上記以外(小規模); 土質=土砂; 費用の内訳=全ての費用;		
						土砂等運搬	m ³	2.35
						整地	m ³	2.35
						作業区分=残土受入れ地での処理;		
						表層(歩道部)	m ²	8.12
						平均幅員=1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下); 1層当り平均仕上り厚(50mm以下)(実数入力)=40mm; 材料=各種(2.20以上2.30t/m ³ 未満); 瀝青材料種類=無し; 費用の内訳=全ての費用;		
						基礎砕石	m ²	0.78
						砕石の厚さ=7.5cmを超え12.5cm以下; 砕石の種類=再生クラッシュ 40~0; 費用の内訳=全ての費用;		
						コンクリート	m ³	0.85
						構造物種別=小型構造物; 打設工法=人力打設; コンクリート規格=各種; 養生工の種類=一般養生; 現場内小運搬の有無=無し; 費用の内訳=全ての費用;		
						スパイラルダクト(亜鉛引き) 直管 φ800mm	m	1.7
						m×0.8t		
						□350mm φ25mm 750mm SS400 FB-65×6 M24ねじ部メッキ		
						HDZ35 N・PW付	kg	20.12

見積参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業 (当初)					工種区分	舗装工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項			
						名称	単位	数量	
		基		1		接地設置 作業種別=D種接地；基礎床板掘3m以内による補正=補正あり； 接地棒用リード端子 E-B10 10φ用8×500 連結式接地棒 φ10×1500mm 600Vビニル絶縁電線 IV 3.5mm ² 硬質ビニル電線管 VE 16mm	極 本 本 m m	1 1 1 3 1	

見積参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業 (当初)				工種区分	舗装工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項		
						名称	単位	数量
照明基礎 (多目的柱)	φ800 L=1700mm (R-7)					舗装版切断	m	5.6
						舗装版種別=アスファルト舗装版; アスファルト舗装版厚=15cm以下; 費用の内訳=全ての費用;		
						舗装版破碎	m ²	8.62
						舗装版種別=アスファルト舗装版; 障害等の有無=無し; 騒音振動対策=不要; 舗装版厚=15cm以下; 積込作業の有無=有り; 費用の内訳=全ての費用;		
						床掘り	m ³	3.53
						土質=土砂; 施工方法=上記以外(小規模); 費用の内訳=全ての費用;		
						埋戻し	m ³	1.06
						施工方法=上記以外(小規模); 土質=土砂; 費用の内訳=全ての費用;		
						土砂等運搬	m ³	2.35
						整地	m ³	2.35
						作業区分=残土受入れ地での処理;		
						表層(歩道部)	m ²	8.12
						平均幅員=1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下); 1層当り平均仕上り厚(50mm以下)(実数入力)=40mm; 材料=各種(2.20以上2.30t/m ³ 未満); 瀝青材料種類=無し; 費用の内訳=全ての費用;		
						基礎碎石	m ²	0.78
						碎石の厚さ=7.5cmを超え12.5cm以下; 碎石の種類=再生クラッシュ 40~0; 費用の内訳=全ての費用;		
						コンクリート	m ³	0.85
						構造物種別=小型構造物; 打設工法=人力打設; コンクリート規格=各種; 養生工の種類=一般養生; 現場内小運搬の有無=無し; 費用の内訳=全ての費用;		
						スパイラルダクト(亜鉛引き) 直管 φ800mm	m	1.7
						m×0.8t		
						□350mm φ25mm 800mm SS400 FB-65×6 M24ねじ部メッキ		
						HDZ35 N・PW付	kg	20.88

見積参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業 (当初)					工種区分	舗装工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項			
						名称	単位	数量	
		基		1		接地設置 作業種別=D種接地；基礎床板掘3m以内による補正=補正あり； 接地棒用リード端子 E-B10 10φ用8×500 連結式接地棒 φ10×1500mm 600Vビニル絶縁電線 IV 3.5mm ² 硬質ビニル電線管 VE 16mm	極	1	
							本	1	
							本	1	
							m	3	
							m	1	

見積参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業 (当初)				工種区分	舗装工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項		
						名称	単位	数量
照明基礎 (多目的柱)	φ800 L=1600mm (L-5)					舗装版切断	m	5.6
						舗装版種別=アスファルト舗装版; アスファルト舗装版厚=15cm以下; 費用の内訳=全ての費用;		
						舗装版破碎	m ²	8.62
						舗装版種別=アスファルト舗装版; 障害等の有無=無し; 騒音振動対策=不要; 舗装版厚=15cm以下; 積込作業の有無=有り; 費用の内訳=全ての費用;		
						床掘り	m ³	3.33
						土質=土砂; 施工方法=上記以外(小規模); 費用の内訳=全ての費用;		
						埋戻し	m ³	0.91
						施工方法=上記以外(小規模); 土質=土砂; 費用の内訳=全ての費用;		
						土砂等運搬	m ³	2.32
						土砂等発現場=小規模; 積込機種・規格=バックホ山積0.28m ³ (平積0.2m ³); 土質=土砂(岩塊・玉石混り土含む); DID区間の有無=有り; 運搬距離(km)(DID区間有)=12.0km以下;		
整地	m ³	2.32						
作業区分=残土受入れ地での処理;								
表層(歩道部)	m ²	8.12						
平均幅員=1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下); 1層当り平均仕上り厚(50mm以下)(実数入力)=40mm; 材料=各種(2.20以上2.30t/m ³ 未満); 瀝青材料種類=無し; 費用の内訳=全ての費用;								
基礎碎石	m ²	0.78						
碎石の厚さ=7.5cmを超え12.5cm以下; 碎石の種類=再生クラッシュ 40~0; 費用の内訳=全ての費用;								
コンクリート	m ³	0.8						
構造物種別=小型構造物; 打設工法=人力打設; コンクリート規格=各種; 養生工の種類=一般養生; 現場内小運搬の有無=無し; 費用の内訳=全ての費用;								

見積参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業 (当初)					工種区分	舗装工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項			
						名称	単位	数量	
						スパイラルダクト (亜鉛引き) 直管 φ800mm × 0.8t	m	1.6	
						□350mm φ25mm 700mm SS400 FB-65×6 M24ねじ部メッキ	kg	19.36	
						HDZ35 N・PW付	極	1	
						接地設置 作業種別=D種接地; 基礎床板掘3m以内による補正=補正あり;			
						接地棒用リード端子 E-B10 10φ用8×500	本	1	
						連結式接地棒 φ10×1500mm	本	1	
						600Vビニル絶縁電線 1V 3.5mm ²	m	3	
						硬質ビニル電線管 VE 16mm	m	1	
		基		1					
道路照明灯設置 (単独柱)	照明柱(丸テーパー直線形) H=10m LED KCE090-2C (L-1, L-2, R-1, R-2)					< 1 基当り > 道路照明灯建柱 施工区分=GL8~12m 質量350kg以下; トラックレンの深夜割増の区分=割増あり; トラックレン深夜割増率=1.225 無;	基	1	
						照明器具取付 作業種別=照明器具取付; 作業内容による補正=新設; 高所作業車の持込貸与の区分=持込;	台	1	
						LED道路照明器具(建電協型)用専用ケーブル直線型ポール用	本	1	
						LED道路照明器具(建電協型) KCE090-2C (交差点用)	台	1	
		基		4		ポール内ジョイントボックス SB-902B20-N (単相用)	個	1	

見積参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業 (当初)					工種区分	舗装工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項			
						名称	単位	数量	
道路照明灯設置 (単独柱)	照明柱(丸テーパー直線形) H=10m LED KCE090-2C (R-3)	基		1		道路照明灯建柱 施工区分=GL8~12m 質量350kg以下;トラックレンの深夜割増の区分=割増あり;トラックレン深夜割増率=1.225 無; 照明器具取付 作業種別=照明器具取付;作業内容による補正=新設;高所作業車の持込貸与の区分=持込; LED道路照明器具(建電協型)用専用ケーブル直線型ポール用 LED道路照明器具(建電協型) KCE090-2C(交差点用) ポール内ジョイントボックス SB-902B20-N(単相用) 自動点滅器取付(ポール取付) 作業種別=自動点滅器(ポール取付);作業内容による補正=新設; 光電式自動点滅器 プラグイン式 200V 3A	基 台 本 台 個 個 個	1 1 1 1 1 1	
道路照明灯設置 (単独柱)	照明柱(丸テーパー直線形) H=10m LED KCE070-2C (L-9, R-6)	基		2		< 1 基当り > 道路照明灯建柱 施工区分=GL8~12m 質量350kg以下;トラックレンの深夜割増の区分=割増あり;トラックレン深夜割増率=1.225 無; 照明器具取付 作業種別=照明器具取付;作業内容による補正=新設;高所作業車の持込貸与の区分=持込; LED道路照明器具(建電協型)用専用ケーブル直線型ポール用 LED道路照明器具(建電協型) KCE070-2C(交差点用) ポール内ジョイントボックス SB-902B20-N(単相用)	基 台 本 台 個	1 1 1 1 1	

見積参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業 (当初)					工種区分	舗装工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参考事項			
						名称	単位	数量	
道路照明灯設置 (単独柱)	照明柱(丸テーパー直線形) H=10m LED KCE070-2C (R-8)	基		1		道路照明灯建柱 施工区分=GL8~12m 質量350kg以下;トラックレンの深夜割増の区分=割増あり;トラックレן深夜割増率=1.225 無; 照明器具取付 作業種別=照明器具取付;作業内容による補正=新設;高所作業車の持込貸与の区分=持込; LED道路照明器具(建電協型)用専用ケーブル直線型ポール用 LED道路照明器具(建電協型) KCE070-2C(交差点用) ポール内ジョイントボックス SB-902B20-N(単相用) 自動点滅器取付(ポール取付) 作業種別=自動点滅器(ポール取付);作業内容による補正=新設; 光電式自動点滅器 プラグイン式 200V 3A	基 台 本 台 個 個 個	1 1 1 1 1 1	

見積参考資料

工事名	国道 8 号東沼波電線共同溝 P F I 事業				(当 初)	工種区分	舗装工事	
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項		
						名称	単位	数量
道路照明灯設置 (単独柱)	照明柱(丸テーパー直線形) H=10m LED KCE070-2 (R-5)	基		1		道路照明灯建柱 施工区分=GL8～12m 質量350kg以下;トラックレンの深夜割増の区分=割増あり;トラックレン深夜割増率=1.225 無; 照明器具取付 作業種別=照明器具取付;作業内容による補正=新設;高所作業車の持込貸与の区分=持込; LED道路照明器具(建電協型)用専用ケーブル直線型ポール用 LED道路照明器具(建電協型) KCE070-2 ポール内ジョイントボックス SB-902B20-N(単相用) 自動点滅器取付(ポール取付) 作業種別=自動点滅器(ポール取付);作業内容による補正=新設; 光電式自動点滅器 プラグイン式 200V 3A	基 台 本 台 個 個 個	1 1 1 1 1
道路照明灯設置 (多目的柱)	段付丸テーパー直線形 H=10m φ267.4×6.6×6.8m φ107～75×4.5×3.2m KCE090-2C (L-3)	基		1		道路照明灯建柱 施工区分=GL8～12m 質量1000kg以下;トラックレンの深夜割増の区分=割増あり;トラックレン深夜割増率=1.225 無; 照明器具取付 作業種別=照明器具取付;作業内容による補正=新設;高所作業車の持込貸与の区分=持込; LED道路照明器具(建電協型)用専用ケーブル直線型ポール用 LED道路照明器具(建電協型) KCE090-2C(交差点用) ポール内ジョイントボックス SB-902B20-N(単相用) 多目的照明柱(段付きテーパーポール) H=10m φ267.4×6.6×6.8m φ107～75×4.5×3.2m	基 台 本 台 個 本	1 1 1 1 1

見積参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業 (当初)					工種区分	舗装工事				
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参考事項					
						名称	単位	数量			
道路照明灯設置 (多目的柱)	段付丸テーパー直線 形 H=10m φ267.4 ×5.8×6.8m φ107 7~75×4.5×3.2m KCE090-2C (L-4)	基		1		道路照明灯建柱	基	1			
						<small>施工区分=GL8~12m 質量1000kg以下;トラックレーンの深夜割増の区分=割増あり;トラックレーン深夜割増率=1.225 無;</small>					
						照明器具取付	台	1			
						<small>作業種別=照明器具取付; 作業内容による補正=新設; 高所作業車の持込貸与の区分=持込;</small>					
						LED道路照明器具(建電協型)用専用ケーブル直線型ポール用	本	1			
						LED道路照明器具(建電協型) KCE090-2C(交差点用)	台	1			
						ポール内ジョイントボックス SB-902B20-N(単相用)	個	1			
						多目的照明柱(段付きテーパーポール) H=10m φ267.4×5.8×6.8m φ107~75×4.5×3.2m	本	1			
自動点滅器取付(ポール取付)	個	1									
<small>作業種別=自動点滅器(ポール取付); 作業内容による補正=新設;</small>											
						光電式自動点滅器 プラグイン式 200V 3A	個	1			

見積参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業 (当初)					工種区分	舗装工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参考事項			
						名称	単位	数量	
道路照明灯設置 (多目的柱)	段付丸テーパー直線 形 H=10m φ 190.7 ×5.3×6.8m φ 107 7~75×4.5×3.2m KCE090-2C (R-4)	基		1		道路照明灯建柱 施工区分=GL8~12m 質量1000kg以下;トラックレーンの深夜割増の区分=割増あり;トラックレーン深夜割増率=1.225 無;	基	1	
						照明器具取付 作業種別=照明器具取付;作業内容による補正=新設;高所作業車の持込貸与の区分=持込;	台	1	
道路照明灯設置 (多目的柱)	段付丸テーパー直線 形 H=10m φ 190.7 ×5.3×6.8m φ 107 7~75×4.5×3.2m KCE070-2C (L-5, L-8, R-7, R-9)	基		4		LED道路照明器具(建電協型)用専用ケーブル直線型ポール用	本	1	
						LED道路照明器具(建電協型) KCE090-2C (交差点用)	台	1	
道路照明灯設置 (多目的柱)	段付丸テーパー直線 形 H=10m φ 190.7 ×5.3×6.8m φ 107 7~75×4.5×3.2m KCE070-2C (L-5, L-8, R-7, R-9)	基		4		ポール内ジョイントボックス SB-902B20-N (単相用)	個	1	
						多目的照明柱(段付きテーパーポール) H=10m φ 190.7×5.3×6.8m φ 107~75×4.5×3.2m	本	1	

見積参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業 (当初)					工種区分	舗装工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項			
						名称	単位	数量	
道路照明灯設置 (多目的柱)	段付丸テーパー直線 形 H=10m φ 216.3 ×5.8×6.8m φ 10 7~75×4.5×3.2m KCE070-2 (L-6, L-7)	基		2		< 1 基当たり > 道路照明灯建柱 施工区分=GL8~12m 質量1000kg以下;トラックレンの深夜割増の区分=割増あり;トラックレンの深夜割増率=1.225 無; 照明器具取付 作業種別=照明器具取付;作業内容による補正=新設;高所作業車の持込貸与の区分=持込; LED道路照明器具(建電協型)用専用ケーブル直線型ポール用 LED道路照明器具(建電協型) KCE070-2C(交差点用) ポール内ジョイントボックス SB-902B20-N(単相用) 多目的照明柱(段付きテーパーポール) H=10m φ 216.3×5.8×6.8m φ 107~75×4.5×3.2m	基 台 本 台 個 本	1 1 1 1 1	
道路照明設備撤去工 (夜間)		式		1					
道路照明灯撤去		基		7		< 1 基当たり > 道路照明灯撤去 作業区分=GL8~12m 質量350kg以下;トラックレンの深夜割増の区分=割増あり;トラックレンの深夜割増率=1.225 無;	基	1	
運搬処理工 (夜間)		式		1					

見積参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業 (当初)					工種区分	舗装工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参考事項			
						名称	単位	数量	
殻運搬	アスファルト殻(掘削)	m3		3		< 1 m3当り > 殻運搬 殻発生作業=舗装版破碎; 積込工法区分=機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm以下); DID区間の有無=有り; 運搬距離(km)(DID区間有)=6.0km以下; 費用の内訳=全ての費用;	m3	1	
殻処分	アスファルト殻(掘削)	m3		3		< 1 m3当り > 処分費 (m3)	m3	1	
現場発生品運搬	道路照明灯	式		1		現場発生品・支給品運搬 トラック機種=クレーン装置付2t級2t吊(参)荷台長L=3.0m荷台幅W=1.6m; 片道運搬距離(km)=14.0km以下; 1回当り平均積載質量(t)=0.8t超1.1t以下;	回	1	
構造物撤去工		式		1					
防護柵撤去工(夜間)		式		1					
防護柵(横断・転落防止柵)撤去	柵高 0.8m 土中建込	m		53		< 1 m当り > 防護柵(横断・転落防止柵)撤去工 施工区分=土中建込; 防護柵種類=ビーム式・パネル式; 支柱間隔=3m; 時間的制約を受ける場合の補正=有; 夜間作業の補正=有;	m	1	
構造物取壊し工(夜間)		式		1					
コンクリート構造物取壊し	無筋構造物 機械施工	m3		91		< 1 m3当り > 構造物とりこわし 構造物区分=無筋構造物; 工法区分=機械施工; 時間的制約の有無=著しく有り; 夜間作業の有無=有り; 低騒音・低振動対策=不要;	m3	1	

見積参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業 (当初)					工種区分	舗装工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項			
						名 称	単 位	数 量	
舗装版切断	コンクリート構造物 15cm超30cm以下	m		21		< 1 m当り > 舗装版切断 コンクリート構造物 15cm超30cm以下	m	1	
舗装版切断	アスファルト舗装版 15cm以下	m		190		< 1 m当り > 舗装版切断 舗装版種別=アスファルト舗装版; アスファルト舗装版厚=15cm以下; 費用の内訳=全ての費用;	m	1	
舗装版破碎	アスファルト舗装版 舗装版厚 4cm	m2		5,300		< 1 m2当り > 舗装版破碎 舗装版種別=アスファルト舗装版; 障害等の有無=無し; 騒音振動対策=不要; 舗装版厚=15cm以下; 積込作業の有無=有り; 費用の内訳=全ての費用;	m 2	1	
舗装版破碎	アスファルト舗装版 舗装版厚 5cm	m2		2,600		< 1 m2当り > 舗装版破碎 舗装版種別=アスファルト舗装版; 障害等の有無=無し; 騒音振動対策=不要; 舗装版厚=15cm以下; 積込作業の有無=有り; 費用の内訳=全ての費用;	m 2	1	
運搬処理工 (夜間)		式		1					
殻運搬	コンクリート殻(無筋)	m3		91		< 1 m3当り > 殻運搬 殻発生作業=コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とこわし; 積込工法区分=機械積込; DID区間の有無=有り; 運搬距離(km)(DID区間)=5.0km以下; 費用の内訳=全ての費用;	m 3	1	
殻運搬	アスファルト殻(掘削)	m3		342		< 1 m3当り > 殻運搬 殻発生作業=舗装版破碎; 積込工法区分=機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm以下); DID区間の有無=有り; 運搬距離(km)(DID区間)=6.0km以下; 費用の内訳=全ての費用;	m 3	1	

見積参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業 (当初)					工種区分	舗装工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参考事項			
						名称	単位	数量	
殻処分	コンクリート殻(無筋)	m ³		91		< 1 m ³ 当り > 処分費 (m ³)	m ³	1	
殻処分	アスファルト殻(掘削)	m ³		342		< 1 m ³ 当り > 処分費 (m ³)	m ³	1	
現場発生品運搬	横断防止柵	式		1		現場発生品・支給品運搬 トラック機種=クレーン装置付2t級2t吊(参)荷台長L=3.0m荷台幅W=1.6m; 片道運搬距離(km)=14.0km以下; 1回当り平均積載質量(t)=0.5t超0.8t以下;	回	1	
仮設工		式		1					
土留・仮締切工(夜間)		式		1					
軽量鋼矢板		式		1		軽量鋼矢板設置・撤去 軽量鋼矢板賃料(LSP-II型) H=2.0m 供用日13日 修理費及び損耗費1回 軽量鋼矢板賃料(LSP-II型) H=2.5m 供用日16日 修理費及び損耗費1回 軽量鋼矢板賃料(LSP-II型) H=3.0m 供用日11日 修理費及び損耗費1回 鋼製切梁ホルト 750~1250(程度) 22日 アルミ腹起し 幅110~120高さ120~130×2000 (120×120) 22日	m t t t 本 本	50 0.5 0.8 0.8 6 6	
電線共同溝		式		1					
仮設工		式		1					

見積参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業 (当初)					工種区分	舗装工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参考事項			
						名称	単位	数量	
土留・仮締切工 (夜間)		式		1					
軽量鋼矢板(電線共同溝)		式		1		軽量鋼矢板設置・撤去 軽量鋼矢板 LSP-II型 鋼製切梁サポート 1200~1800(程度) 198日 アルミ腹起し 幅110~120高さ120~130×4000(120×120) 86日 アルミ腹起し 幅110~120高さ120~130×3000(120×120) 24日 アルミ腹起し 幅110~120高さ120~130×3000(110×130) 106日	m t 本 本 本 本	952 1.9 4 3 4 4	
仮舗装工 (幹線車道部)(夜間)		式		1					
表層(車道・路肩部)	再生粗粒度アスファルト混合物(20) 舗装厚 50mm 1.4m未満	式		1		表層(車道・路肩部) 平均幅員=1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下) ; 1層当り平均仕上り厚(50mm以下)(実数入力)=50 m m; 材料=各種(2.30以上2.40t/m3未満); 瀝青材料種類=タックコート PK-4; 費用の内訳=全ての費用;	m ²	836	
仮舗装工 (支道車道部)(夜間)		式		1					
表層(車道・路肩部)	再生粗粒度アスファルト混合物(20) 舗装厚 50mm 1.4m未満	式		1		表層(車道・路肩部) 平均幅員=1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下) ; 1層当り平均仕上り厚(50mm以下)(実数入力)=50 m m; 材料=各種(2.30以上2.40t/m3未満); 瀝青材料種類=プライムコート PK-3; 費用の内訳=全ての費用;	m ²	270	
仮舗装工 (歩道一般部)(夜間)		式		1					

見積参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業 (当初)					工種区分	舗装工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項			
						名称	単位	数量	
表層(歩道部)	再生粗粒度アスファルト混合物(20) 舗装厚 40mm 1.4m未満	式		1		表層(歩道部) 平均幅員=1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下) ; 1層当り平均仕上り厚(50mm以下)(実数入力)=40 m m; 材料=各種(2.20以上2.30t/m3未満); 瀝青材料種類=無し; 費用の内訳=全ての費用;	m ²	2,720	
仮舗装工 (乗入部Ⅰ種)(夜間)		式		1					
表層(車道・路肩部)	再生粗粒度アスファルト混合物(20) 舗装厚 50mm 1.4m未満	式		1		表層(車道・路肩部) 平均幅員=1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下) ; 1層当り平均仕上り厚(50mm以下)(実数入力)=50 m m; 材料=各種(2.30以上2.40t/m3未満); 瀝青材料種類=無し; 費用の内訳=全ての費用;	m ²	28	
仮舗装工 (乗入部Ⅱ種)(夜間)		式		1					
表層(車道・路肩部)	再生粗粒度アスファルト混合物(20) 舗装厚 50mm 1.4m未満	式		1		表層(車道・路肩部) 平均幅員=1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下) ; 1層当り平均仕上り厚(50mm以下)(実数入力)=50 m m; 材料=各種(2.30以上2.40t/m3未満); 瀝青材料種類=タックコート PK-4; 費用の内訳=全ての費用;	m ²	565	
仮舗装工 (乗入部Ⅲ種)(夜間)		式		1					
表層(車道・路肩部)	再生粗粒度アスファルト混合物(20) 舗装厚 50mm 1.4m未満	式		1		表層(車道・路肩部) 平均幅員=1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下) ; 1層当り平均仕上り厚(50mm以下)(実数入力)=50 m m; 材料=各種(2.30以上2.40t/m3未満); 瀝青材料種類=タックコート PK-4; 費用の内訳=全ての費用;	m ²	176	
交通管理工 (夜間)		式		1					

見積参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業 (当初)					工種区分	舗装工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項			
						名称	単位	数量	
交通誘導警備員		式		1		交通誘導警備員 A 交通誘導警備員 B	式 式	1 1	
舗装版撤去工		式		1					
舗装版破砕工 (夜間)		式		1					
舗装版切断	アスファルト舗装版 15cm以下	m		12,180		< 1 m当り > 舗装版切断 舗装版種別=アスファルト舗装版; アスファルト舗装版厚=15cm以下; 費用の内訳=全ての費用;	m	1	
舗装版破砕	アスファルト舗装版 舗装版厚 4cm	m2		2,900		< 1 m2当り > 舗装版破砕積込	m 2	1	
舗装版破砕	アスファルト舗装版 舗装版厚 5cm	m2		300		< 1 m2当り > 舗装版破砕積込	m 2	1	
舗装版破砕	アスファルト舗装版 舗装版厚 10cm	m2		570		< 1 m2当り > 舗装版破砕積込	m 2	1	
舗装版破砕	アスファルト舗装版 舗装版厚 15cm	m2		1,020		< 1 m2当り > 舗装版破砕積込	m 2	1	
殻運搬	アスファルト殻	m3		339		< 1 m3当り > 運搬 (電線共同溝) 積載区分=アスファルト塊; DID区間の有無=有り; 運搬距離(km) (DID区間有)=6.0km以下;	m 3	1	
殻処分	アスファルト殻	m3		339		< 1 m3当り > 処分費 (m 3)	m 3	1	

見積参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業 (当初)					工種区分	舗装工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項			
						名称	単位	数量	
開削土工		式		1					
掘削工 (夜間)		式		1					
開削掘削	土砂	式		1		床掘り	m ³	4,900	
埋戻し工 (夜間)		式		1					
埋戻し・締固め	土砂	式		1		埋戻し・締固め 土質=土砂;	m ³	1,100	
埋戻し・締固め	中埋砂	式		1		埋戻し・締固め 土質=中埋砂;	m ³	2,100	
残土処理工 (夜間)		式		1					
整地	残土受入れ地での 処理	式		1		整地 作業区分=残土受入れ地での処理;	m ³	3,700	
土砂等運搬	土砂	式		1		運搬(電線共同溝) 積載区分=土砂; DID区間の有無=有り; 運搬距離(km) (DID区間有)=10.5km以下;	m ³	3,710	
電線共同溝工		式		1					

見積参考資料

工事名	国道 8 号東沼波電線共同溝 P F I 事業 (当 初)					工種区分	舗装工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項			
						名称	単位	数量	
管路工(管路部) 【幹線部】(夜間)		式		1					
埋設管路	電線共同溝用合成樹脂管(通信用) 径 150mm	m		2,956		管路材設置 作業区分=埋設部；設置区分=FA管設置； 管路材設置 作業区分=埋設部；設置区分=FA管設置； 呼び線 シーアイペット線 径 2.5mm	m	2,463.3	
埋設管路	電線共同溝用合成樹脂管(通信用) 径 75mm	m		3,410		管路材設置 作業区分=埋設部；設置区分=単管設置； 管路材設置 作業区分=埋設部；設置区分=単管設置； 呼び線 シーアイペット線 径 2.5mm	m	2,739.3	
埋設管路	電線共同溝用合成樹脂管(通信用) 径 50mm	m		11,946		管路材設置 作業区分=埋設部；設置区分=単管設置； 管路材設置 作業区分=埋設部；設置区分=単管設置； 呼び線 シーアイペット線 径 2.5mm	m	9,920.5	
埋設管路	電線共同溝用合成樹脂管(電力用) 径 100mm	m		5,907		管路材設置 作業区分=埋設部；設置区分=単管設置； 管路材設置 作業区分=埋設部；設置区分=単管設置； 呼び線 シーアイペット線 径 2.5mm	m	4,268.8	
埋設管路	電線共同溝用合成樹脂管(電力通信用) 径 100mm	m		2,889		管路材設置 作業区分=埋設部；設置区分=単管設置； 管路材設置 作業区分=埋設部；設置区分=単管設置； 呼び線 シーアイペット線 径 2.5mm	m	2,087.5	

見積参考資料

工事名	国道 8 号東沼波電線共同溝 P F I 事業 (当 初)					工種区分	舗装工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項			
						名称	単位	数量	
埋設管路	電線共同溝用合成樹脂管(電力通信用) 径 75mm	m		31		管路材設置	m	15.6	
						作業区分=埋設部; 設置区分=単管設置;			
						管路材設置	m	15.4	
埋設管路	電線共同溝用合成樹脂管(電力通信用) 径 75mm	m		2,930		呼び線 シーアイペット線 径 2.5mm	m	31	
						作業区分=埋設部; 設置区分=単管設置;			
						管路材設置	m	849.2	
埋設管路	電線共同溝用合成樹脂管(電力通信用) 径 75mm	m		2,930		呼び線 シーアイペット線 径 2.5mm	m	2,930	
						作業区分=埋設部; 設置区分=単管設置;			
						管路材設置	m	2,080.8	
桝接続用継手管	電線共同溝用合成樹脂管(通信用) 径150mm用	個		98		< 1 個当り > 電線共同溝用合成樹脂管 呼150 継手管桝接続用 通信用	個	1	
桝接続用継手管	電線共同溝用合成樹脂管(通信用) 径75mm用	個		118		< 1 個当り > 電線共同溝用合成樹脂管 呼75 継手管桝接続用 通信用	個	1	
桝接続用継手管	電線共同溝用合成樹脂管(通信用) 径50mm用	個		392		< 1 個当り > 電線共同溝用合成樹脂管 呼50 継手管桝接続用 通信用	個	1	
桝接続用継手管	電線共同溝用合成樹脂管(電力用) 径100mm用	個		155		< 1 個当り > 電線共同溝用合成樹脂管 (ヒョット軟化点温度80℃品) 呼100 継手管桝接続用 電力用	個	1	
桝接続用継手管	電線共同溝用合成樹脂管(電力通信用) 径100mm用	個		76		< 1 個当り > 電線共同溝用合成樹脂管 呼100 継手管桝接続用 通信用	個	1	
桝接続用継手管	電線共同溝用合成樹脂管(電力通信用) 径75mm用	個		2		< 1 個当り > 電線共同溝用合成樹脂管 (ヒョット軟化点温度80℃品) 呼75 継手管桝接続用 電力用	個	1	
桝接続用継手管	電線共同溝用合成樹脂管(電力通信用) 径75mm用	個		81		< 1 個当り > 電線共同溝用合成樹脂管 呼75 継手管桝接続用 通信用	個	1	

見積参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業 (当初)					工種区分	舗装工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項			
						名称	単位	数量	
管枕	電線共同溝用合成樹脂管(通信用)径150mm用	個		1,122		< 1 個当り > 電線共同溝用合成樹脂管枕 φ150 通信用	個	1	
管枕	電線共同溝用合成樹脂管(通信用)径75mm用	個		2,327		< 1 個当り > 電線共同溝用合成樹脂管枕 呼75用	個	1	
管枕	電線共同溝用合成樹脂管(通信用)径50mm用	個		8,960		< 1 個当り > 電線共同溝用合成樹脂管枕 呼50用	個	1	
管枕	電線共同溝用合成樹脂管(電力用)径100mm用	個		4,338		< 1 個当り > 電線共同溝用合成樹脂管枕 呼100用	個	1	
管枕	電線共同溝用合成樹脂管(電力通信用)径100mm用	個		1,099		< 1 個当り > 電線共同溝用合成樹脂管枕 呼100用	個	1	
管枕	電線共同溝用合成樹脂管(電力通信用)径75mm用	個		13		< 1 個当り > 電線共同溝用合成樹脂管枕 呼75用	個	1	
埋設標識シート敷設	電線共同溝用 W=150mm 折込率2倍	m		147		< 1 m当り > 埋設標識シート敷設 作業種別=埋設標識シート敷設; 電線共同溝用埋設表示シート W=150mm 2倍	m	1	
埋設標識シート敷設	電線共同溝用 W=300mm 折込率2倍	m		2,832		< 1 m当り > 埋設標識シート敷設 作業種別=埋設標識シート敷設; 電線共同溝用埋設表示シート W=300mm 2倍	m	1	
埋設標識シート敷設	電線共同溝用 W=400mm 折込率2倍	m		2,704		< 1 m当り > 埋設標識シート敷設 作業種別=埋設標識シート敷設; 電線共同溝用埋設表示シート W=400mm 2倍	m	1	

見積参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業 (当初)					工種区分	舗装工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項			
						名称	単位	数量	
埋設標識シート敷設	電線共同溝用 W=600mm 折込率2倍	m		209		< 1 m当り > 埋設標識シート敷設 作業種別=埋設標識シート敷設; 電線共同溝用埋設表示シート W=600mm 2倍	m	1	
管路工(管路部) 【幹線部以外】(夜間)		式		1					
埋設管路	電線共同溝用合成樹脂管(通信用) 径 75mm	m		1,621		管路材設置 作業区分=埋設部; 設置区分=単管設置; 管路材設置 呼び線 シーアイペット線 径2.5mm	m	1,237.6	
埋設管路	電線共同溝用合成樹脂管(通信用) 径 50mm	m		559		管路材設置 作業区分=埋設部; 設置区分=単管設置; 管路材設置 作業区分=埋設部; 設置区分=単管設置; 呼び線 シーアイペット線 径2.5mm	m	383.4	
埋設管路	波付硬質電線管(通信用) 径 50mm	m		782		< 1 m当り > 管路材設置 作業区分=埋設部; 設置区分=単管設置; 呼び線 シーアイペット線 径2.5mm	m	484.8	
埋設管路	電線共同溝用鋼管(電力通信用) 径 125mm	m		25		管路材設置 作業区分=埋設部; 設置区分=単管設置; 管路材設置 作業区分=埋設部; 設置区分=単管設置; 呼び線 シーアイペット線 径2.5mm	m	74.2	
埋設管路	電線共同溝用鋼管(電力用) 径 100mm	m		721		管路材設置 作業区分=埋設部; 設置区分=単管設置; 管路材設置 作業区分=埋設部; 設置区分=単管設置; 呼び線 シーアイペット線 径2.5mm	m	559	

見積参考資料

工事名	国道 8 号東沼波電線共同溝 P F I 事業 (当 初)					工種区分	舗装工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項			
						名称	単位	数量	
埋設管路	電線共同溝用鋼管 (電力通信用) 径 100mm	m		332		管路材設置	m	252.6	
						作業区分=埋設部; 設置区分=単管設置;			
						管路材設置	m	79.4	
埋設管路	電線共同溝用鋼管 (電力通信用) 径 80mm	m		2,855		作業区分=埋設部; 設置区分=単管設置;			
						管路材設置	m	792.9	
						呼び線 シーアイペット線 径 2.5mm	m	2,855	
埋設管路	電線共同溝用鋼管 (電力通信用) 径 75mm	m		180		管路材設置	m	119.4	
						作業区分=埋設部; 設置区分=単管設置;			
						管路材設置	m	60.6	
埋設管路	電線共同溝用合成 樹脂管(電力通信用) 径 50mm	m		1,256		作業区分=埋設部; 設置区分=単管設置;			
						管路材設置	m	408.1	
						呼び線 シーアイペット線 径 2.5mm	m	1,256	
桝接続用継手管	電線共同溝用合成 樹脂管(通信用) 径75mm用	個		57		< 1 個当り > 電線共同溝用合成樹脂管 呼 75 継手管桝接続用 通信用	個	1	
桝接続用継手管	電線共同溝用合成 樹脂管(通信用) 径50mm用	個		11		< 1 個当り > 電線共同溝用合成樹脂管 呼 50 継手管桝接続用 通信用	個	1	
桝接続用継手管	波付硬質電線管(通信用) 径50mm用	個		50		< 1 個当り > 波付硬質電線管用付属品 (F E P 用) ベルマウス 50mm	個	1	
桝接続用継手管	電線共同溝用鋼管 (電力通信用) 径125mm用	個		1		電線共同溝用鋼管 (亜鉛メッキ) 呼 125 継手管 桝接続用	個	1	

見積参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業 (当初)					工種区分	舗装工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項			
						名称	単位	数量	
榊接続用継手管	電線共同溝用鋼管 (電力用) 径100mm 用	個		11		< 1 個当り > 電線共同溝用鋼管 (亜鉛メッキ) 呼100 継手管 榊接続用	個	1	
榊接続用継手管	電線共同溝用鋼管 (電力通信用) 径100mm用	個		5		< 1 個当り > 電線共同溝用鋼管 (亜鉛メッキ) 呼100 継手管 榊接続用	個	1	
榊接続用継手管	電線共同溝用鋼管 (電力通信用) 径80mm用	個		105		< 1 個当り > 電線共同溝用鋼管 (亜鉛メッキ) 呼80 継手管榊 接続用	個	1	
榊接続用継手管	電線共同溝用鋼管 (電力通信用) 径75mm用	個		9		< 1 個当り > 電線共同溝用合成樹脂管 呼75 継手管榊接続用 通信用	個	1	
榊接続用継手管	電線共同溝用合成 樹脂管(電力通信用) 径50mm用	個		60		< 1 個当り > 電線共同溝用合成樹脂管 呼50 継手管榊接続用 通信用	個	1	
分岐管	φ150×50 ステンレスハ ット2個付	個		143		< 1 個当り > 電線共同溝用合成樹脂管 分岐管 φ150×50 ステンレスハ ット2個付	個	1	
引込分散継手	φ50用(PV50/PV50 ×1+PV25×2)	個		143		< 1 個当り > 電線共同溝用合成樹脂管 引込分散継手 φ50用(PV50/ PV50×1+PV25×2)	個	1	
電柱立上管	ケーブル立上り保護 鋼管(通信用) UC- PSφ75	箇所		37		< 1 箇所当り > ケーブル立上り保護鋼管 UC-PS90° 曲管φ75(キャップ含む) 異種管継手 PVφ75-UC-PSφ75	個 個	1 1	
信号立上管	信号立上り保護鋼 管(通信用) G54	箇所		28		< 1 箇所当り > 厚鋼電線管 G54 波付硬質電線管用付属品 (FEP用) 異種管接続材 料 (H型) 50mm 厚鋼電線管用端部キャップ G54用	m 組 個	2 1 1	
電柱立上管	ケーブル立上り保護 鋼管(電力通信用) KGPφ125	箇所		1		ケーブル立上り保護鋼管 KGPφ125用 80° ベント管(キャップ 含む)	箇所	1	

見積参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業 (当初)					工種区分	舗装工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項			
						名称	単位	数量	
電柱立上管	ケーブル立上り保護鋼管(電力用) KGP φ100	箇所		13		< 1 箇所当り > ケーブル立上り保護鋼管 KGP φ100用 90° ベント管(キャップ含む)	箇所	1	
電柱立上管	ケーブル立上り保護鋼管(電力通信用) KGP φ100	箇所		5		< 1 箇所当り > ケーブル立上り保護鋼管 KGP φ100用 90° ベント管(キャップ含む)	箇所	1	
電柱立上管	ケーブル立上り保護鋼管(電力通信用) KGP φ80	箇所		20		< 1 箇所当り > ケーブル立上り保護鋼管 KGP φ80用 90° ベント管(キャップ含む)	箇所	1	
管枕	電線共同溝用合成樹脂管(通信用) 径75mm用	個		438		< 1 個当り > 電線共同溝用合成樹脂管枕 呼75用	個	1	
管枕	電線共同溝用鋼管(電力通信用) 径125mm用	個		17		< 1 個当り > 電線共同溝用鋼管枕(亜鉛メッキ) 呼125用 1A	個	1	
管枕	電線共同溝用鋼管(電力用) 径100mm用	個		536		< 1 個当り > 電線共同溝用鋼管枕(亜鉛メッキ) 呼100用 1A	個	1	
管枕	電線共同溝用鋼管(電力通信用) 径100mm用	個		288		< 1 個当り > 電線共同溝用鋼管枕(亜鉛メッキ) 呼100用 1A	個	1	
埋設標識シート敷設	電線共同溝用 W=150mm 折込率2倍	m		87		< 1 m当り > 埋設標識シート敷設 作業種別=埋設標識シート敷設; 電線共同溝用埋設表示シート W=150mm 2倍	m	1	
埋設標識シート敷設	電線共同溝用 W=300mm 折込率2倍	m		242		< 1 m当り > 埋設標識シート敷設 作業種別=埋設標識シート敷設; 電線共同溝用埋設表示シート W=300mm 2倍	m	1	

見積参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業 (当初)					工種区分	舗装工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項			
						名称	単位	数量	
埋設標識シート敷設	電線共同溝用 W=400mm 折込率2倍	m		1,251		< 1 m当り > 埋設標識シート敷設 作業種別=埋設標識シート敷設; 電線共同溝用埋設表示シート W=400mm 2倍	m	1	
埋設標識シート敷設	電線共同溝用 W=600mm 折込率2倍	m		133		< 1 m当り > 埋設標識シート敷設 作業種別=埋設標識シート敷設; 電線共同溝用埋設表示シート W=600mm 2倍	m	1	
管路防護工 (夜間)		式		1					
基礎材	再生クラッシュランRC-40 t=15cm	m ²		67		< 1 m ² 当り > 基礎砕石 砕石の厚さ=12.5cmを超え17.5cm以下; 砕石の種類= 再生クラッシュラン 40~0; 費用の内訳=全ての費用;	m ²	1	
防護コンクリート	超速硬コンクリート	m ³		18		< 1 m ³ 当り > コンクリート 構造物種別=無筋・鉄筋構造物; 打設工法=人力打設; コンクリート規格=各種; 養生工の種類=一般養生; 現場 内小運搬の有無=無し; 費用の内訳=全ての費用;	m ³	1	
型枠		式		1		型枠 型枠の種類=一般型枠; 構造物の種類=均しコンクリート;	m ²	35	
防護鉄板	SS400 t=16mm	m ²		10		防護鉄板設置工 防護鉄板 SS400 t=16mm 切板 SS400 t=16mm	m ² t	10 1,213	
セラミック防護板	長さ100mm	m		19		< 10 m当り > セラミック防護板設置工 セラミック防護版 長さ100mm セラミック防護板 長さ100mm	m 枚	10 100	
プレキャストボックス工(特殊部) (夜間)		式		1					

見積参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業 (当初)					工種区分	舗装工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参考事項			
						名称	単位	数量	
プレキャストボックス	E-a柵(歩道用) □ -900×3000×1100	個		22		< 1 個当り > 基礎砕石 砕石の厚さ=7.5cmを超え12.5cm以下; 砕石の種類=再生クラッシュラン 40~0; 費用の内訳=全ての費用; モルタル練 セメント種類=高炉; 混合比=1:3; 費用の内訳=全ての費用; プレキャストボックスブロック設置 ボックスブロック1個当り質量=4000kgを超え11000kg以下; ラフテレンクレーン賃料補正係数=標準以外; ラフテレンクレーン賃料補正係数(実数入力)=1.225 無; プレキャストボックスブロック設置 ボックスブロック1個当り質量=1000kg以下; ラフテレンクレーン賃料補正係数=標準以外; ラフテレンクレーン賃料補正係数(実数入力)=1.225 無;	m ²	4.9	
			m ³	0.119			個	1	
							個	2	

見積参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業 (当初)					工種区分	舗装工事									
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参考事項										
						名称	単位	数量								
プレキャストボックス	E-b柵(歩道用) □ -900×3000×1100	個				< 1 個当り > 基礎砕石 砕石の厚さ=7.5cmを超え12.5cm以下; 砕石の種類=再生クラッシュラン 40~0; 費用の内訳=全ての費用; モルタル練 セメント種類=高炉; 混合比=1:3; 費用の内訳=全ての費用; プレキャストボックスブロック設置 ボックス*ロック1個当り質量=4000kgを超え11000kg以下; ラフテレンクレーン賃料補正係数=標準以外; ラフテレンクレーン賃料補正係数(実数入力)=1.225 無; プレキャストボックスブロック設置 ボックス*ロック1個当り質量=1000kg以下; ラフテレンクレーン賃料補正係数=標準以外; ラフテレンクレーン賃料補正係数(実数入力)=1.225 無; プレキャストボックスブロック設置 ボックス*ロック1個当り質量=1000kg以下; ラフテレンクレーン賃料補正係数=標準以外; ラフテレンクレーン賃料補正係数(実数入力)=1.225 無;	m ²	4.9	m ³	0.119	個	1	個	1	個	1
					7											

見積参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業 (当初)					工種区分	舗装工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項			
						名称	単位	数量	
プレキャストボックス	E-c柵(歩道用) □ -900×1900×1100	個				< 1 個当り > 基礎砕石 砕石の厚さ=7.5cmを超え12.5cm以下; 砕石の種類=再生クラッシュラン 40~0; 費用の内訳=全ての費用; モルタル練 セメント種類=高炉; 混合比=1:3; 費用の内訳=全ての費用; プレキャストボックスブロック設置 ボックスブロック1個当り質量=1000kgを超え4000kg以下; ラフテレンクレーン賃料補正係数=標準以外; ラフテレンクレーン賃料補正係数(実数入力)=1.225 無; プレキャストボックスブロック設置 ボックスブロック1個当り質量=1000kg以下; ラフテレンクレーン賃料補正係数=標準以外; ラフテレンクレーン賃料補正係数(実数入力)=1.225 無;	m 2	3.36	
				3			m 3	0.079	
プレキャストボックス	E-d柵(歩道用) □ -900×1900×1100	個				< 1 個当り > 基礎砕石 砕石の厚さ=7.5cmを超え12.5cm以下; 砕石の種類=再生クラッシュラン 40~0; 費用の内訳=全ての費用; モルタル練 セメント種類=高炉; 混合比=1:3; 費用の内訳=全ての費用; プレキャストボックスブロック設置 ボックスブロック1個当り質量=1000kgを超え4000kg以下; ラフテレンクレーン賃料補正係数=標準以外; ラフテレンクレーン賃料補正係数(実数入力)=1.225 無; プレキャストボックスブロック設置 ボックスブロック1個当り質量=1000kg以下; ラフテレンクレーン賃料補正係数=標準以外; ラフテレンクレーン賃料補正係数(実数入力)=1.225 無;	m 2	3.36	
				6			m 3	0.079	

見積参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業 (当初)					工種区分	舗装工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項			
						名称	単位	数量	
プレキャストボックス	RT-a柵(歩道用) □-1200×2200×1500	個		47		< 1 個当り > 基礎砕石 砕石の厚さ=7.5cmを超え12.5cm以下; 砕石の種類=再生クラッシュラン 40~0; 費用の内訳=全ての費用; モルタル練 セメント種類=高炉; 混合比=1:3; 費用の内訳=全ての費用; プレキャストボックスブロック設置 ボックスブロック1個当り質量=4000kgを超え11000kg以下; ラフテレックレン賃料補正係数=標準以外; ラフテレックレン賃料補正係数(実数入力)=1.225 無;	m 2	3.922	
プレキャストボックス	RT-a柵(車道用) □-1200×2200×1500	個		3		< 1 個当り > 基礎砕石 砕石の厚さ=7.5cmを超え12.5cm以下; 砕石の種類=再生クラッシュラン 40~0; 費用の内訳=全ての費用; モルタル練 セメント種類=高炉; 混合比=1:3; 費用の内訳=全ての費用; プレキャストボックスブロック設置 ボックスブロック1個当り質量=4000kgを超え11000kg以下; ラフテレックレン賃料補正係数=標準以外; ラフテレックレン賃料補正係数(実数入力)=1.225 無;	m 2	3.922	

見積参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業 (当初)					工種区分	舗装工事					
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参考事項						
						名称	単位	数量				
プレキャストボックス	RT-b柵(歩道用) □-500×500×550	個		2		< 1 個当り > 基礎砕石 砕石の厚さ=7.5cmを超え12.5cm以下; 砕石の種類=再生クラッシュラン 40~0; 費用の内訳=全ての費用; モルタル練 セメント種類=高炉; 混合比=1:3; 費用の内訳=全ての費用; プレキャストボックスブロック設置 ボックスブロック1個当り質量=1000kg以下; ラフレソクレン賃料補正係数=標準以外; ラフレソクレン賃料補正係数(実数入力)=1.225 無;	m ²	0.49	m ³	0.011	個	1
蓋	铸铁蓋(歩道用) 円形 φ880	組		13		< 1 組当り > 蓋設置 蓋1組当り質量=200kgを超え800kg以下; 蓋(材料費)	組	1	組	1		
蓋	铸铁蓋(歩道用) 円形 φ750	組		47		< 1 組当り > 蓋設置 蓋1組当り質量=200kg以下; 蓋(材料費)	組	1	組	1		
蓋	铸铁蓋(車道用) 円形 φ750	組		3		< 1 組当り > 蓋設置 蓋1組当り質量=200kg以下; 蓋(材料費)	組	1	組	1		
蓋	铸铁蓋(歩道用) 角形 φ600	組		2		< 1 組当り > 蓋設置 蓋1組当り質量=200kg以下; 蓋(材料費)	組	1	組	1		
直接工事費		式		1								

見積参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業 (当初)					工種区分	舗装工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参考事項			
						名称	単位	数量	
共通仮設費		式		1					
共通仮設費		式		1					
運搬費		式		1					
建設機械運搬費		式		1		貨物自動車による運搬(1車1回) 運搬区分=路面切削機(ホイール式・廃材積込装置付)2.0m; 深夜早朝割増の有無=無; 運搬される建設機械の運搬中の損料	台	2	
仮設材運搬費		式		1		仮設材等(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等)の運搬 片道運搬距離(実数入力)=2.3km; 製品長区分=12m以内; 運搬割増率=各種(実数入力); 運搬割増率(実数入力)=0 無; その他の諸料金の有無=無; 仮設材等の積み込み、取卸し費 作業区分=積み込み、取卸し(片道分);	t	0.8	
技術管理費		式		1					
道路施設基本データ作成費		式		1		道路施設基本データ作成費	式	1	
完成図書作成費		式		1		完成図書作成費	式	1	
現場環境改善費(率計上)		式		1		市街地補正=市街地			

見積参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業 (当初)					工種区分	舗装工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項			
						名称	単位	数量	
共通仮設費 (率計上)		式		1		施工地域補正=市街地 (D I D) (1); 除雪工補正=補正無; 週休2日の補正=4週8休以上			
純工事費		式		1					
現場管理費		式		1		施工地域補正=市街地 (D I D) (1); 緊急工事補正=しない; 砂防・地滑り工事補正=しない; 週休2日の補正=4週8休以上			
工事原価		式		1					
一般管理費等		式		1					
工事価格		式		1					
消費税相当額		式		1					
工事費計		式		1		建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費 (法定福利費の事業者負担額、労務管理費、安全訓練等に要する費用等) が必要であり、本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

見積参考資料

事業名 国道8号東沼波電線共同溝PFI事業

国土交通省 近畿地方整備局
滋賀国道事務所 管理第二課

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業(当初)				工種区分	C・C・BOX工事		
業種/費目/工種/種別	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項		
						名称	単位	数量
事前調査		式		1				
試掘調査		箇所		124		車道26箇所 歩道98箇所		

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業(当初)				工種区分	C・C・BOX工事		
業種/費目/工種/種別	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項		
						名称	単位	数量
詳細設計								
		式		1				
電線共同溝(C・C・Box)詳細設計								
		式		1				
交差点照明設計						4箇所		
		式		1				

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業(当初)				工種区分	C・C・BOX工事		
業種/費目/工種/種別	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項		
						名称	単位	数量
移設補償		式		1				
移設補償		式		1		電線共同溝工事(工事価格)の0.3%を見込む (大阪ガス)		

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業(当初)				工種区分	C・C・BOX工事		
業種/費目/工種/種別	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項		
						名称	単位	数量
工事監理		式		1				
工事監理		式		1		2日に1回の検査業務と同等の作業を見込む		

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業(当初)				工種区分	C・C・BOX工事		
業種/費目/工種/種別	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項		
						名称	単位	数量
点検								
		式		1				
日常点検						電線共同溝工事(工事価格)の1.5%を見込む		
		式		1				
定期点検						電線共同溝工事(工事価格)の3.5%を見込む		
		式		1				

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業(当初)				工種区分	C・C・BOX工事		
業種/費目/工種/種別	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項		
						名 称	単 位	数 量
補修		式		1				
電線共同溝		式		1		電線共同溝工事（工事価格）の0.3%を見込む		

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業(当初)				工種区分	C・C・BOX工事		
業種/費目/工種/種別	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項		
						名称	単位	数量
台帳作成・管理		式		1				
台帳作成・管理		式		1		電線共同溝(C・C・Box)詳細設計費と交差点照明設計費の37.8%を見込む		

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業(当初)				工種区分	C・C・BOX工事		
業種/費目/工種/種別	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項		
						名称	単位	数量
調整		式		1				
設計段階		式		1		1日当たり技師A(0.5人)、技術員(0.5人)の作業量を見込む		
工事段階		式		1		1日当たり技師A(0.5人)の作業量を見込む		
維持管理段階		式		1		1日当たり技師A(0.5人)の作業量を見込む		

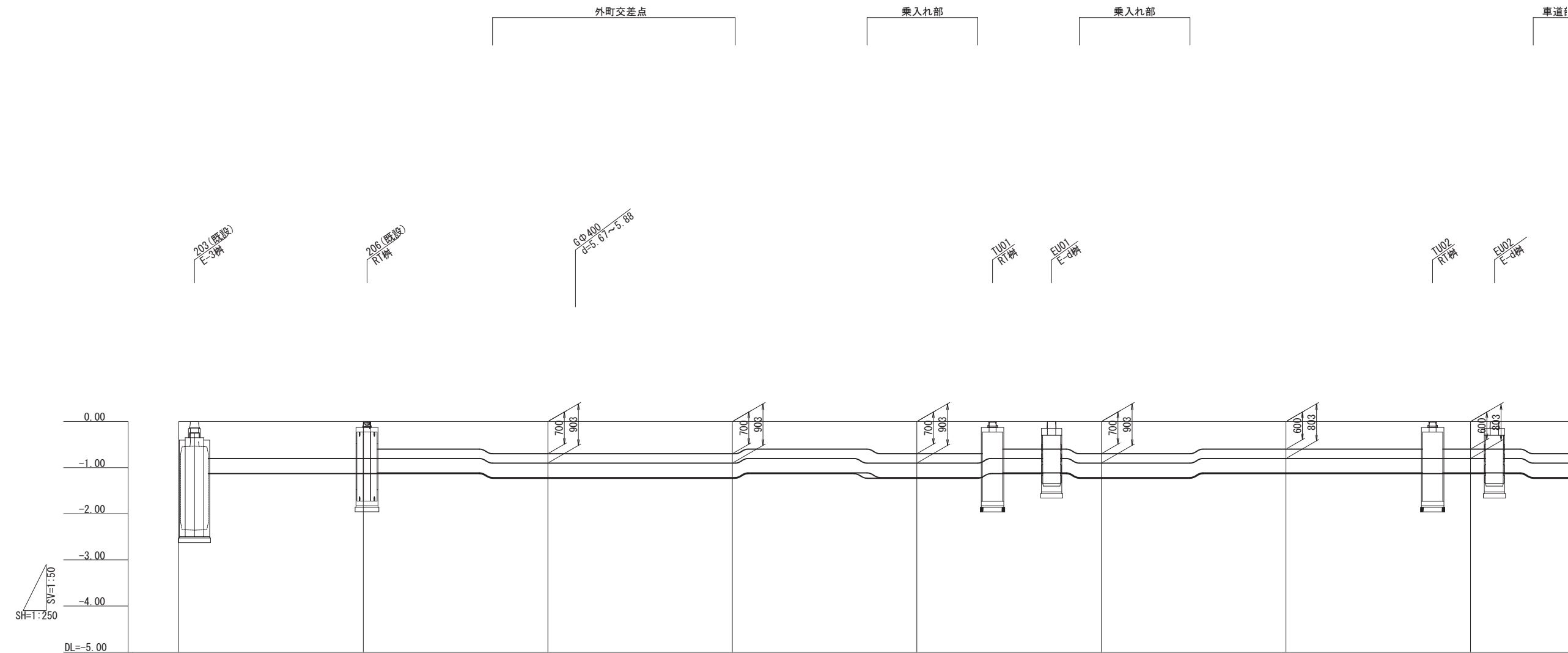
縦断図(1)

SV=1:50
SH=1:250

上り線

【凡例】

- 電力幹線(E)
- 通信幹線(RT)



地盤高								
通信系			0.700	0.700	0.700	0.700	0.600	0.600
電力系		0.803	0.903	0.903	0.903	0.903	0.803	0.803
追加距離	0.000	20.000	40.000	60.000	80.000	100.000	120.000	140.000
単距離	0.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000
測点	\$23.00kp	\$23.02kp	\$23.04kp	\$23.06kp	\$23.08kp	\$23.10kp	\$23.12kp	\$23.14kp

参考資料

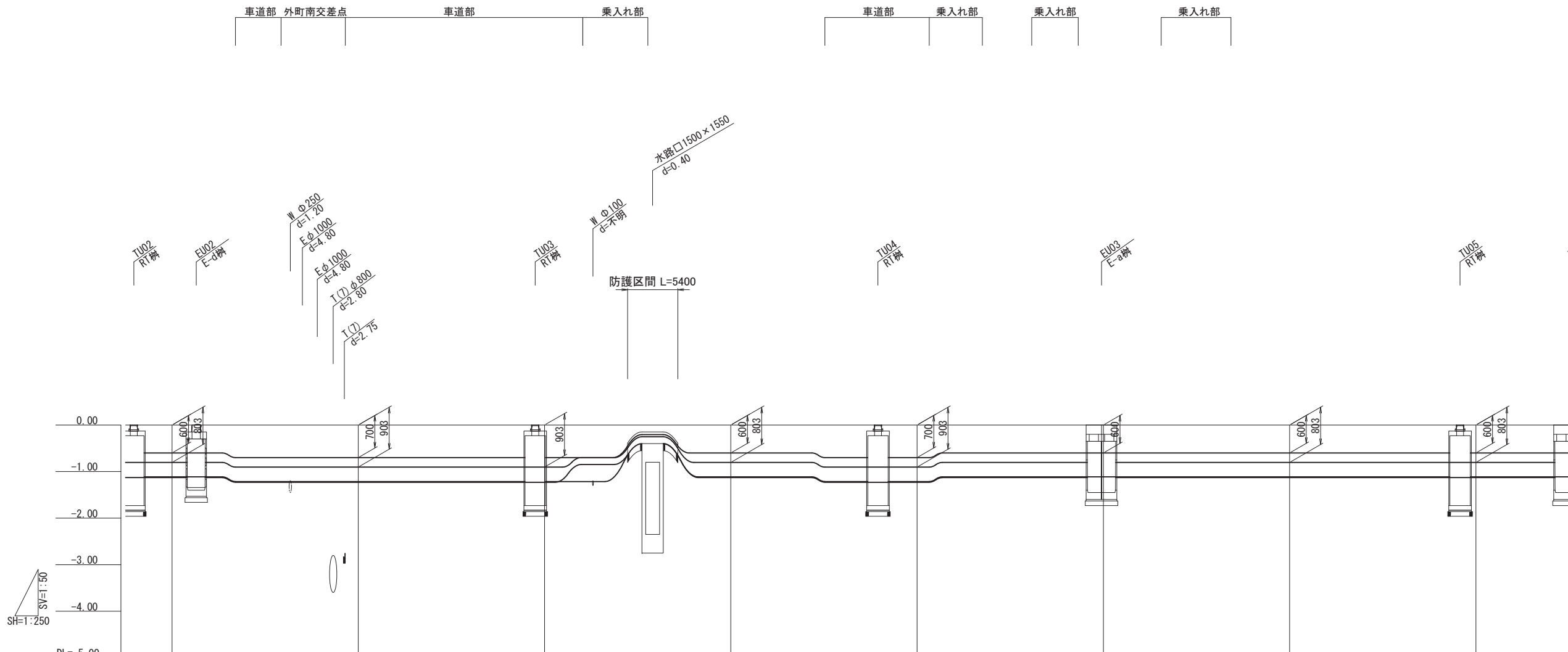
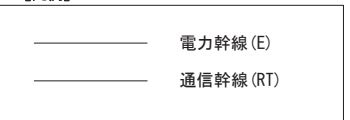
工事名	国道8号東沼波電線共同溝PF1事業		
図面名	縦断図(1)		
作成年月日	令和元年10月8日		
縮尺	SV=1:50 SH=1:250	図面番号	52葉之内1
会社名			
事業者名	近畿地方整備局 滋賀国道事務所		

縦断図(2)

SV=1:50
SH=1:250

上り線

【凡例】



地盤高									
通信系	0.600		0.700		0.600		0.700		0.600
電力系	0.803		0.903		0.803		0.903		0.803
追加距離	140.000		160.000		200.000		220.000		240.000
単距離	20.000		20.000		20.000		20.000		20.000
測点	523.14kp		523.16kp		523.18kp		523.20kp		523.22kp

参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PF1事業		
図面名	縦断図(2)		
作成年月日	令和元年10月8日		
縮尺	SV=1:50 SH=1:250	図面番号	52葉之内 2
会社名			
事業者名	近畿地方整備局 滋賀国道事務所		

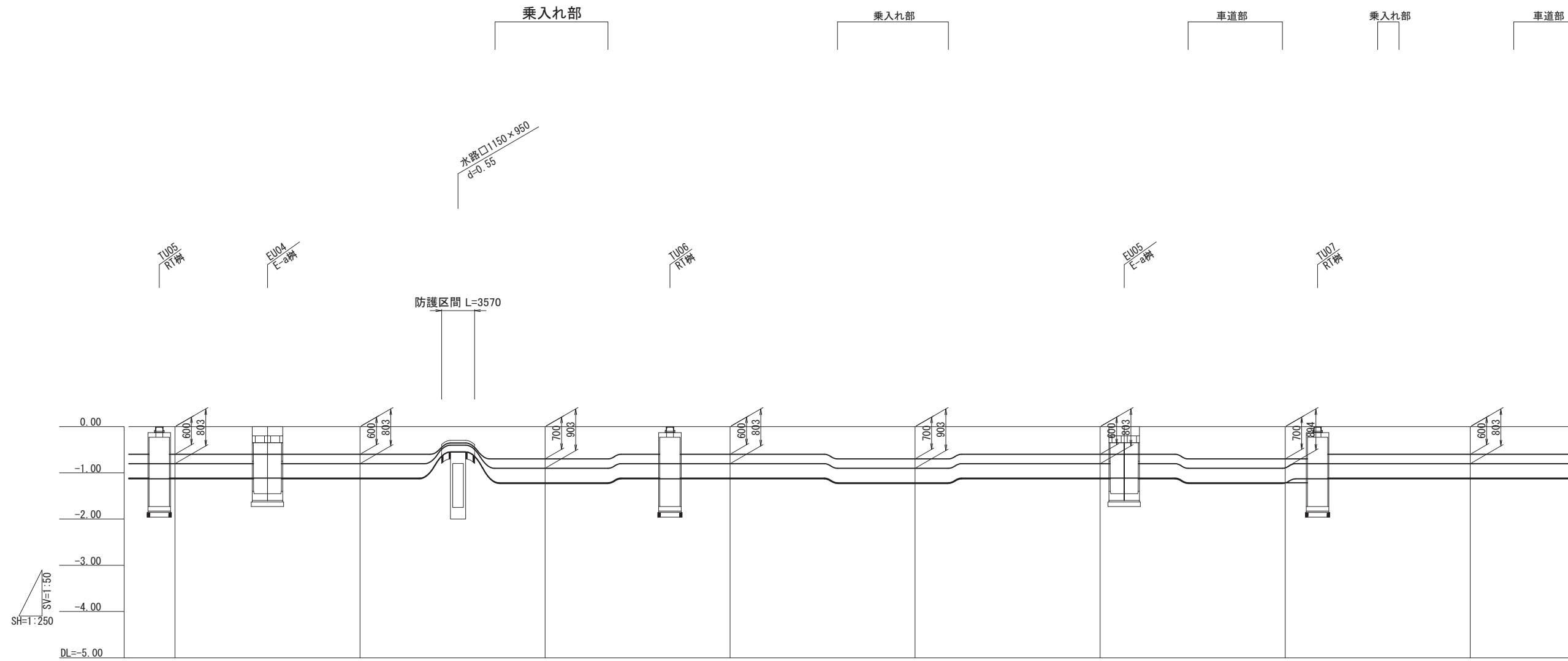
縦断図(3)

SV=1:50
SH=1:250

上り線

【凡例】

- 電力幹線 (E)
- 通信幹線 (RT)



地盤高									
通信系	0.600	0.600	0.700	0.600	0.700	0.600	0.700	0.600	
電力系	0.803	0.803	0.903	0.803	0.903	0.803	0.894	0.803	
追加距離	280.000	300.000	320.000	340.000	360.000	380.000	400.000	420.000	
単距離	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	
測点	\$23.28kp	\$23.30kp	\$23.32kp	\$23.34kp	\$23.36kp	\$23.38kp	\$23.40kp	\$23.42kp	

参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PF1事業		
図面名	縦断図(3)		
作成年月日	令和元年10月8日		
縮尺	SV=1:50 SH=1:250	図面番号	52葉之内 3
会社名			
事業者名	近畿地方整備局 滋賀国道事務所		

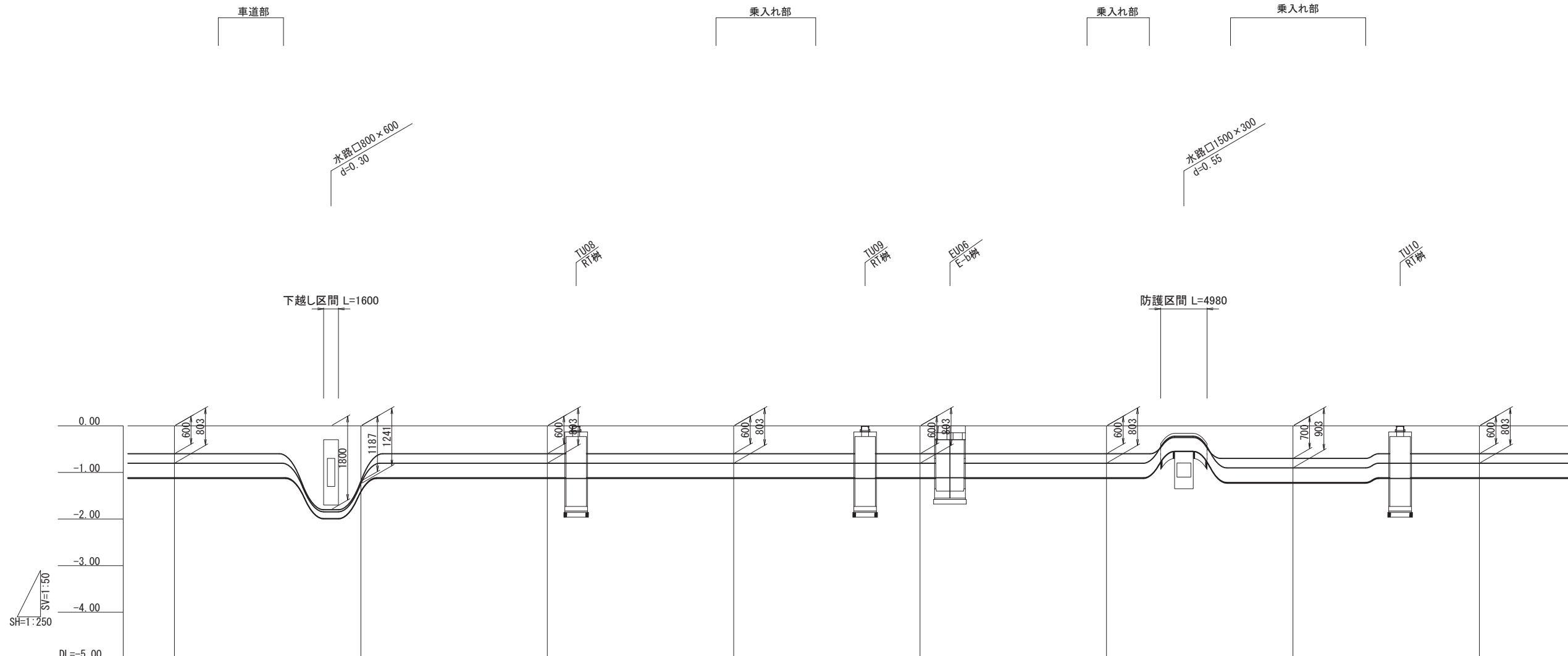
縦断図(4)

SV=1:50
SH=1:250

上り線

【凡例】

- 電力幹線 (E)
- 通信幹線 (RT)



地盤高								
通信系	0.600	1.187	0.600	0.600	0.600	0.600	0.700	0.600
電力系	0.803	1.241	0.803	0.803	0.803	0.803	0.903	0.803
追加距離	420.000	440.000	460.000	480.000	500.000	520.000	540.000	560.000
単距離	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000
測点	\$23.42kp	\$23.44kp	\$23.46kp	\$23.48kp	\$23.50kp	\$23.52kp	\$23.54kp	\$23.56kp

参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PF1事業		
図面名	縦断図(4)		
作成年月日	令和元年10月8日		
縮尺	SV=1:50 SH=1:250	図面番号	52葉之内4
会社名			
事業者名	近畿地方整備局 滋賀国道事務所		

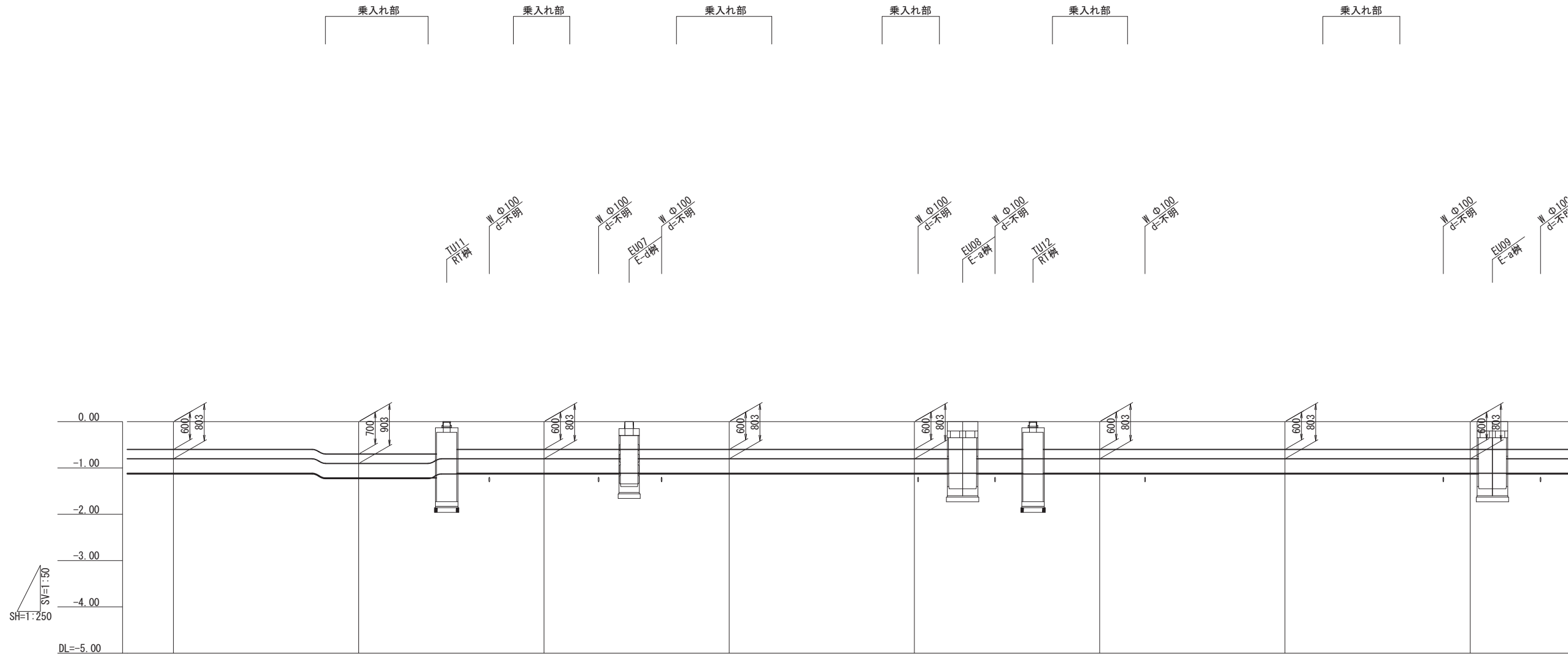
縦断図(5)

SV=1:50
SH=1:250

上り線

【凡例】

- 電力幹線 (E)
- 通信幹線 (RT)



地盤高							
通信系	0.600	0.700	0.600	0.600	0.600	0.600	0.600
電力系	0.803	0.903	0.803	0.803	0.803	0.803	0.803
追加距離	560.000	580.000	600.000	620.000	640.000	660.000	700.000
単距離	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000
測点	\$23.56kp	\$23.58kp	\$23.60kp	\$23.62kp	\$23.64kp	\$23.66kp	\$23.70kp

参考資料

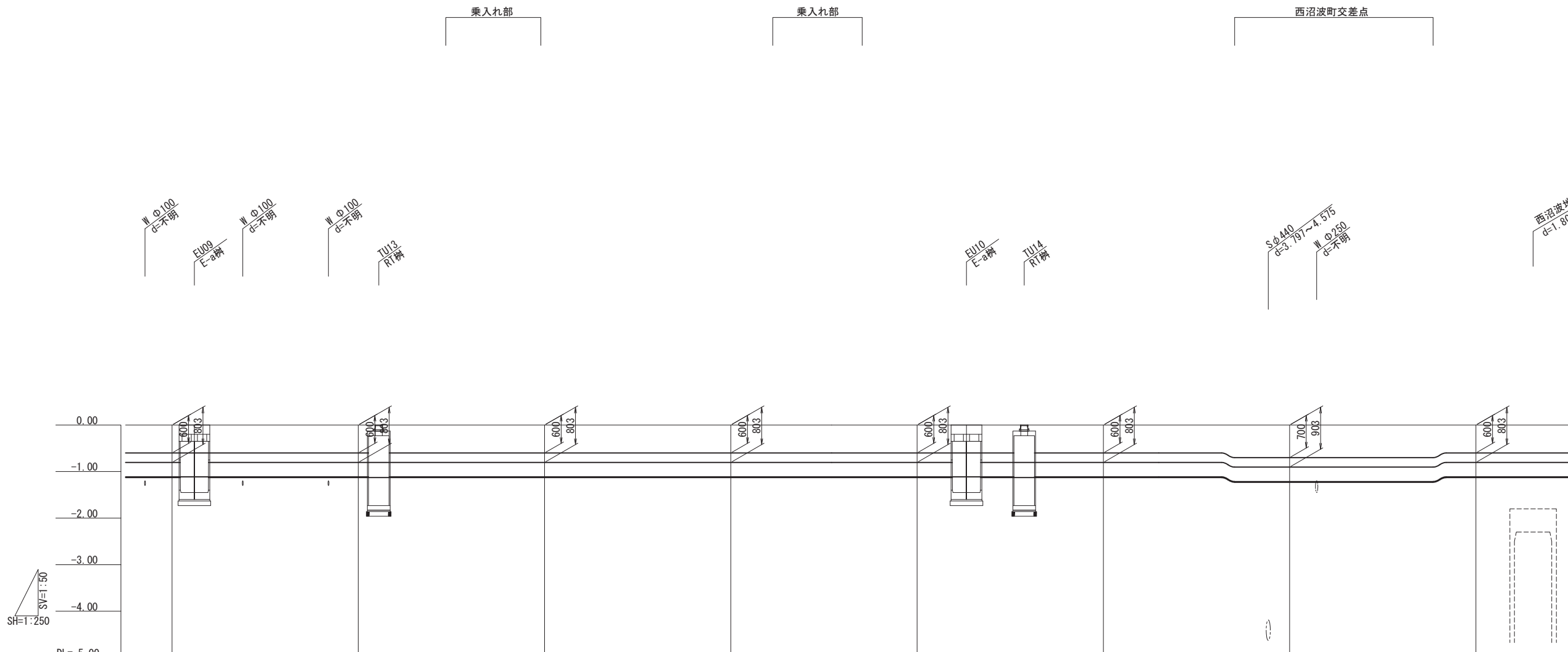
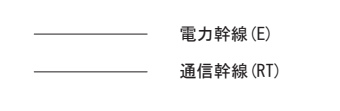
工事名	国道8号東沼波電線共同溝PF1事業		
図面名	縦断図(5)		
作成年月日	令和元年10月8日		
縮尺	SV=1:50 SH=1:250	図面番号	52葉之内5
会社名			
事業者名	近畿地方整備局 滋賀国道事務所		

縦断図(6)

SV=1:50
SH=1:250

上り線

【凡例】



SV=1:50
SH=1:250

地盤高								
通信系	0.600	0.600	0.600	0.600	0.600	0.600	0.700	0.600
電力系	0.803	0.803	0.803	0.803	0.803	0.803	0.903	0.803
追加距離	700.000	720.000	740.000	760.000	780.000	800.000	820.000	840.000
単距離	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000
測点	523.704p	523.724p	523.744p	523.764p	523.784p	523.804p	523.824p	523.844p

参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PF1事業		
図面名	縦断図(6)		
作成年月日	令和元年10月8日		
縮尺	SV=1:50 SH=1:250	図面番号	52葉之内 6
会社名			
事業者名	近畿地方整備局 滋賀国道事務所		

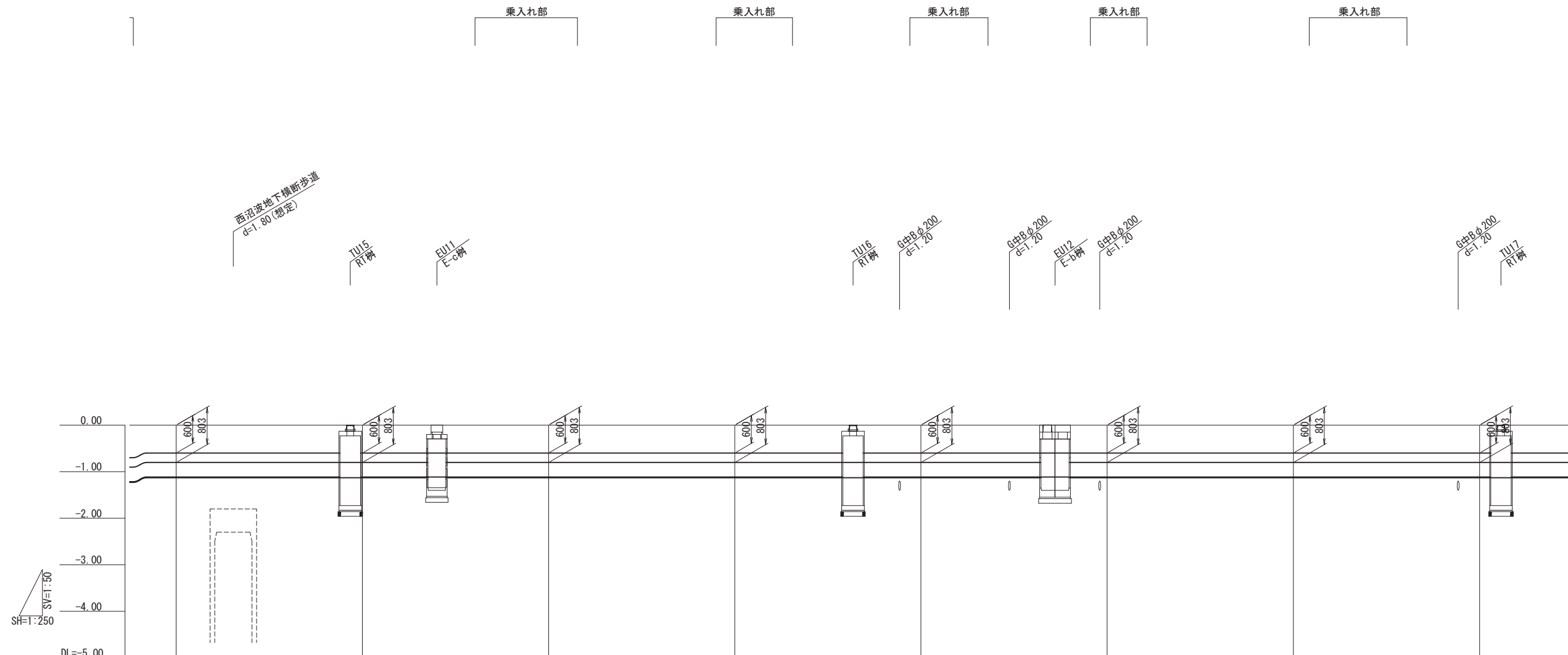
縦断図(7)

SV=1:50
SH=1:250

上り線

【凡例】

- 電力幹線(E)
- 通信幹線(RT)



地盤高								
通信系	0.600	0.600	0.600	0.600	0.600	0.600	0.600	0.600
電力系	0.803	0.803	0.803	0.803	0.803	0.803	0.803	0.803
追加距離	840.000	860.000	880.000	900.000	920.000	940.000	960.000	980.000
単距離	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000
測点	\$23.84kp	\$23.86kp	\$23.88kp	\$23.90kp	\$23.92kp	\$23.94kp	\$23.96kp	\$23.98kp

参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PF1事業		
図面名	縦断図(7)		
作成年月日	令和元年10月8日		
縮尺	SV=1:50 SH=1:250	図面番号	52葉之内 7
会社名			
事業者名	近畿地方整備局 滋賀国道事務所		

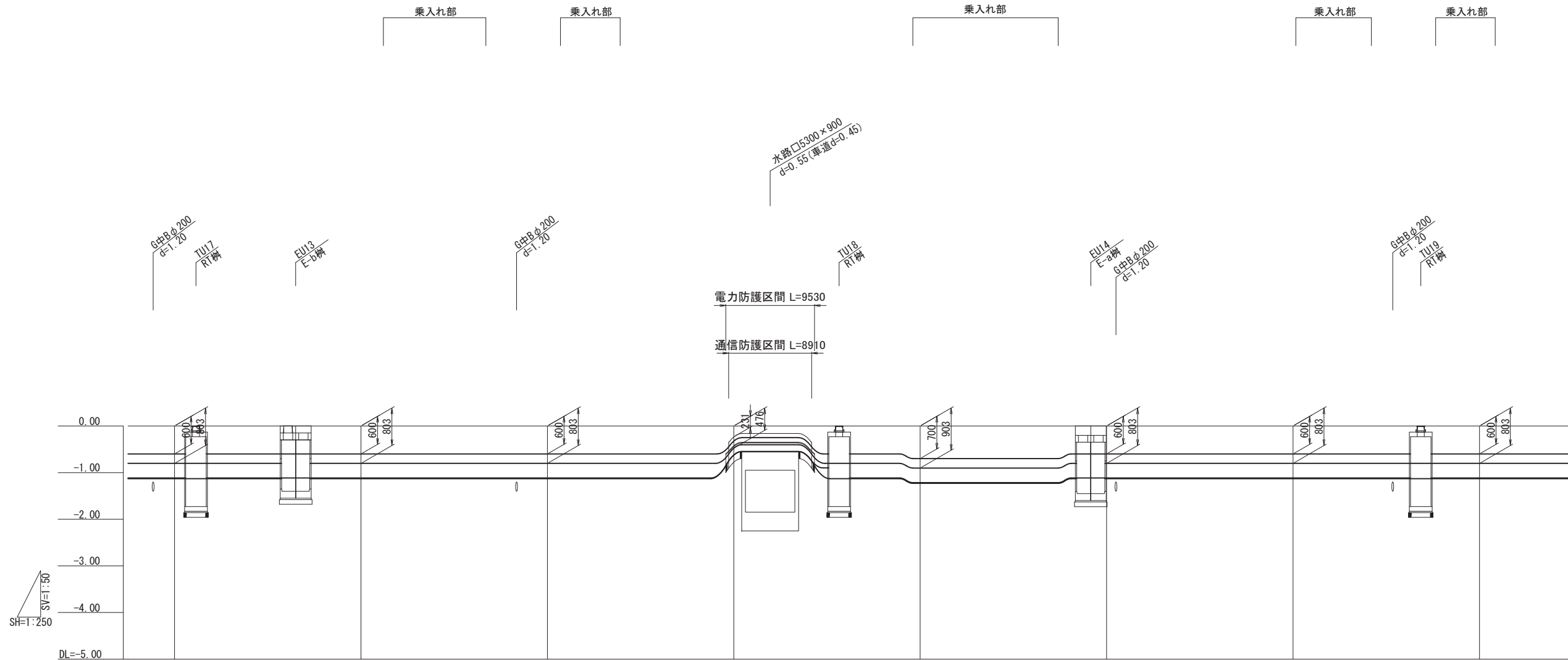
縦断図(8)

SV=1:50
SH=1:250

上り線

【凡例】

- 電力幹線 (E)
- 通信幹線 (RT)



地盤高								
通信系	0.600	0.600	0.600	0.231	0.700	0.600	0.600	0.600
電力系	0.803	0.803	0.803	0.476	0.903	0.803	0.803	0.803
追加距離	980.000	1000.000	1020.000	1040.000	1060.000	1080.000	1100.000	1120.000
単距離	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000
測点	\$23.98kp	\$24.00kp	\$24.02kp	\$24.04kp	\$24.06kp	\$24.08kp	\$24.10kp	\$24.12kp

参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PF1事業		
図面名	縦断図(8)		
作成年月日	令和元年10月8日		
縮尺	SV=1:50 SH=1:250	図面番号	52葉之内 8
会社名			
事業者名	近畿地方整備局 滋賀国道事務所		

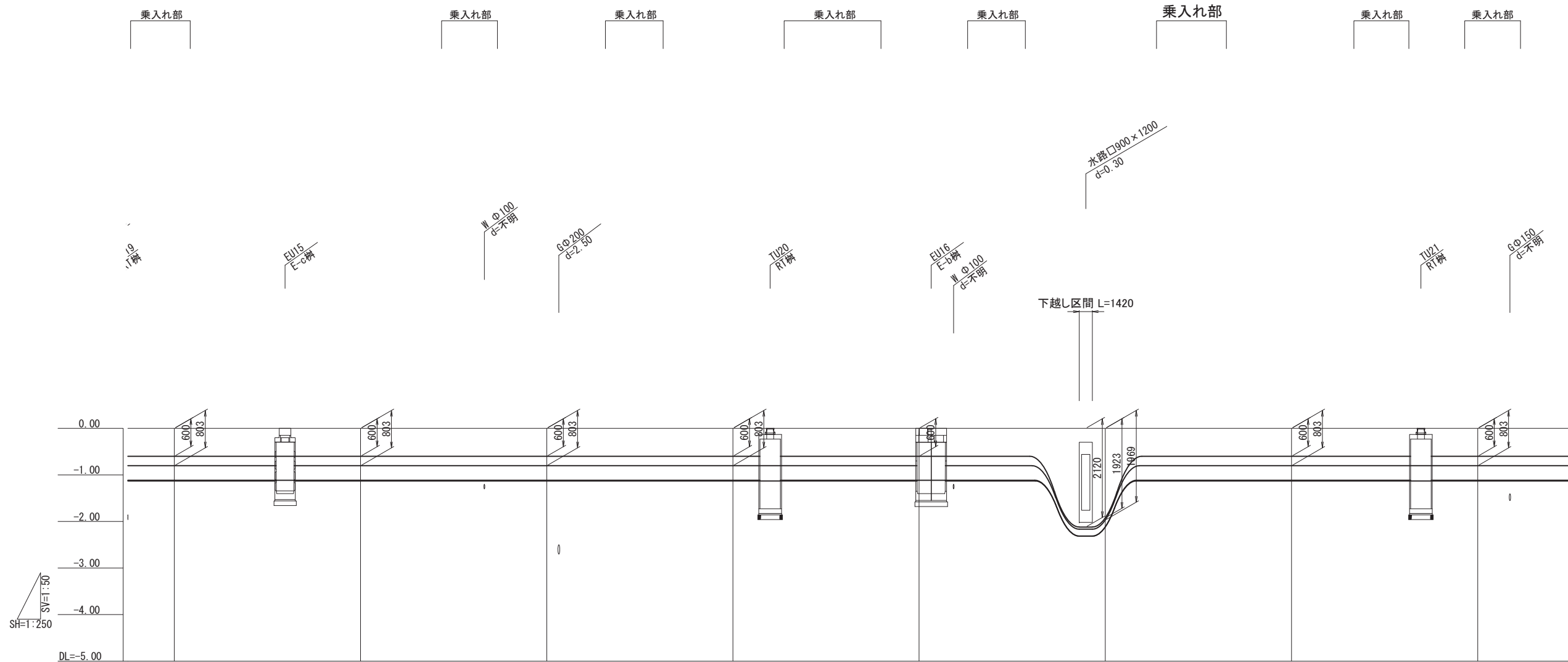
縦断図(9)

SV=1:50
SH=1:250

上り線

【凡例】

- 電力幹線 (E)
- 通信幹線 (RT)



地盤高								
通信系	0.600	0.600	0.600	0.600	0.600	1.923	0.600	0.600
電力系	0.803	0.803	0.803	0.803	0.803	1.969	0.803	0.803
追加距離	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000
単距離	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000
測点	\$24.12kp	\$24.14kp	\$24.16kp	\$24.18kp	\$24.20kp	\$24.22kp	\$24.24kp	\$24.26kp

参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PF1事業		
図面名	縦断図(9)		
作成年月日	令和元年10月8日		
縮尺	SV=1:50 SH=1:250	図面番号	52葉之内9
会社名			
事業者名	近畿地方整備局 滋賀国道事務所		

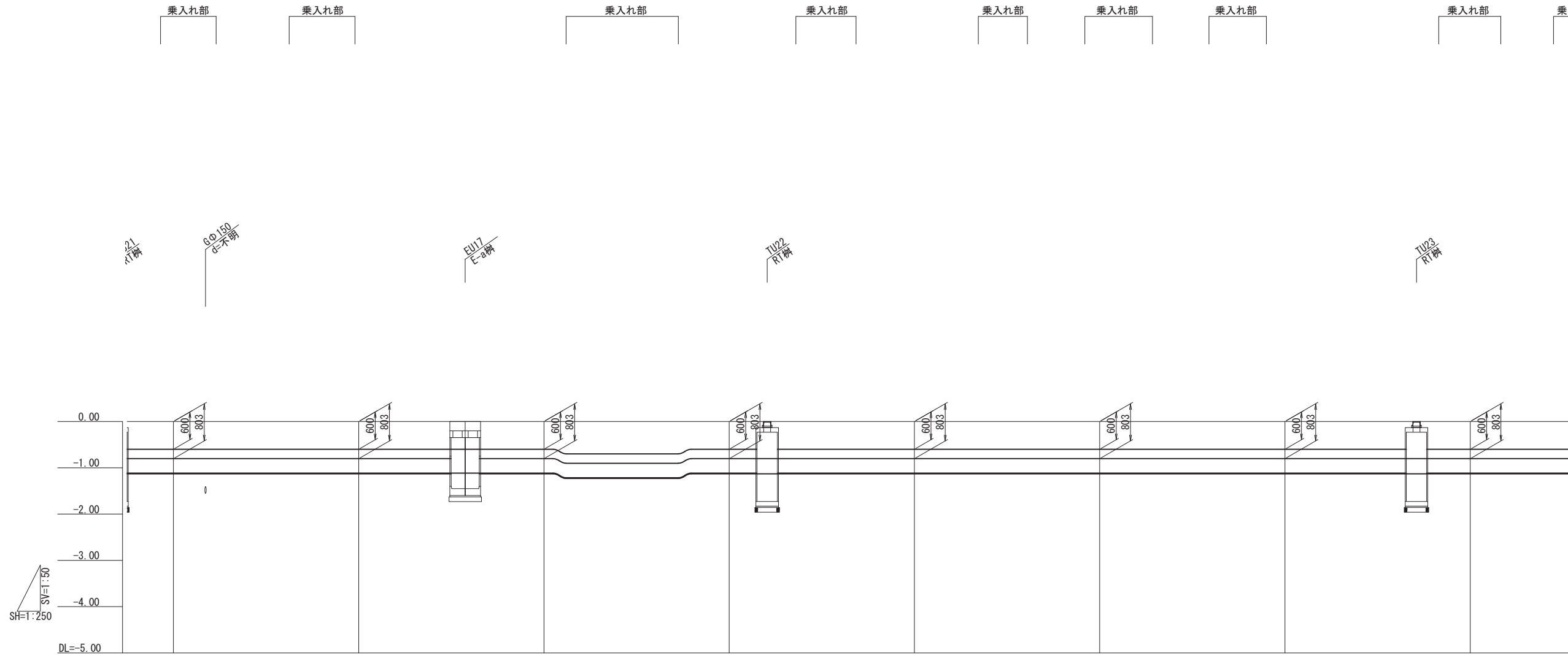
縦断図 (10)

SV=1:50
SH=1:250

上り線

【凡例】

- 電力幹線 (E)
- 通信幹線 (RT)



地盤高								
通信系	0.600	0.600	0.600	0.600	0.600	0.600	0.600	0.600
電力系	0.803	0.803	0.803	0.803	0.803	0.803	0.803	0.803
追加距離	1260.000	1280.000	1300.000	1320.000	1340.000	1360.000	1380.000	1400.000
単距離	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000
測点	\$24.26kp	\$24.28kp	\$24.30kp	\$24.32kp	\$24.34kp	\$24.36kp	\$24.38kp	\$24.40kp

参考資料

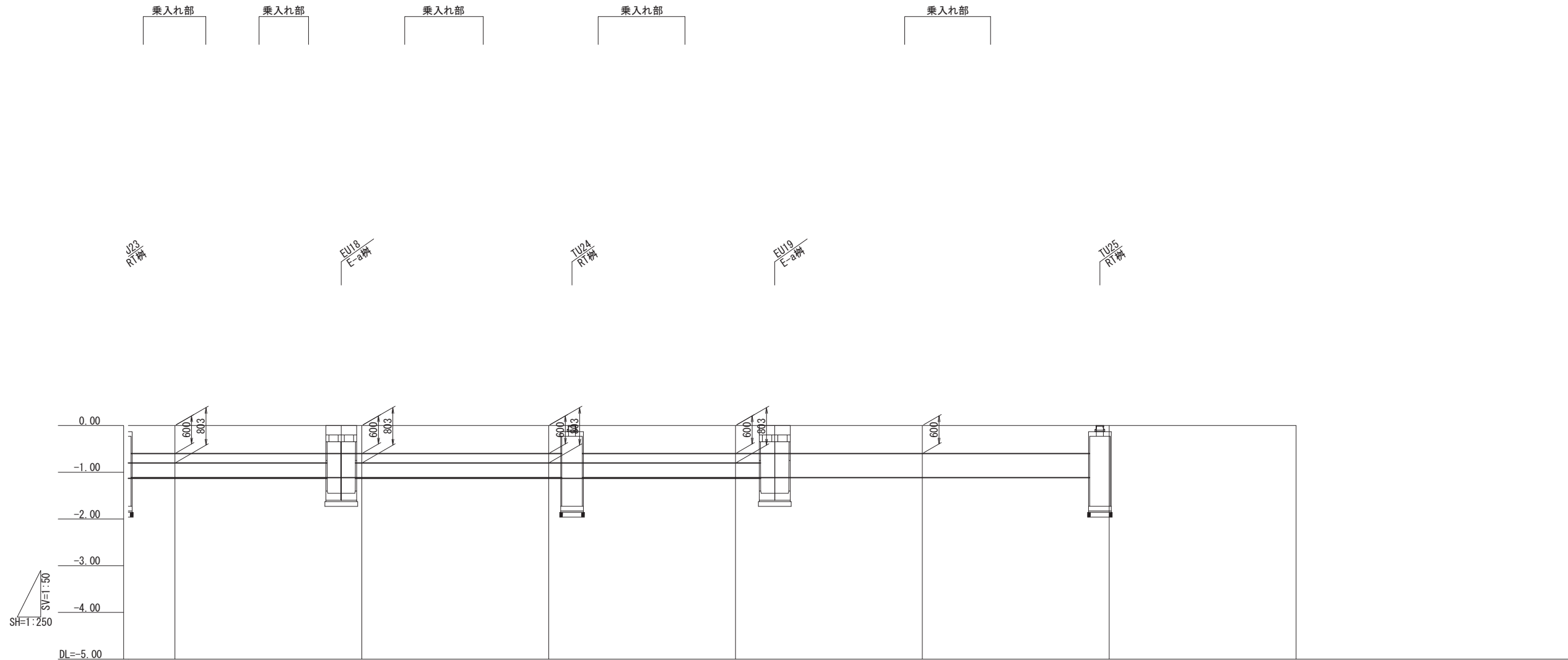
工事名	国道8号東沼波電線共同溝PF1事業		
図面名	縦断図 (10)		
作成年月日	令和元年10月8日		
縮尺	SV=1:50 SH=1:250	図面番号	52葉之内10
会社名			
事業者名	近畿地方整備局 滋賀国道事務所		

縦断図(11) SV=1:50 SH=1:250

上り線

【凡例】

- 電力幹線(E)
- 通信幹線(RT)



地盤高						
通信系	0.600	0.600	0.600	0.600	0.600	
電力系	0.803	0.803	0.803	0.803		
追加距離	1400.000	1420.000	1440.000	1460.000	1480.000	
単距離	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	
測点	\$24.40kp	\$24.42kp	\$24.44kp	\$24.46kp	\$24.48kp	\$24.50kp

参考資料

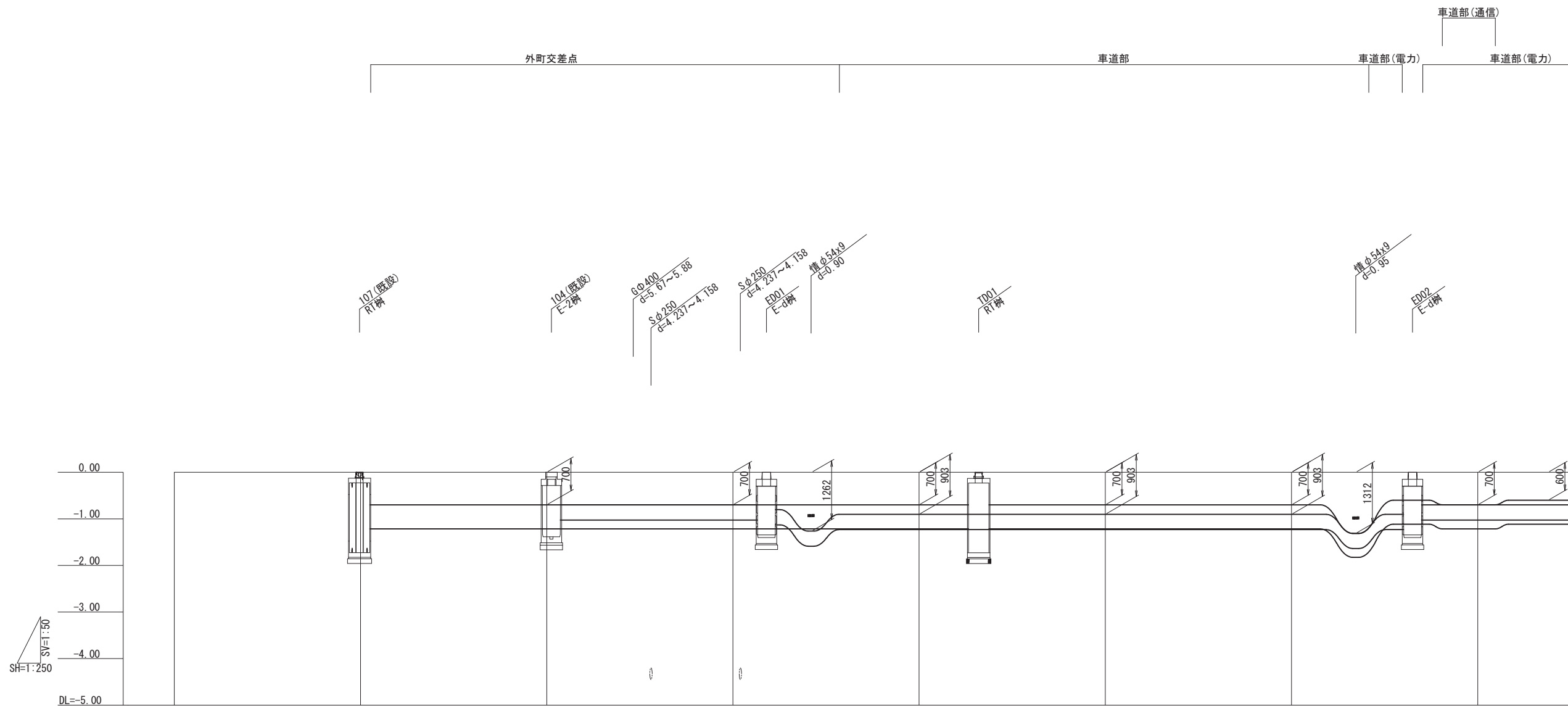
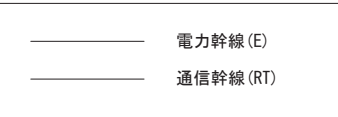
工事名	国道8号東沼波電線共同溝PF1事業		
図面名	縦断図(11)		
作成年月日	令和元年10月8日		
縮尺	SV=1:50 SH=1:250	図面番号	52葉之内11
会社名			
事業者名	近畿地方整備局 滋賀国道事務所		

縦断図 (12)

SV=1:50
SH=1:250

下り線

【凡例】



地盤高										
通信系		0.700		0.700		0.700		0.700		
電力系				0.700		0.903		0.903		0.700
追加距離	0.000	20.000	40.000	60.000	80.000	100.000	120.000	140.000		
単距離	0.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000		
測点	\$23.00kp	\$23.02kp	\$23.04kp	\$23.06kp	\$23.08kp	\$23.10kp	\$23.12kp	\$23.14kp		

参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PF1事業		
図面名	縦断図 (12)		
作成年月日	令和元年10月8日		
縮尺	SV=1:50 SH=1:250	図面番号	52葉之内12
会社名			
事業者名	近畿地方整備局 滋賀国道事務所		

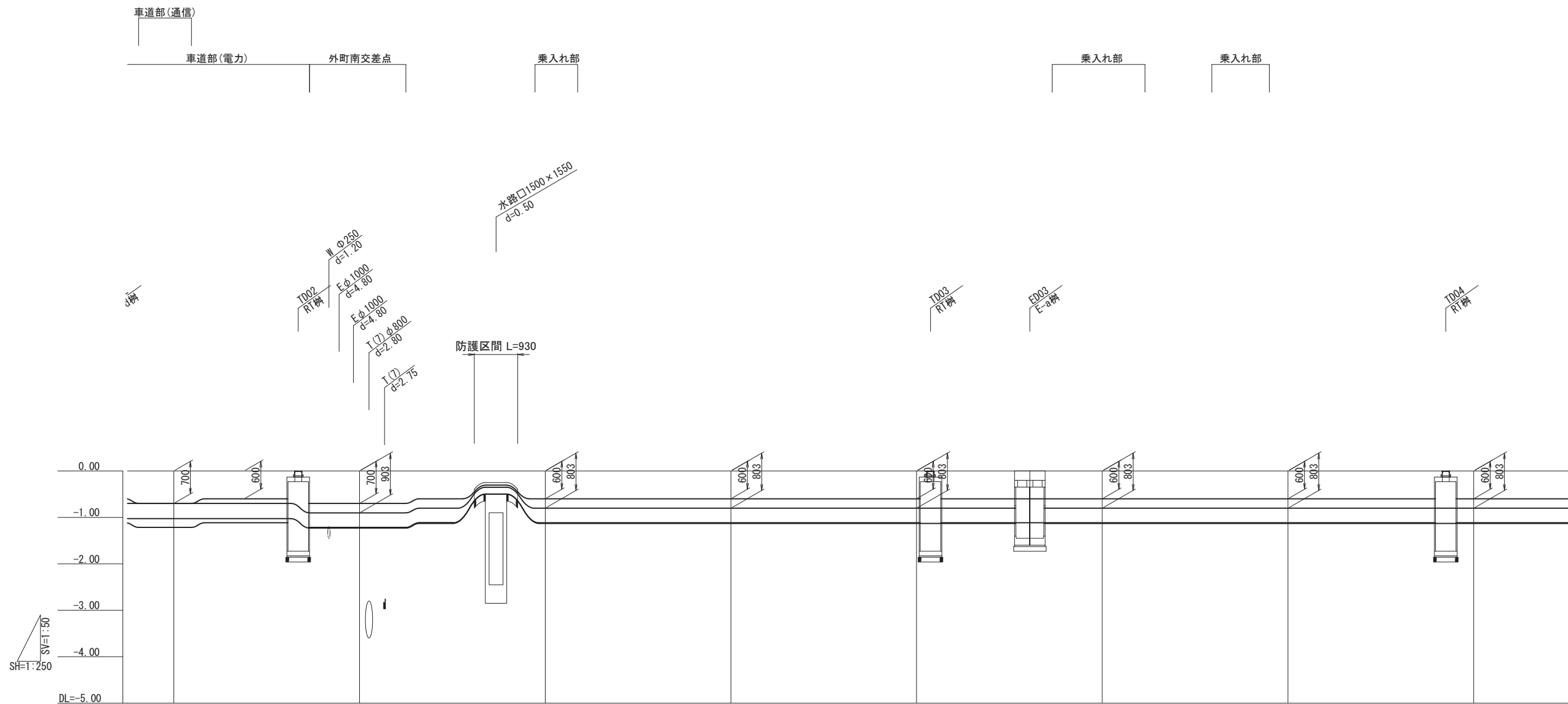
縦断図 (13)

SV=1:50
SH=1:250

下り線

【凡例】

- 電力幹線 (E)
- 通信幹線 (RT)



地盤高								
通信系	0.700	0.700	0.600	0.600	0.600	0.600	0.600	0.600
電力系	0.700	0.803	0.803	0.803	0.803	0.803	0.803	0.803
追加距離	140.000	160.000	180.000	200.000	220.000	240.000	260.000	280.000
単距離	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000
測点	\$23.14kp	\$23.16kp	\$23.18kp	\$23.20kp	\$23.22kp	\$23.24kp	\$23.26kp	\$23.28kp

参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PF1事業		
図面名	縦断図 (13)		
作成年月日	令和元年10月8日		
縮尺	SV=1:50 SH=1:250	図面番号	52葉之内13
会社名			
事業者名	近畿地方整備局 滋賀国道事務所		

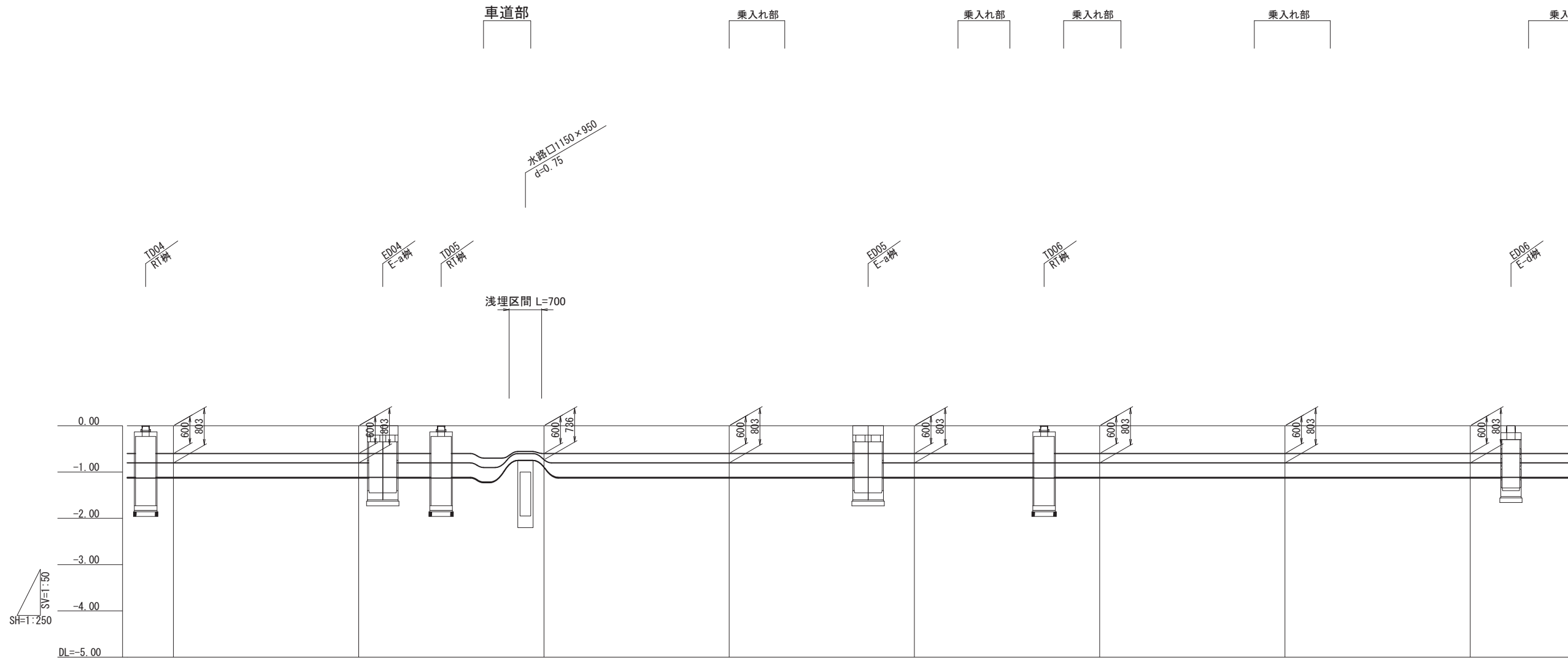
縦断図 (14)

SV=1:50
SH=1:250

下り線

【凡例】

- 電力幹線 (E)
- 通信幹線 (RT)



地盤高								
通信系	0.600	0.600	0.600	0.600	0.600	0.600	0.600	0.600
電力系	0.803	0.803	0.736	0.803	0.803	0.803	0.803	0.803
追加距離	280.000	300.000	320.000	340.000	360.000	380.000	400.000	420.000
単距離	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000
測点	\$23.28kp	\$23.30kp	\$23.32kp	\$23.34kp	\$23.36kp	\$23.38kp	\$23.40kp	\$23.42kp

参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PF1事業		
図面名	縦断図 (14)		
作成年月日	令和元年10月8日		
縮尺	SV=1:50 SH=1:250	図面番号	52葉之内14
会社名			
事業者名	近畿地方整備局 滋賀国道事務所		

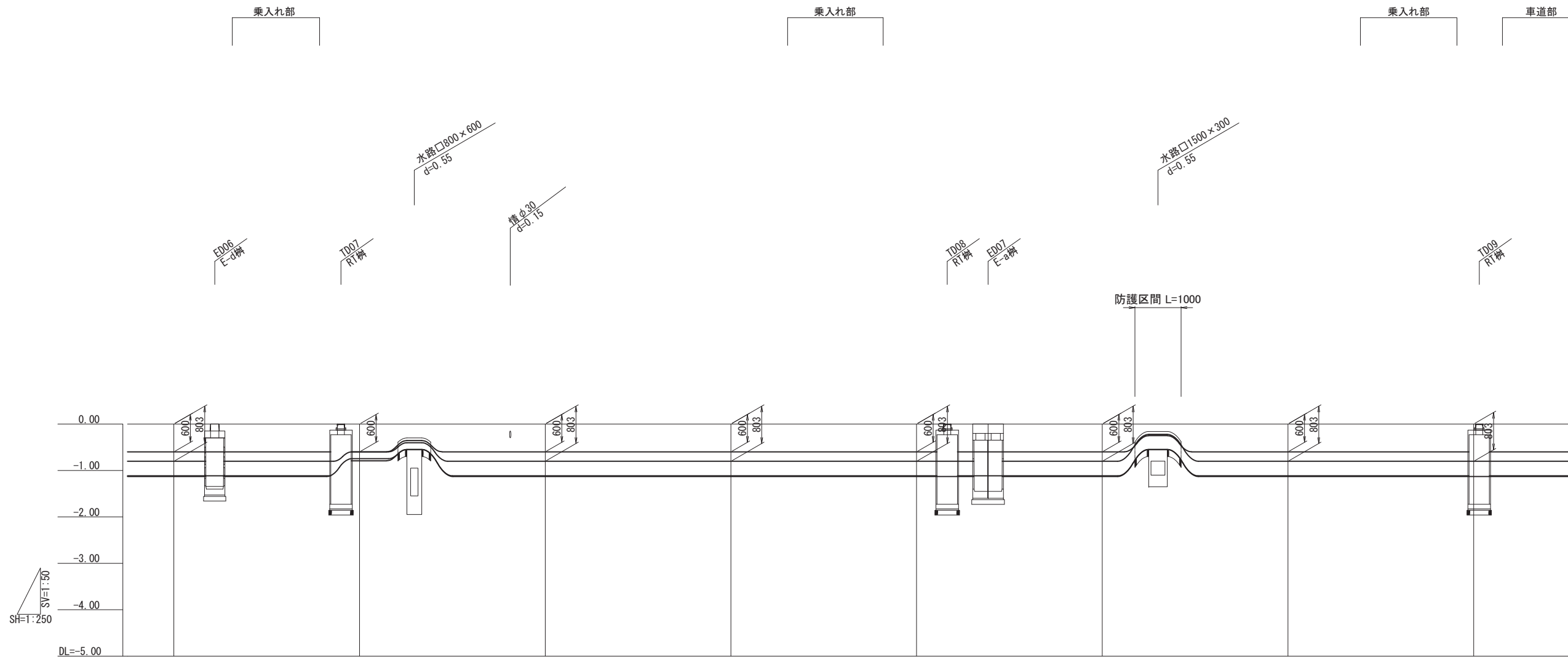
縦断図 (15)

SV=1:50
SH=1:250

下り線

【凡例】

- 電力幹線 (E)
- 通信幹線 (RT)



地盤高								
通信系	0.600	0.600	0.600	0.600	0.600	0.600	0.600	0.600
電力系	0.803	0.800	0.803	0.803	0.803	0.803	0.803	0.803
追加距離	420.000	440.000	460.000	480.000	500.000	520.000	540.000	560.000
単距離	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000
測点	\$23.42kp	\$23.44kp	\$23.46kp	\$23.48kp	\$23.50kp	\$23.52kp	\$23.54kp	\$23.56kp

参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業		
図面名	縦断図 (15)		
作成年月日	令和元年10月8日		
縮尺	SV=1:50 SH=1:250	図面番号	52葉之内15
会社名			
事業者名	近畿地方整備局 滋賀国道事務所		

縦断図 (16)

SV=1:50
SH=1:250

下り線

【凡例】

- 電力幹線 (E)
- 通信幹線 (RT)

車道部 乗入れ部 乗入れ部 乗入れ部 乗入れ部 乗入れ部

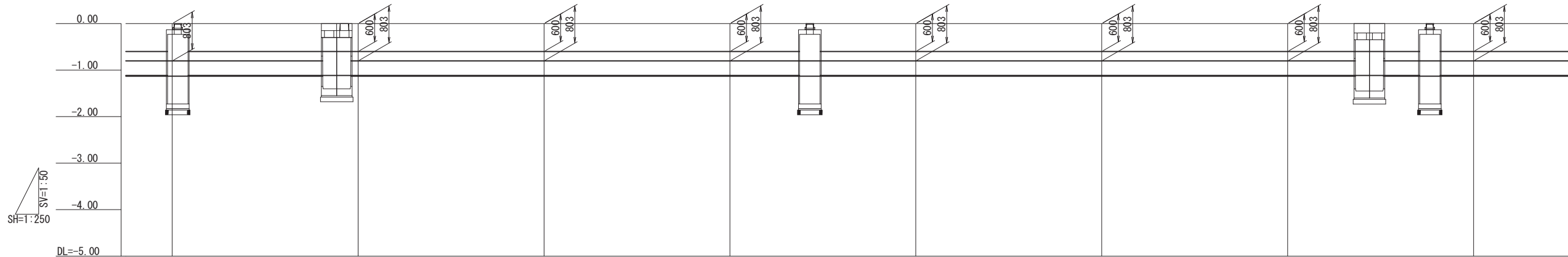
T009
RT線

E008
E-1線

T010
RT線

E009
E-2線

T011
RT線



地盤高							
通信系		0.600	0.600	0.600	0.600	0.600	0.600
電力系	0.803	0.803	0.803	0.803	0.803	0.803	0.803
追加距離	560.000	580.000	600.000	620.000	640.000	660.000	680.000
単距離	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000
測点	\$23.56kp	\$23.58kp	\$23.60kp	\$23.62kp	\$23.64kp	\$23.66kp	\$23.68kp

参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PF1事業		
図面名	縦断図 (16)		
作成年月日	令和元年10月8日		
縮尺	SV=1:50 SH=1:250	図面番号	52葉之内16
会社名			
事業者名	近畿地方整備局 滋賀国道事務所		

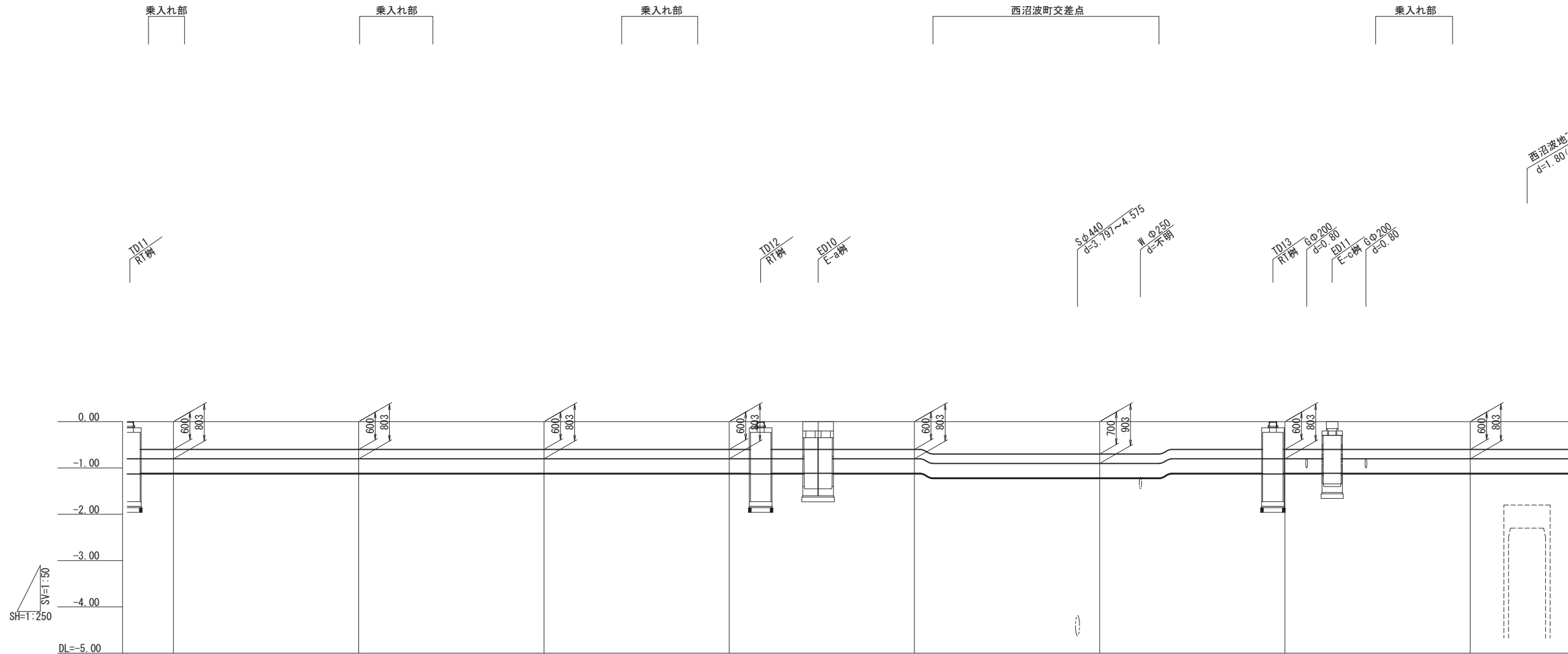
縦断図 (17)

SV=1:50
SH=1:250

下り線

【凡例】

- 電力幹線 (E)
- 通信幹線 (RT)



地盤高								
通信系	0.600	0.600	0.600	0.600	0.600	0.700	0.600	0.600
電力系	0.803	0.803	0.803	0.803	0.803	0.903	0.803	0.803
追加距離	700.000	720.000	740.000	760.000	780.000	800.000	820.000	840.000
単距離	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000
測点	\$23.70kp	\$23.72kp	\$23.74kp	\$23.76kp	\$23.78kp	\$23.80kp	\$23.82kp	\$23.84kp

参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PF1事業		
図面名	縦断図 (17)		
作成年月日	令和元年10月8日		
縮尺	SV=1:50 SH=1:250	図面番号	52葉之内17
会社名			
事業者名	近畿地方整備局 滋賀国道事務所		

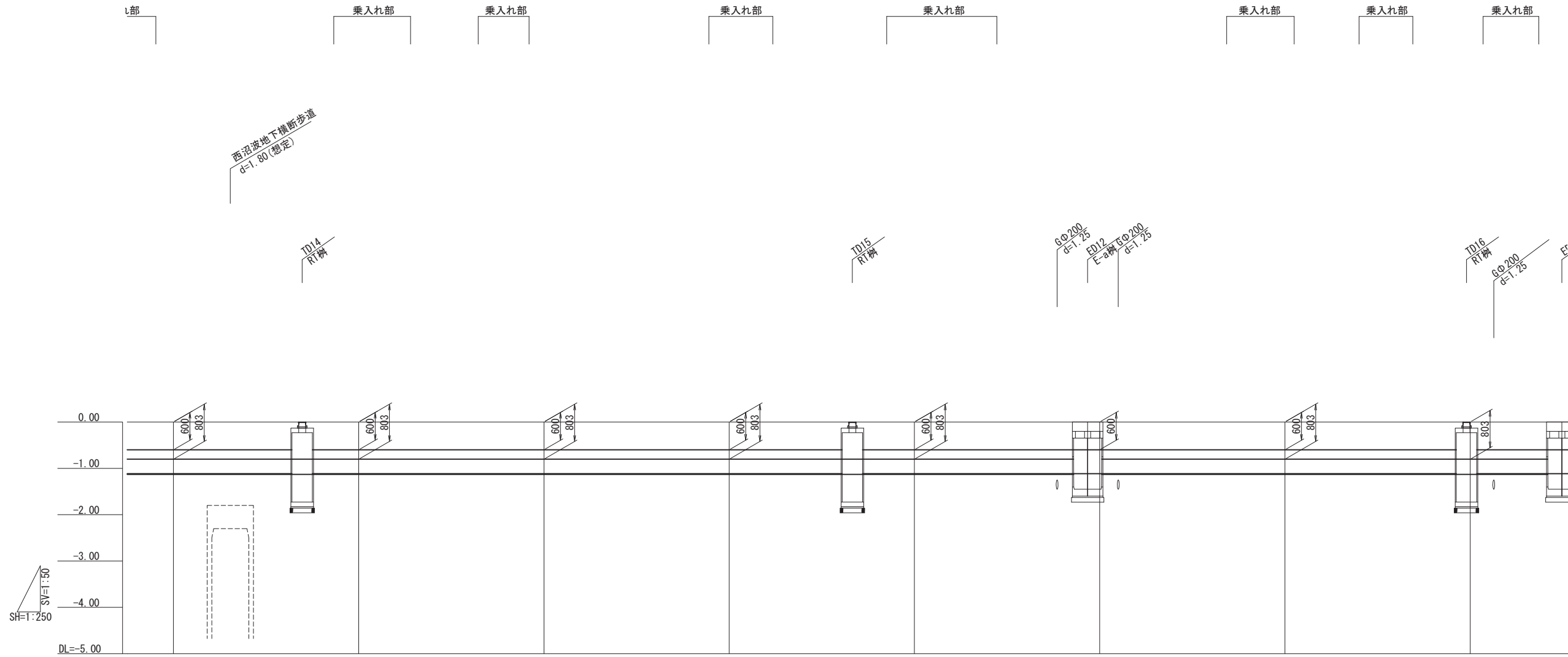
縦断図 (18)

SV=1:50
SH=1:250

下り線

【凡例】

- 電力幹線 (E)
- 通信幹線 (RT)



地盤高								
通信系	0.600	0.600	0.600	0.600	0.600	0.600	0.600	0.600
電力系	0.803	0.803	0.803	0.803	0.803	0.803	0.803	0.803
追加距離	840.000	860.000	880.000	900.000	920.000	940.000	960.000	980.000
単距離	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000
測点	\$23.84kp	\$23.86kp	\$23.88kp	\$23.90kp	\$23.92kp	\$23.94kp	\$23.96kp	\$23.98kp

参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PF1事業		
図面名	縦断図 (18)		
作成年月日	令和元年10月8日		
縮尺	SV=1:50 SH=1:250	図面番号	52葉之内18
会社名			
事業者名	近畿地方整備局 滋賀国道事務所		

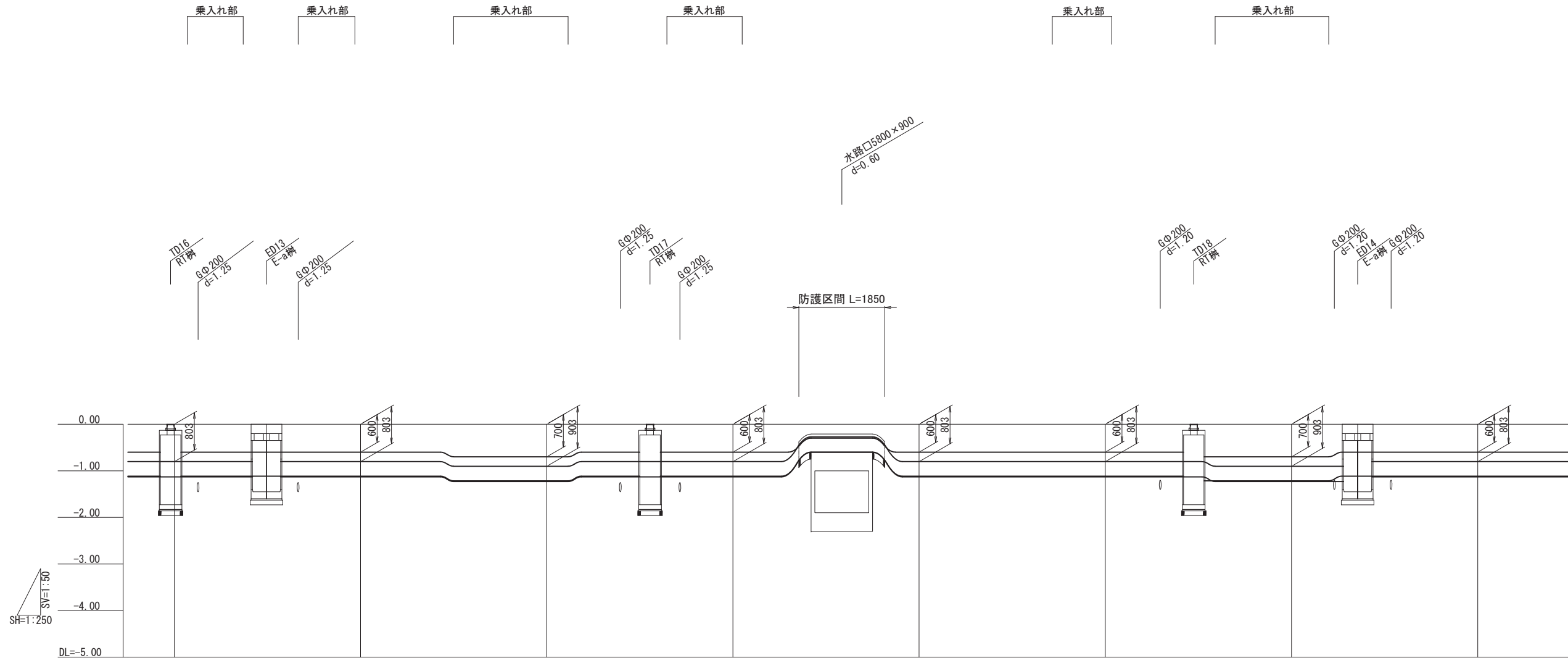
縦断図 (19)

SV=1:50
SH=1:250

下り線

【凡例】

- 電力幹線 (E)
- 通信幹線 (RT)



地盤高															
通信系		0.600		0.700		0.600		0.600		0.700		0.600			
電力系	0.803		0.803		0.903		0.803		0.803		0.803		0.903		0.803
追加距離	980.000		1000.000		1020.000		1040.000		1060.000		1080.000		1100.000		1120.000
単距離	20.000		20.000		20.000		20.000		20.000		20.000		20.000		20.000
測点	\$23.98kp		\$24.00kp		\$24.02kp		\$24.04kp		\$24.06kp		\$24.08kp		\$24.10kp		\$24.12kp

参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PF1事業		
図面名	縦断図 (19)		
作成年月日	令和元年10月8日		
縮尺	SV=1:50 SH=1:250	図面番号	52葉之内19
会社名			
事業者名	近畿地方整備局 滋賀国道事務所		

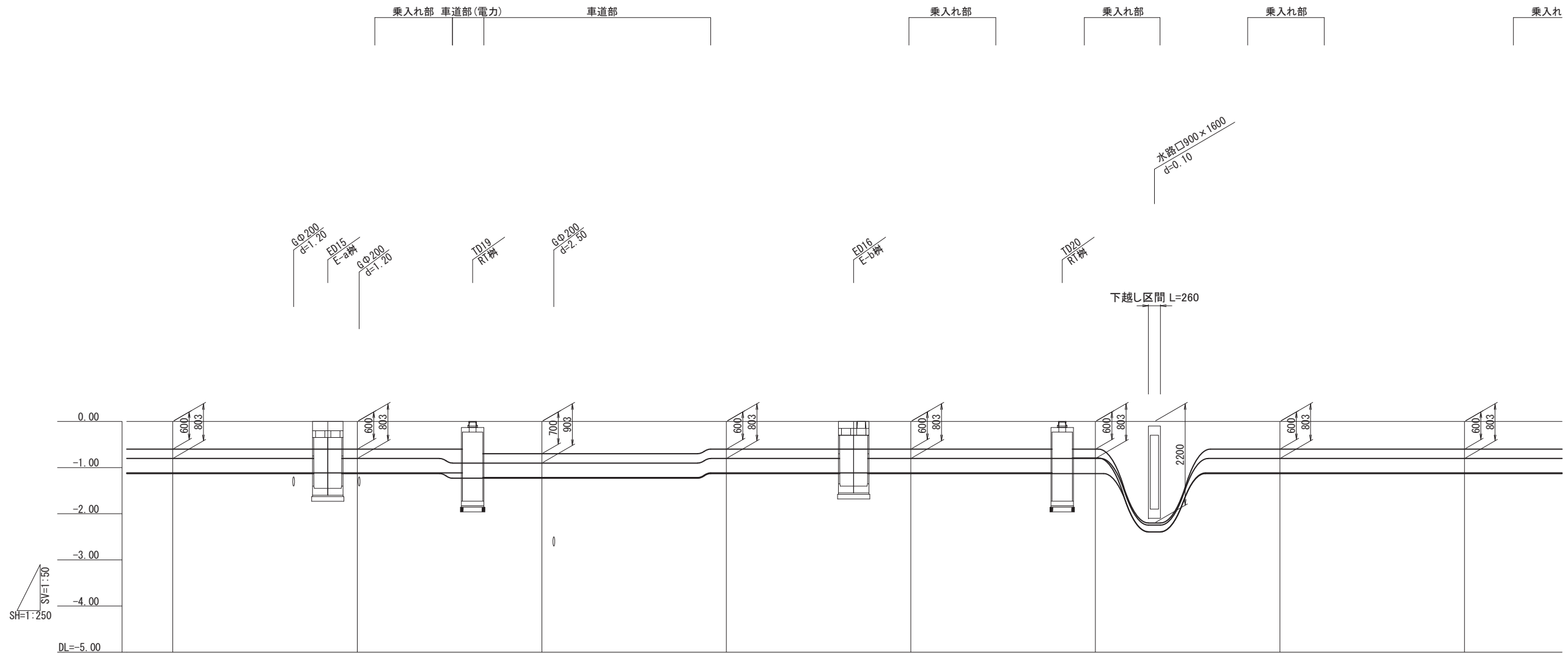
縦断図 (20)

SV=1:50
SH=1:250

下り線

【凡例】

- 電力幹線 (E)
- 通信幹線 (RT)



地盤高								
通信系	0.600	0.600	0.700	0.600	0.600	0.600	0.600	0.600
電力系	0.803	0.803	0.903	0.803	0.803	0.803	0.803	0.803
追加距離	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000
単距離	1120.000	1140.000	1160.000	1180.000	1200.000	1220.000	1240.000	1260.000
測点	\$24.12kp	\$24.14kp	\$24.16kp	\$24.18kp	\$24.20kp	\$24.22kp	\$24.24kp	\$24.26kp

参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PF1事業		
図面名	縦断図 (20)		
作成年月日	令和元年10月8日		
縮尺	SV=1:50 SH=1:250	図面番号	52葉之内20
会社名			
事業者名	近畿地方整備局 滋賀国道事務所		

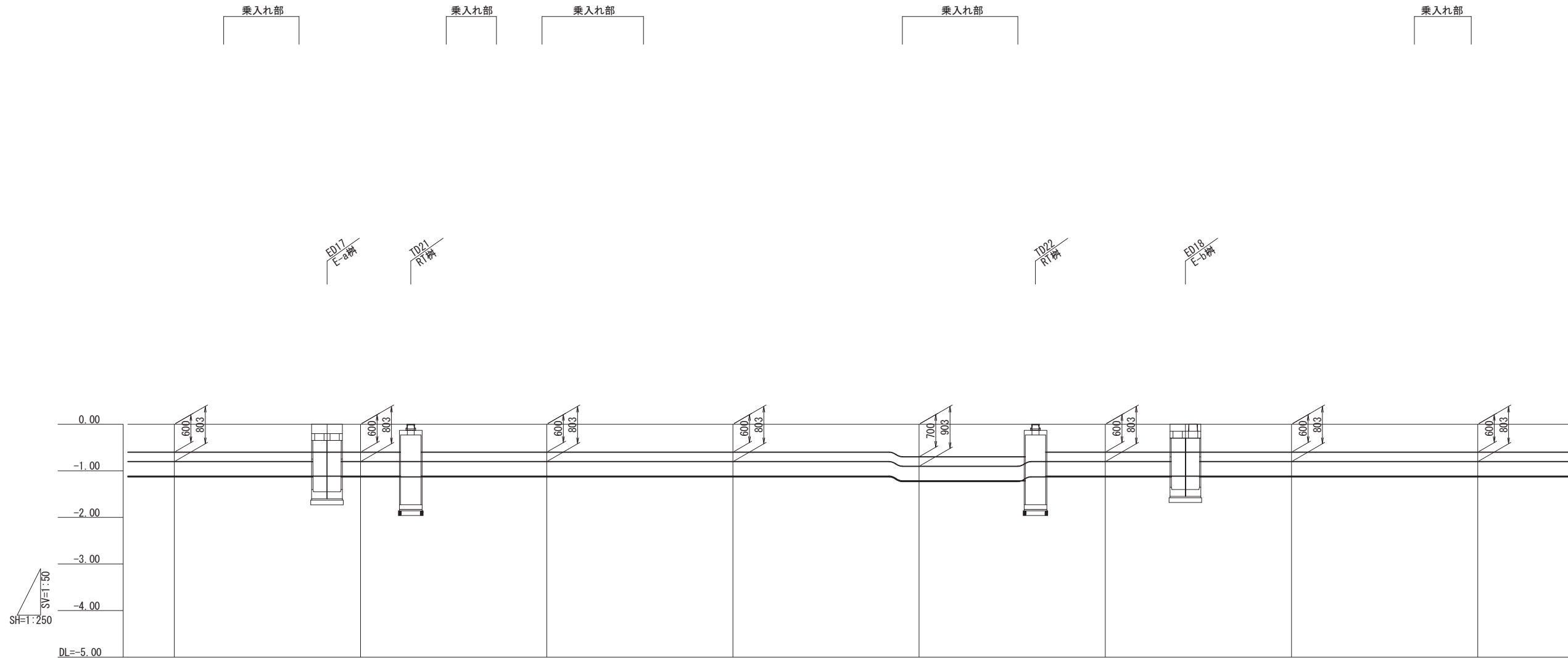
縦断図 (21)

SV=1:50
SH=1:250

下り線

【凡例】

- 電力幹線 (E)
- 通信幹線 (RT)



地盤高								
通信系	0.600	0.600	0.600	0.600	0.700	0.600	0.600	0.600
電力系	0.803	0.803	0.803	0.803	0.803	0.803	0.803	0.803
追加距離	1260.000	1280.000	1300.000	1320.000	1340.000	1360.000	1380.000	1400.000
単距離	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000
測点	\$24.26kp	\$24.28kp	\$24.30kp	\$24.32kp	\$24.34kp	\$24.36kp	\$24.38kp	\$24.40kp

参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PF1事業		
図面名	縦断図 (21)		
作成年月日	令和元年10月8日		
縮尺	SV=1:50 SH=1:250	図面番号	52葉之内21
会社名			
事業者名	近畿地方整備局 滋賀国道事務所		

縦断図 (22)

SV=1:50
SH=1:250

下り線

【凡例】

- 電力幹線 (E)
- 通信幹線 (RT)

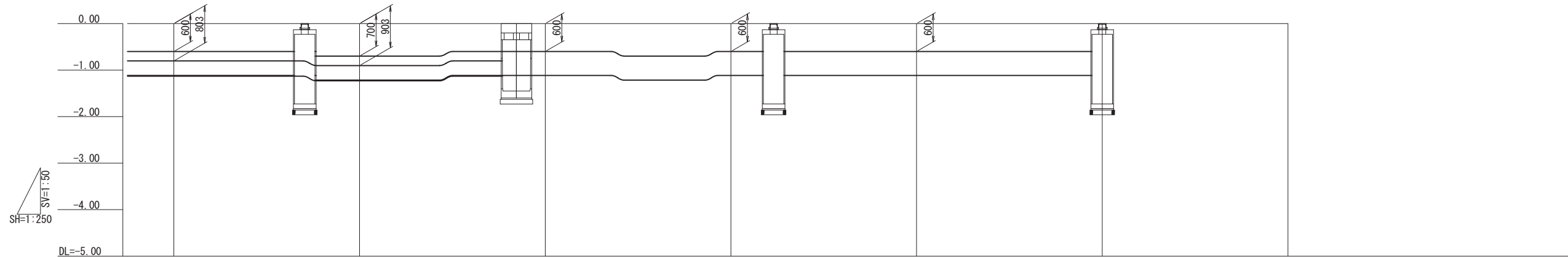
入札部 乗入れ部 乗入れ部 乗入れ部 乗入れ部

TD23
RT線

ED19
E-線

TD24
RT線

TD25
RT線



地盤高						
通信系	0.600	0.700	0.600	0.600	0.600	
電力系	0.803	0.903				
追加距離	1400.000	1420.000	1440.000	1460.000	1480.000	1500.000
単距離	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000
測点	\$24.40kp	\$24.42kp	\$24.44kp	\$24.46kp	\$24.48kp	\$24.50kp

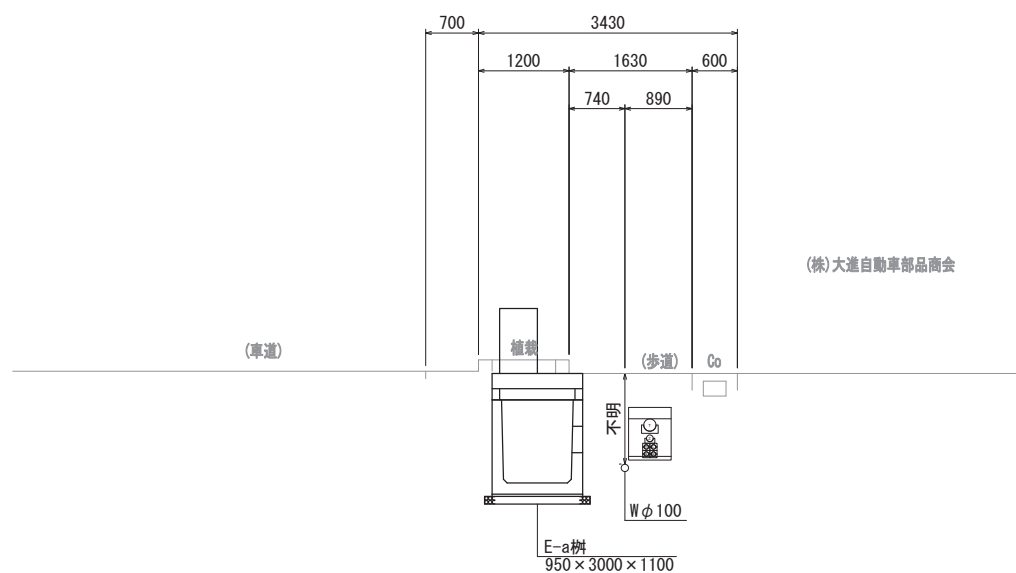
参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PF1事業		
図面名	縦断図 (22)		
作成年月日	令和元年10月8日		
縮尺	SV=1:50 SH=1:250	図面番号	52葉之内22
会社名			
事業者名	近畿地方整備局 滋賀国道事務所		

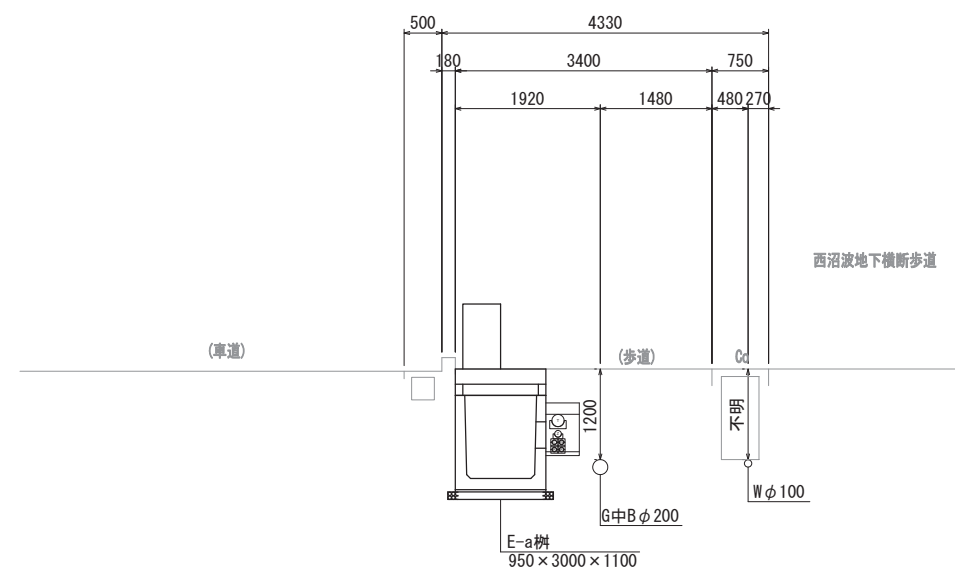
特殊部横断図(1) S=1:50

上り線・電力

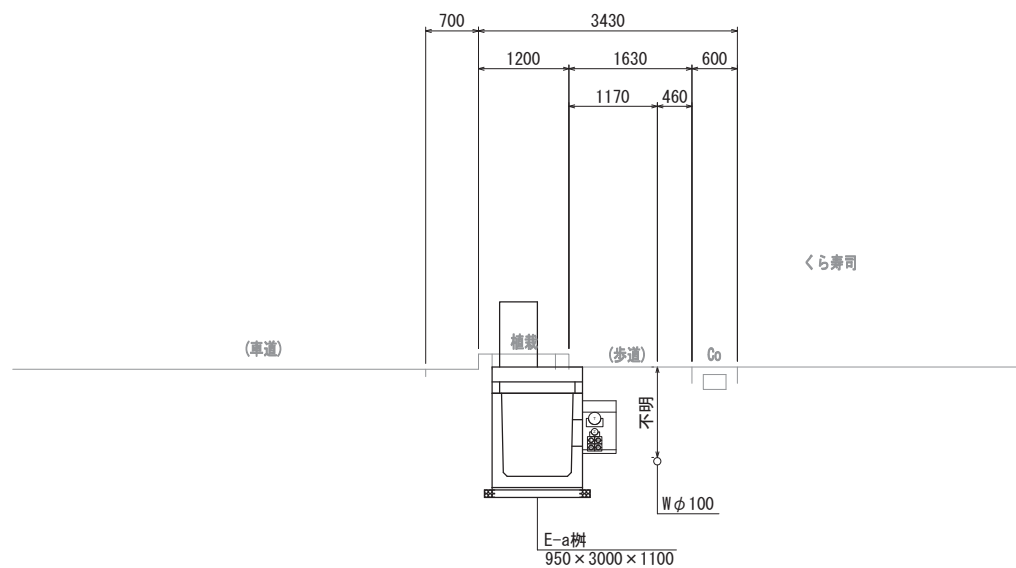
上-4区間
523.6kp+45.2m付近



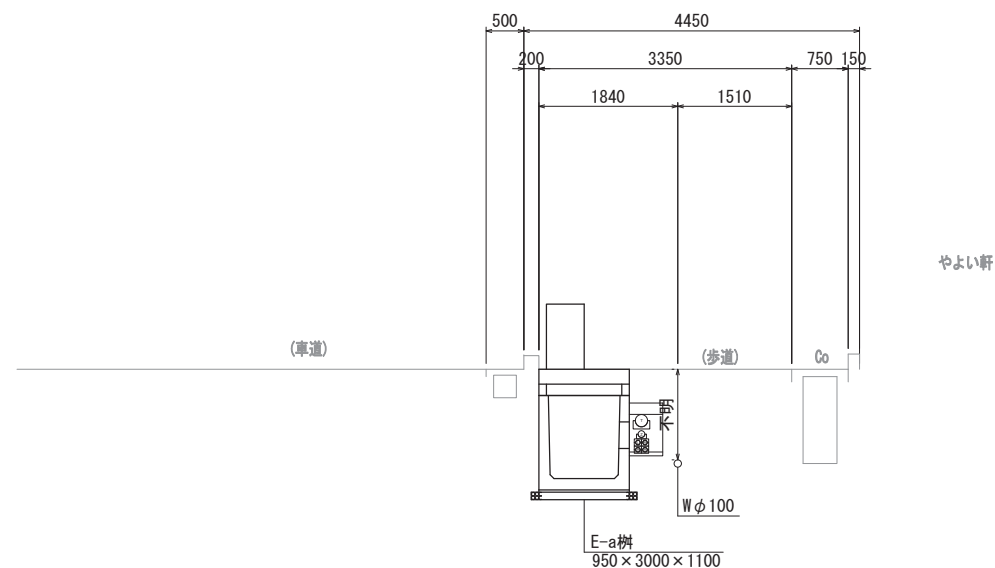
上-6区間
523.8kp+62.3m付近



上-3区間
523.3kp+79.0m付近



上-5区間
523.7kp+91.5m付近



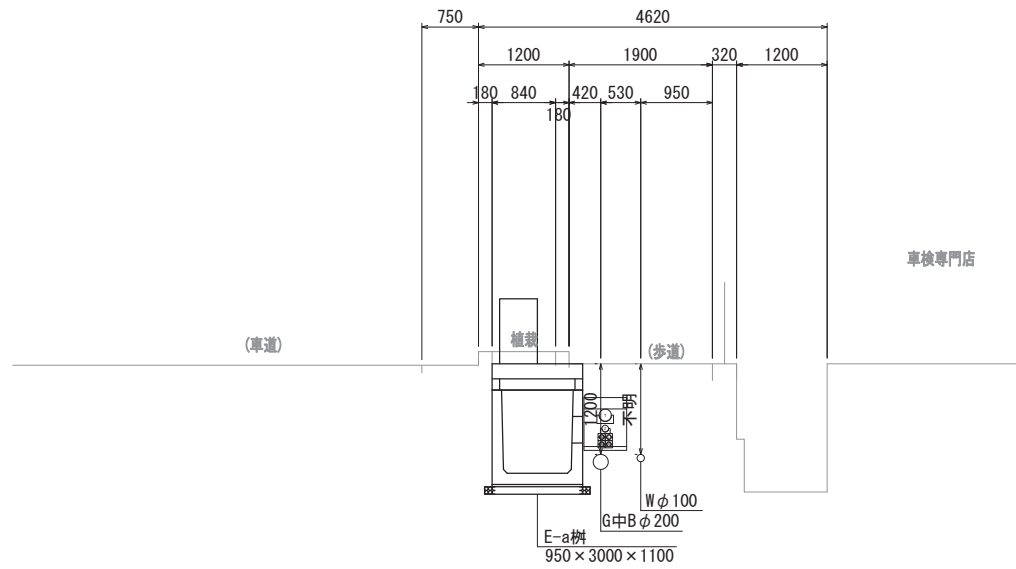
参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PF1事業		
図面名	特殊部横断図(1)		
作成年月日	令和元年10月8日		
縮尺	1:50	図面番号	52葉之内23
会社名			
事業者名	近畿地方整備局 滋賀国道事務所		

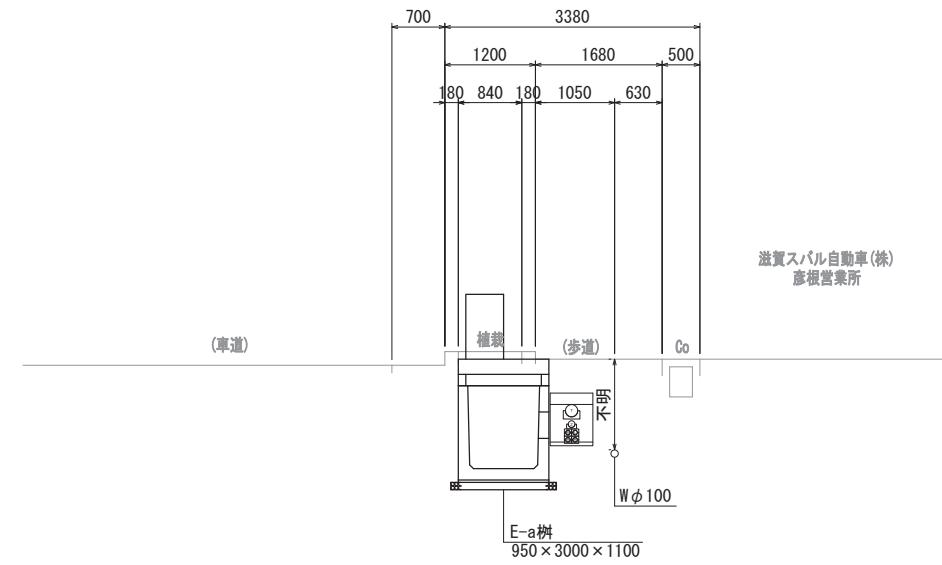
特殊部横断図(2) S=1:50

上り線・電力

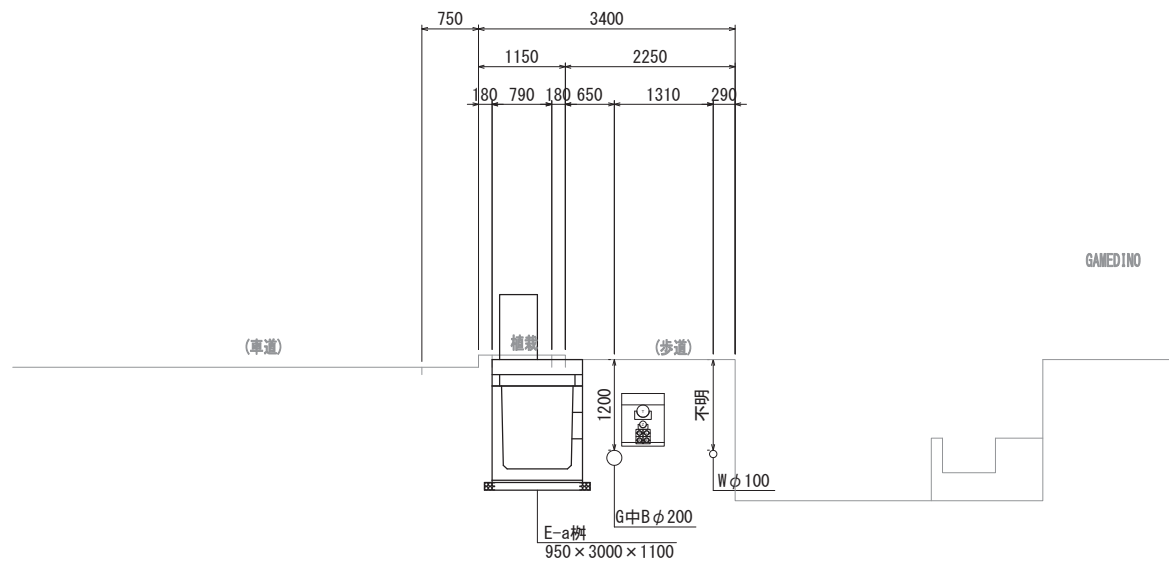
上-8区間
524.0kp+82.1m付近



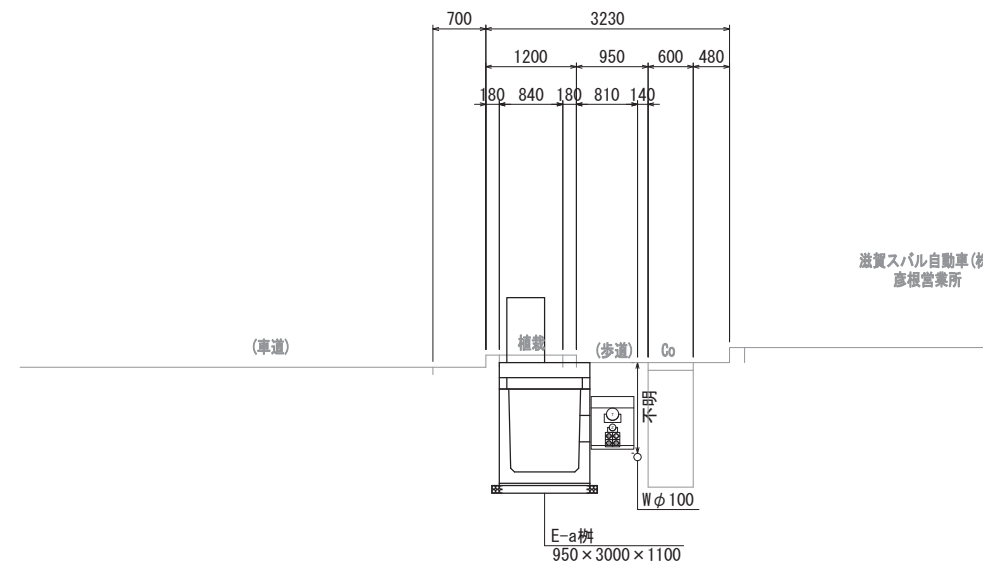
上-10区間
524.4kp+17.8m付近



上-7区間
523.9kp+92.5m付近



上-9区間
524.2kp+91.6m付近



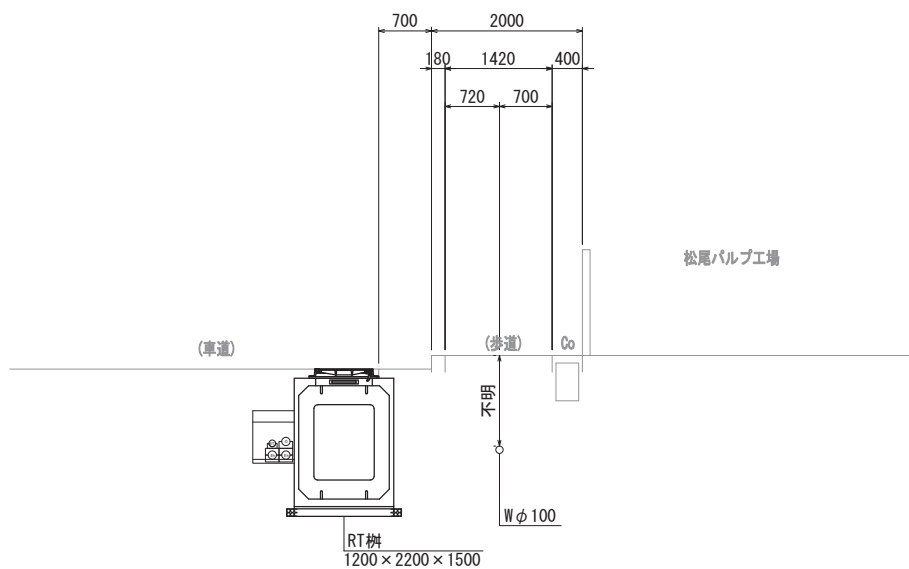
参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PF1事業		
図面名	特殊部横断図(2)		
作成年月日	令和元年10月8日		
縮尺	1:50	図面番号	52葉之内24
会社名			
事業者名	近畿地方整備局 滋賀国道事務所		

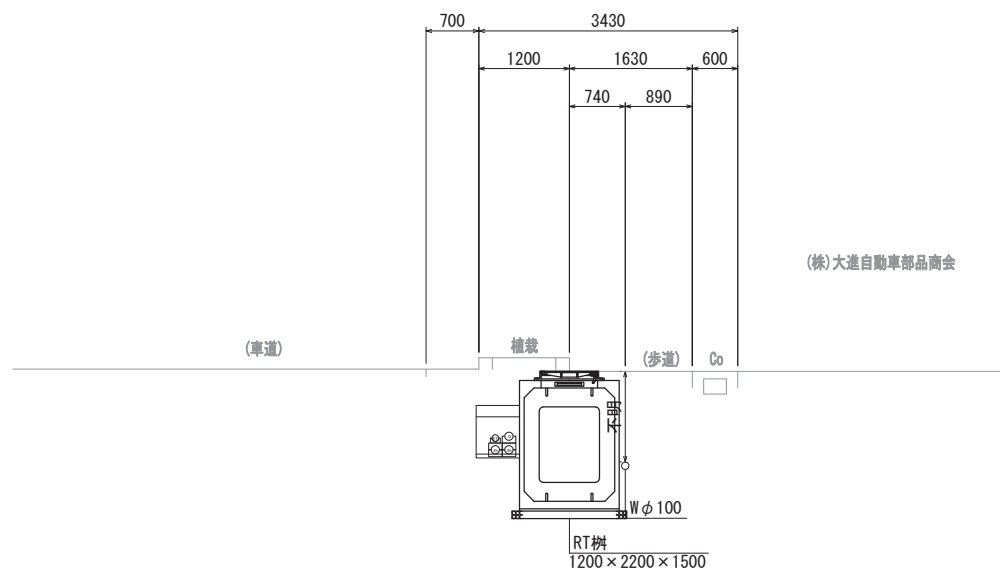
特殊部横断図(3) S=1:50

上り線・通信

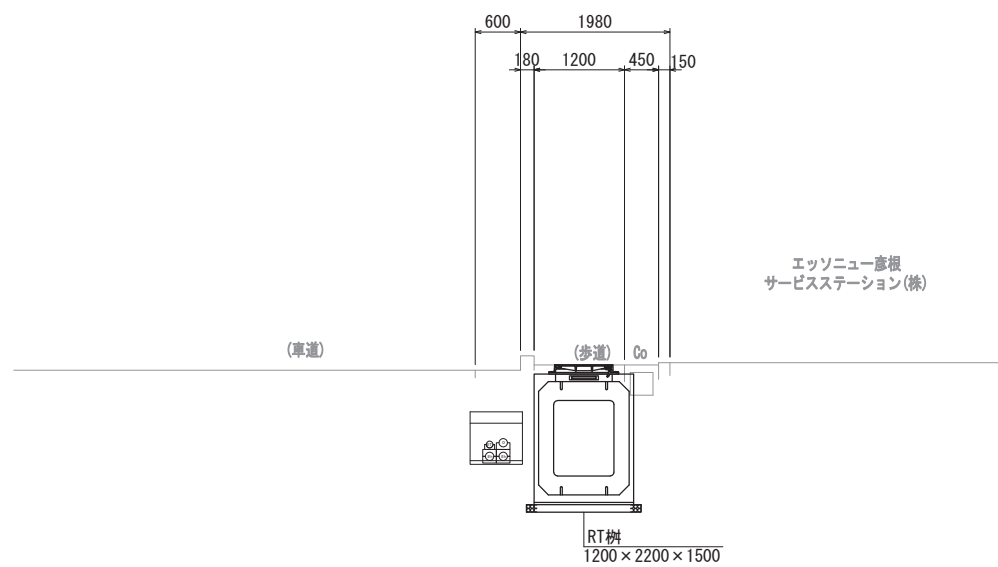
上-2区間
523.2kp+16.2m付近



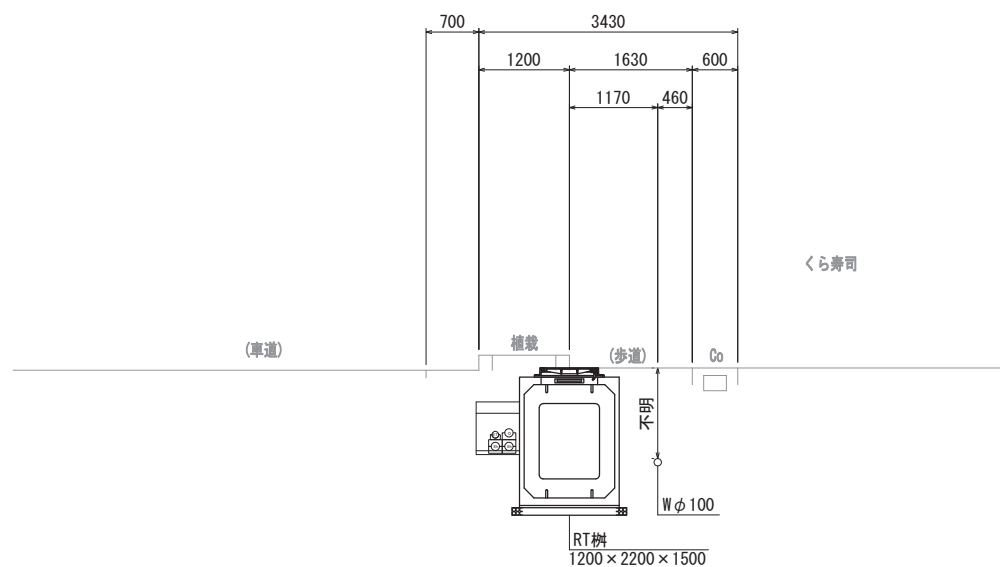
上-4区間
523.6kp+45.2m付近



上-1区間
523.1kp+2.6m付近



上-3区間
523.3kp+79.0m付近



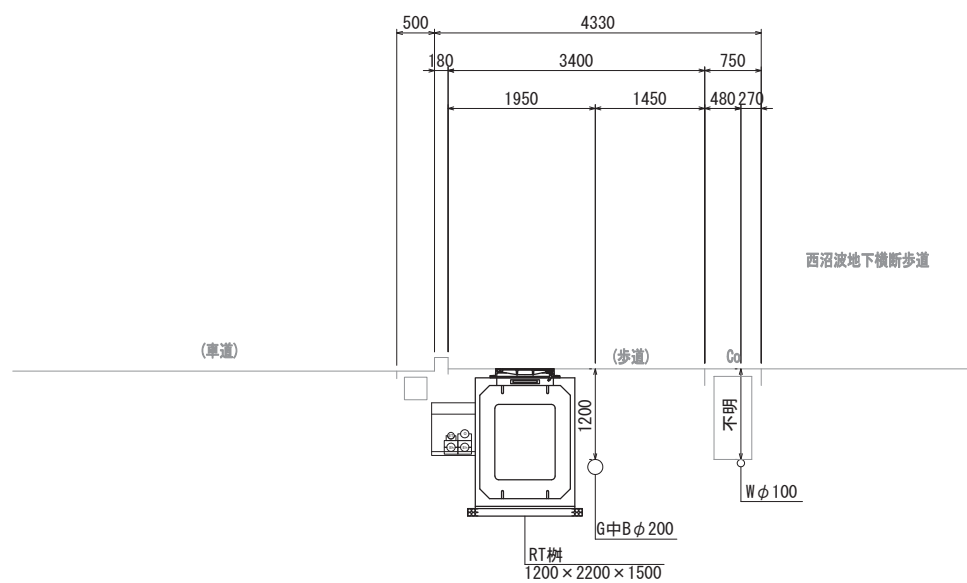
参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PF1事業		
図面名	特殊部横断図(3)		
作成年月日	令和元年10月8日		
縮尺	1:50	図面番号	52葉之内25
会社名			
事業者名	近畿地方整備局 滋賀国道事務所		

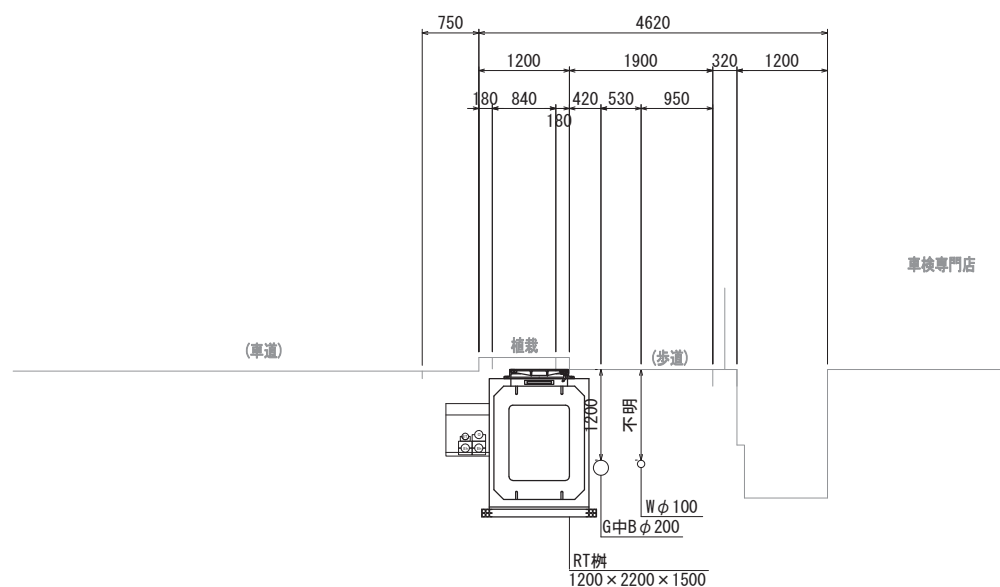
特殊部横断図(4) S=1:50

上り線・通信

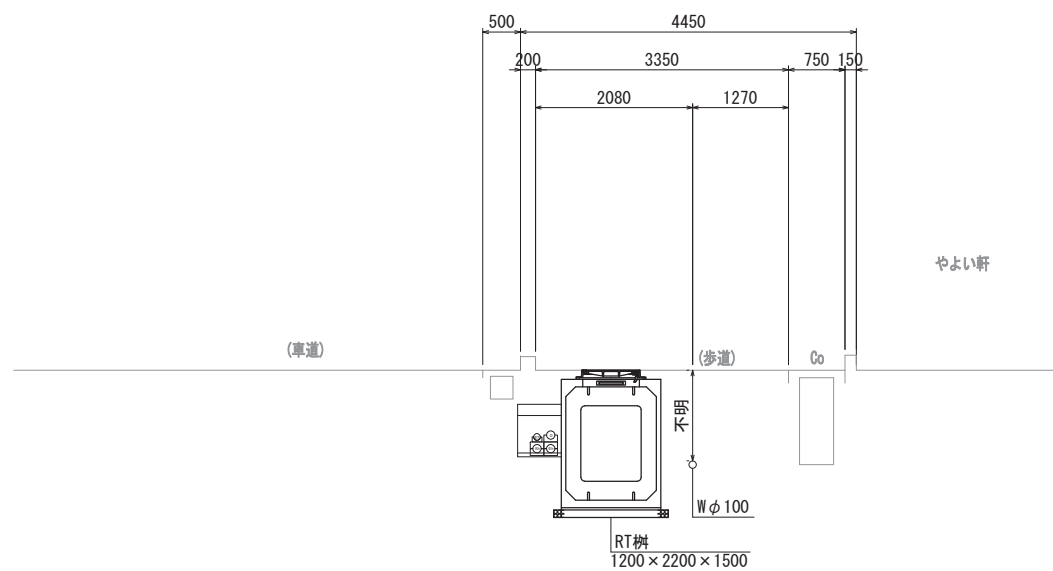
上-6区間
523.8kp+62.3m付近



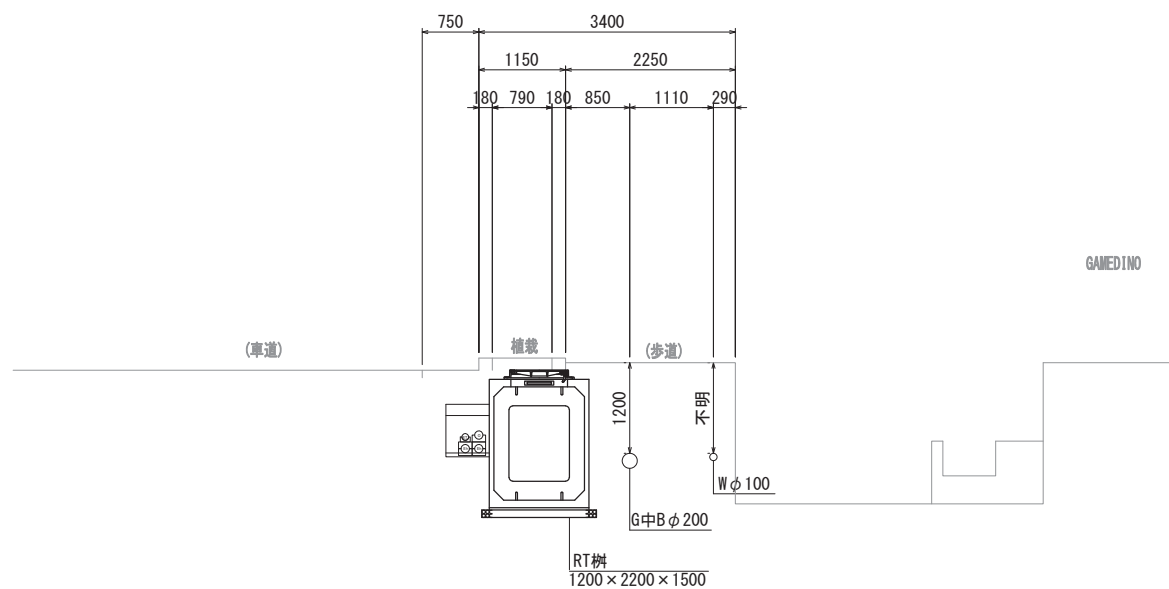
上-8区間
524.0kp+82.1m付近



上-5区間
523.7kp+91.5m付近



上-7区間
523.9kp+92.5m付近



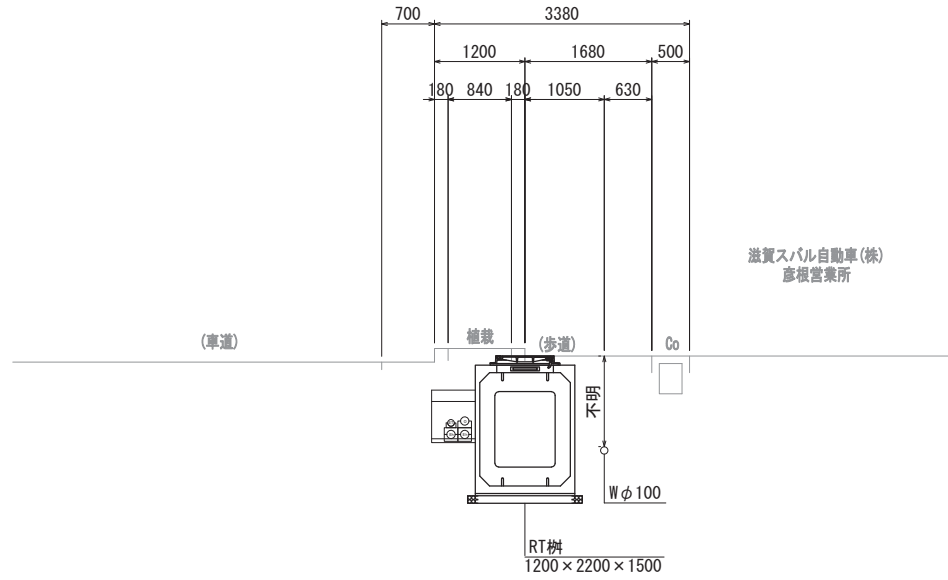
参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PF1事業		
図面名	特殊部横断図(4)		
作成年月日	令和元年10月8日		
縮尺	1:50	図面番号	52葉之内26
会社名			
事業者名	近畿地方整備局 滋賀国道事務所		

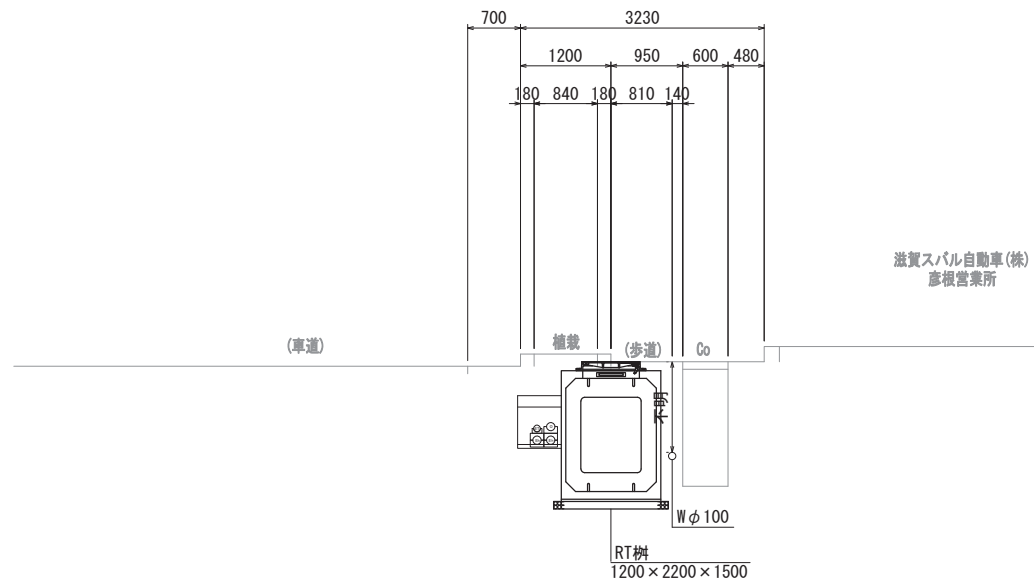
特殊部横断図(5) S=1:50

上り線・通信

上-10区間
524.4kp+17.8m付近



上-9区間
524.2kp+91.6m付近



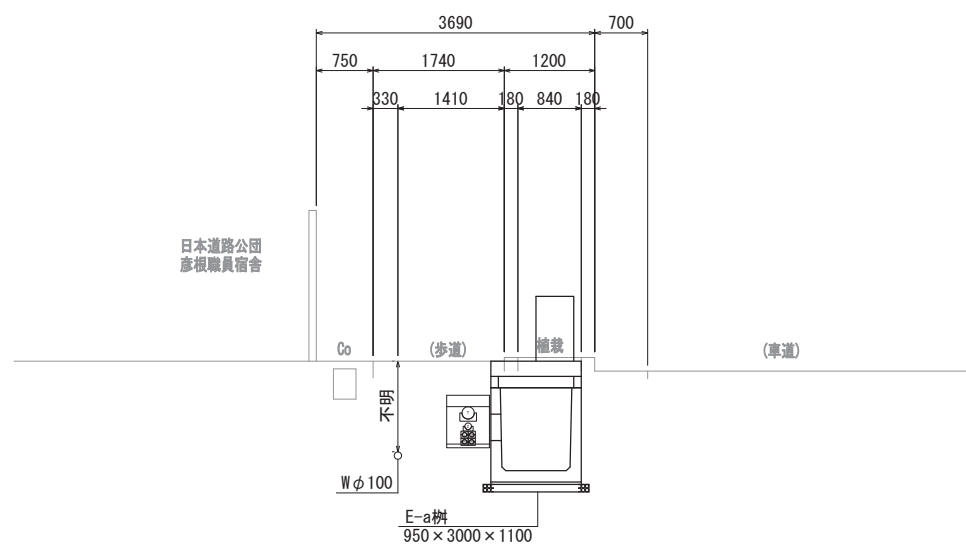
参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PF1事業		
図面名	特殊部横断図(5)		
作成年月日	令和元年10月8日		
縮尺	1:50	図面番号	52葉之内27
会社名			
事業者名	近畿地方整備局 滋賀国道事務所		

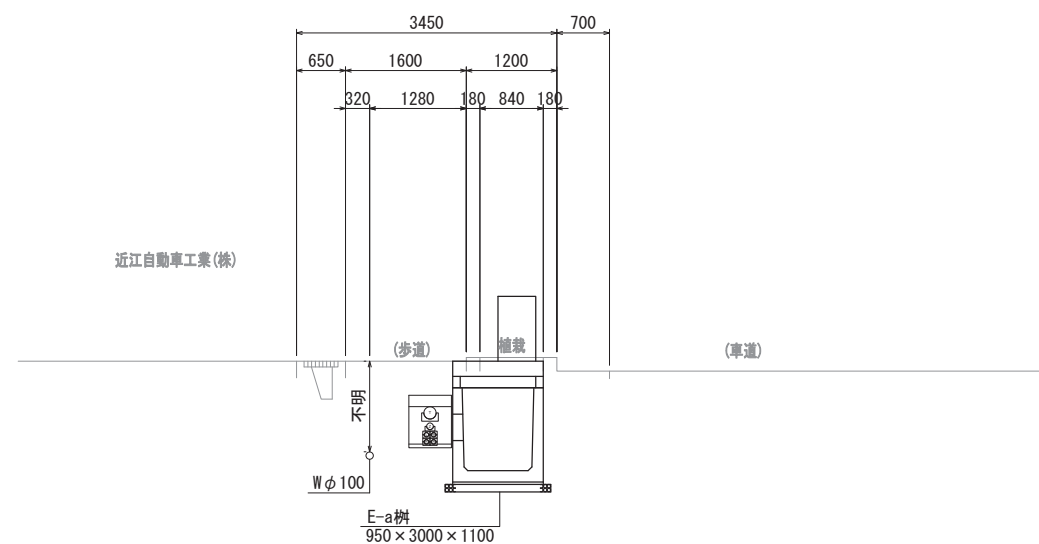
特殊部横断図(6) S=1:50

下り線・電力

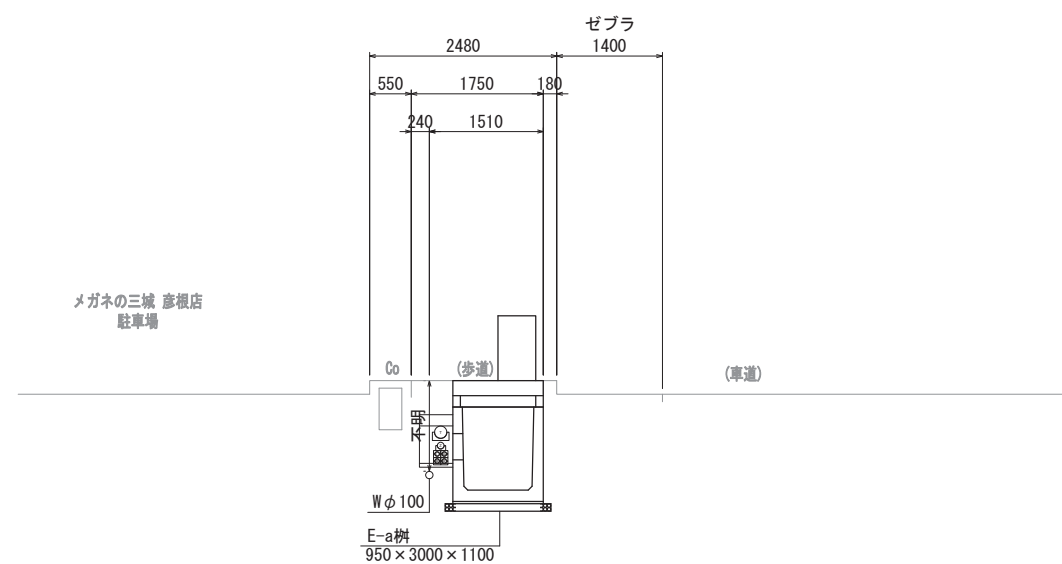
下-3区間
523.3kp+2.6m付近



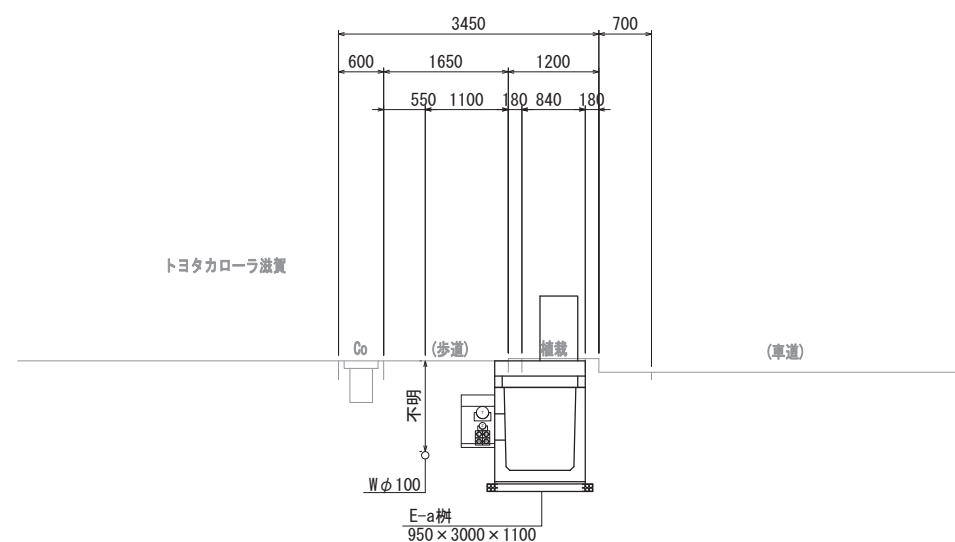
下-5区間
523.6kp+91.1m付近



下-2区間
523.2kp+32.2m付近



下-4区間
523.5kp+5.4m付近



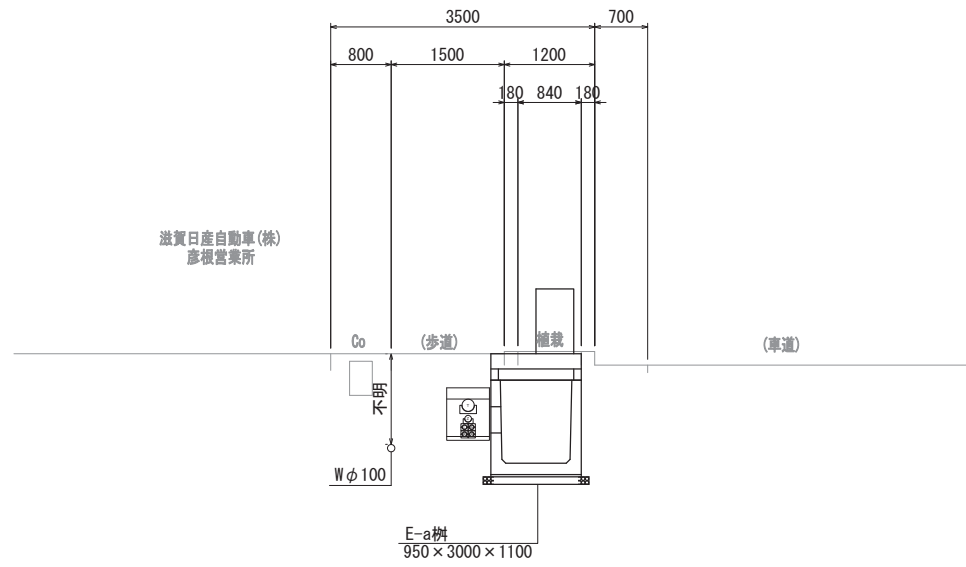
参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PF1事業		
図面名	特殊部横断図(6)		
作成年月日	令和元年10月8日		
縮尺	1:50	図面番号	52葉之内28
会社名			
事業者名	近畿地方整備局 滋賀国道事務所		

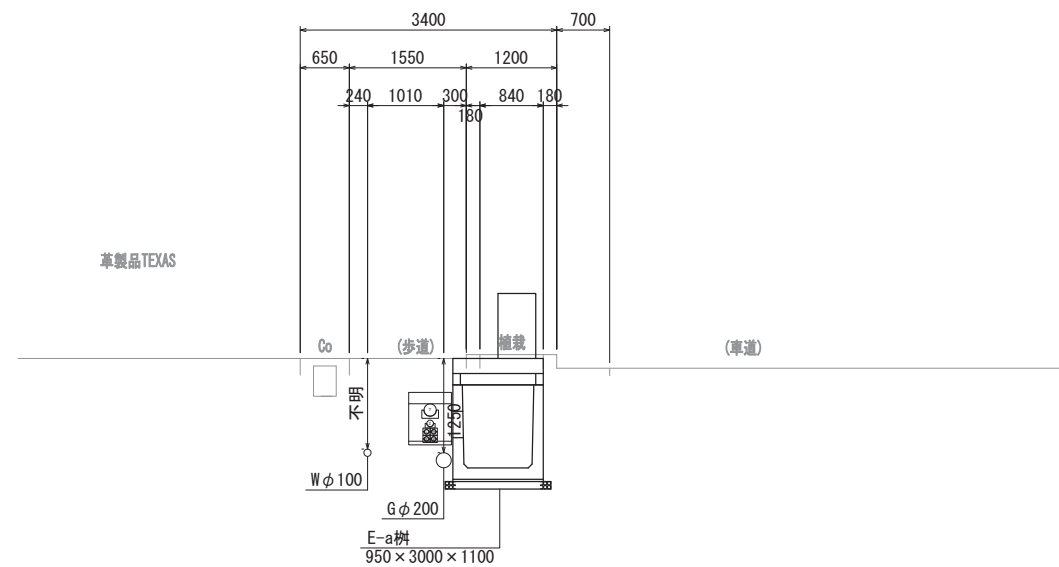
特殊部横断図(7) S=1:50

下り線・電力

下-7区間
524.3kp+27.0m付近



下-6区間
523.9kp+89.4m付近



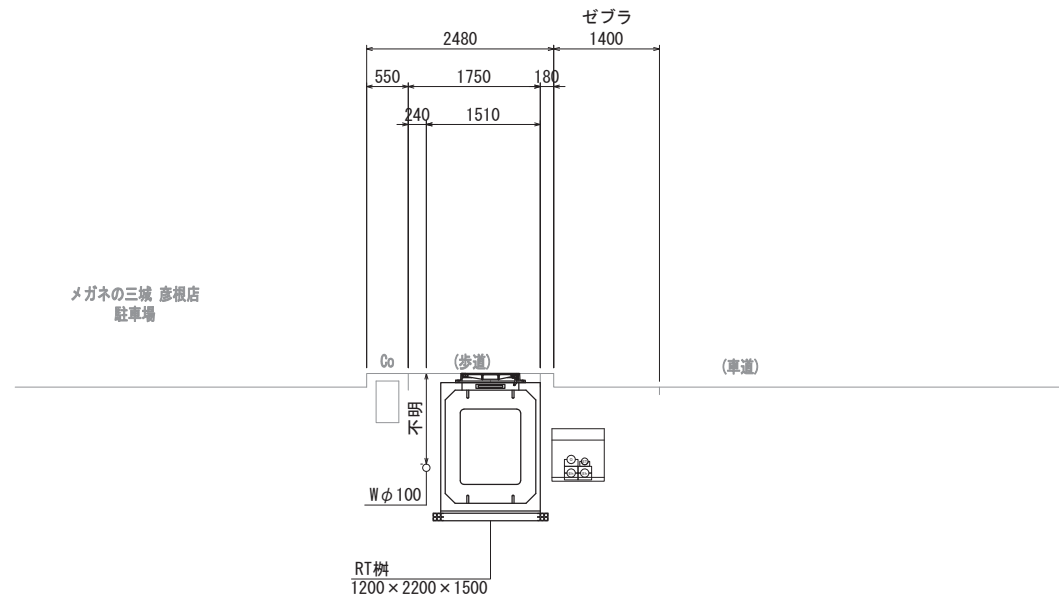
参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PF1事業		
図面名	特殊部横断図(7)		
作成年月日	令和元年10月8日		
縮尺	1:50	図面番号	52葉之内29
会社名			
事業者名	近畿地方整備局 滋賀国道事務所		

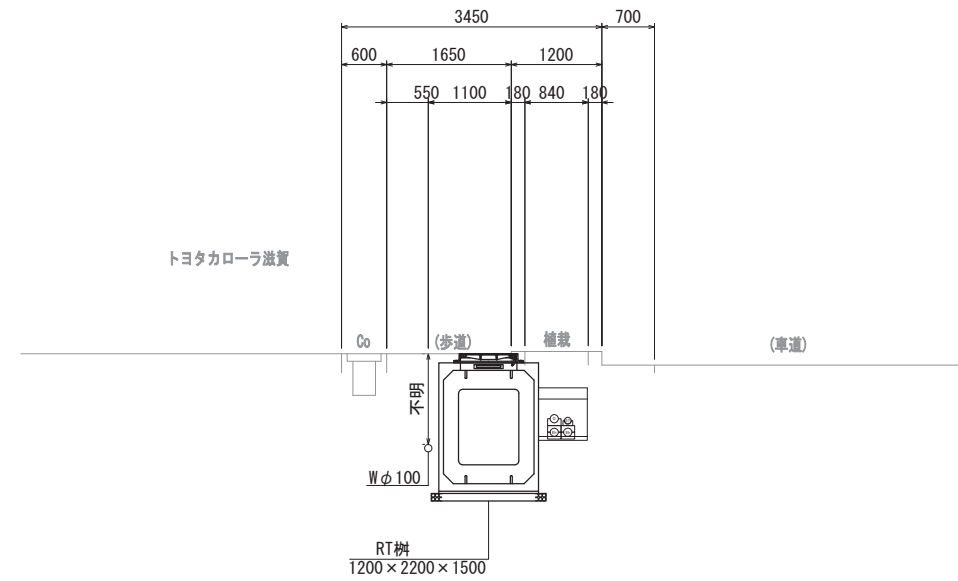
特殊部横断図(8) S=1:50

下り線・通信

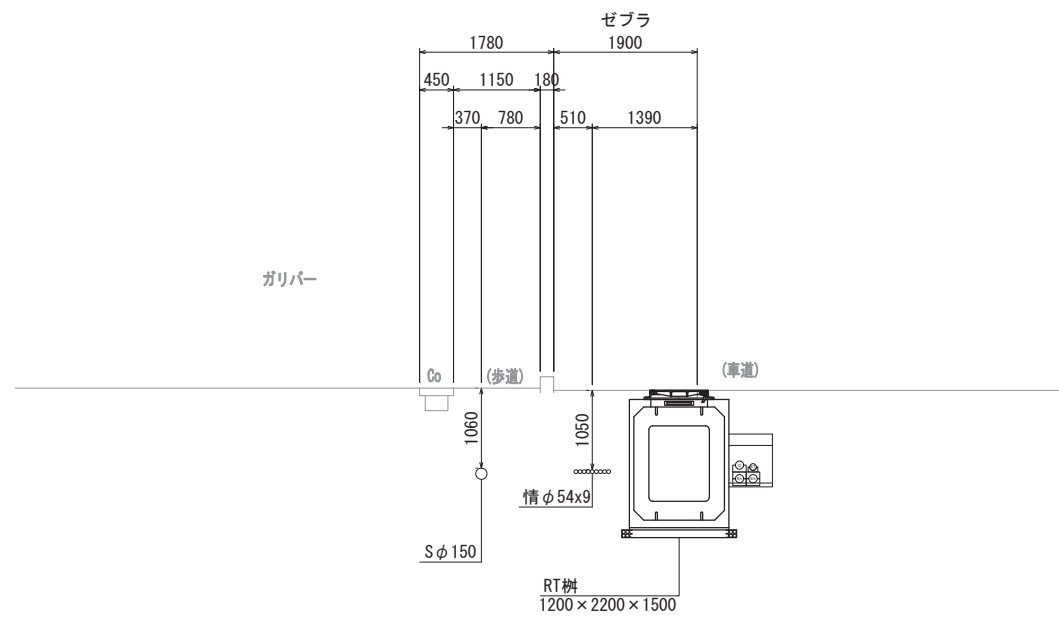
下-2区間
523.2kp+32.2m付近



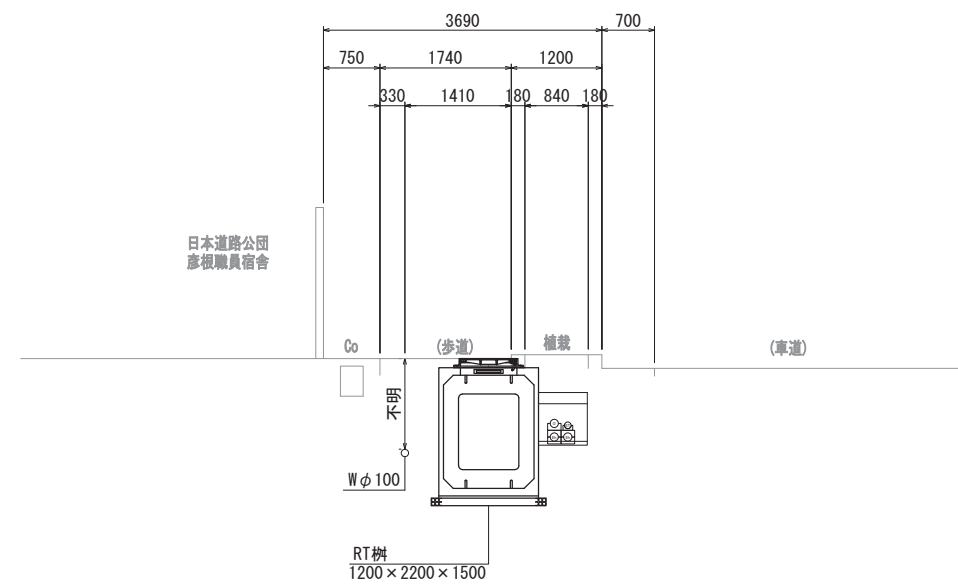
下-4区間
523.5kp+5.4m付近



下-1区間
523.1kp付近



下-3区間
523.3kp+2.6m付近



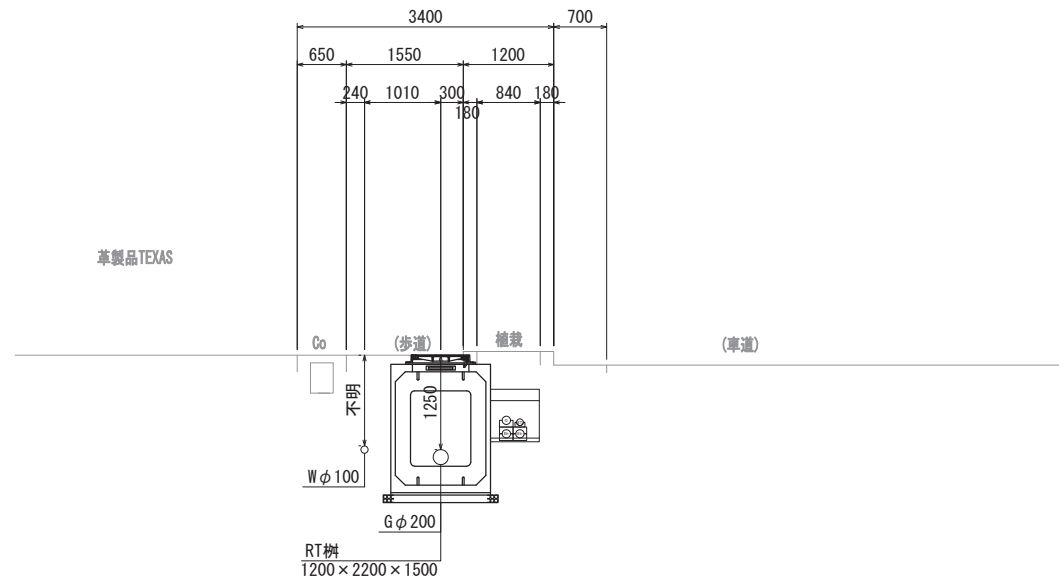
参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PF1事業		
図面名	特殊部横断図(8)		
作成年月日	令和元年10月8日		
縮尺	1:50	図面番号	52葉之内30
会社名			
事業者名	近畿地方整備局 滋賀国道事務所		

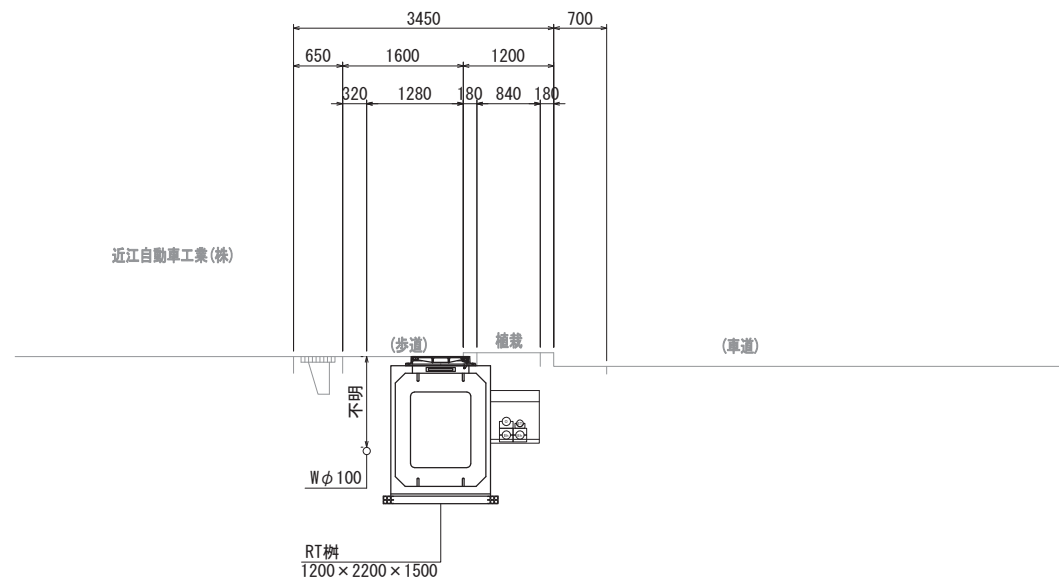
特殊部横断図(9) S=1:50

下り線・通信

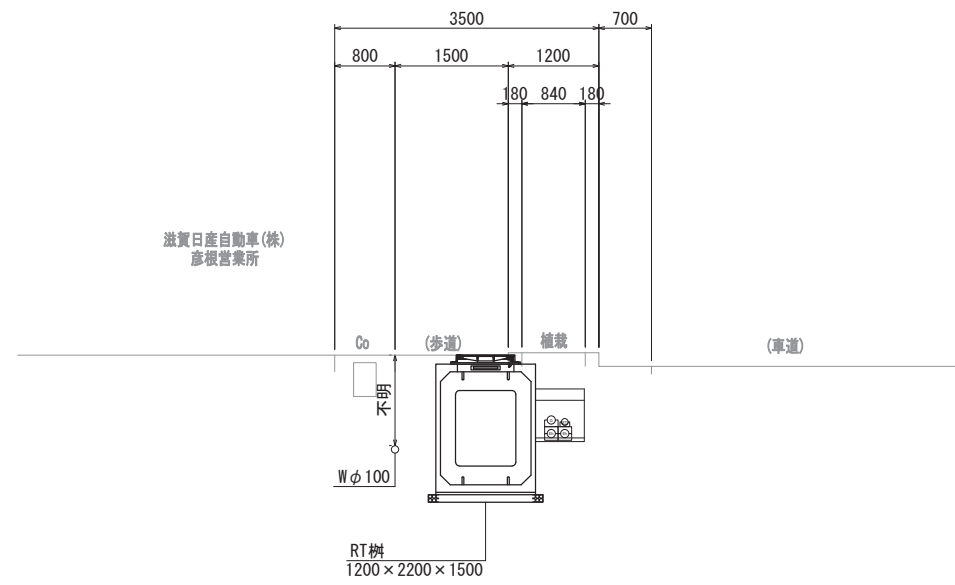
下-6区間
523.9kp+89.4m付近



下-5区間
523.6kp+91.1m付近



下-7区間
524.3kp+27.0m付近

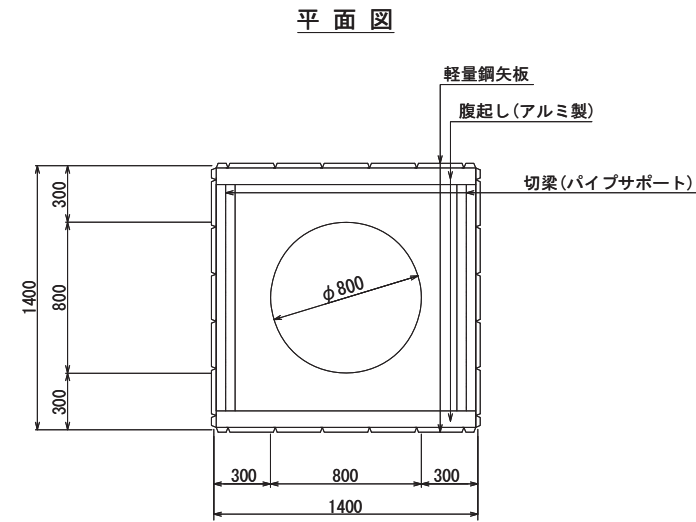
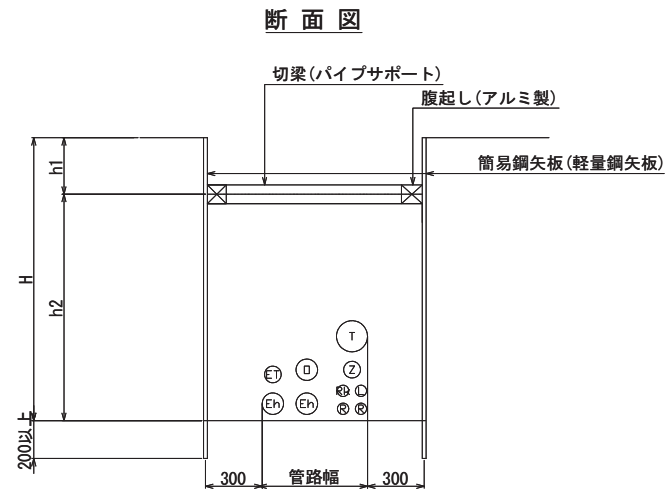


参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PF1事業		
図面名	特殊部横断図(9)		
作成年月日	令和元年10月8日		
縮尺	1:50	図面番号	52葉之内31
会社名			
事業者名	近畿地方整備局 滋賀国道事務所		

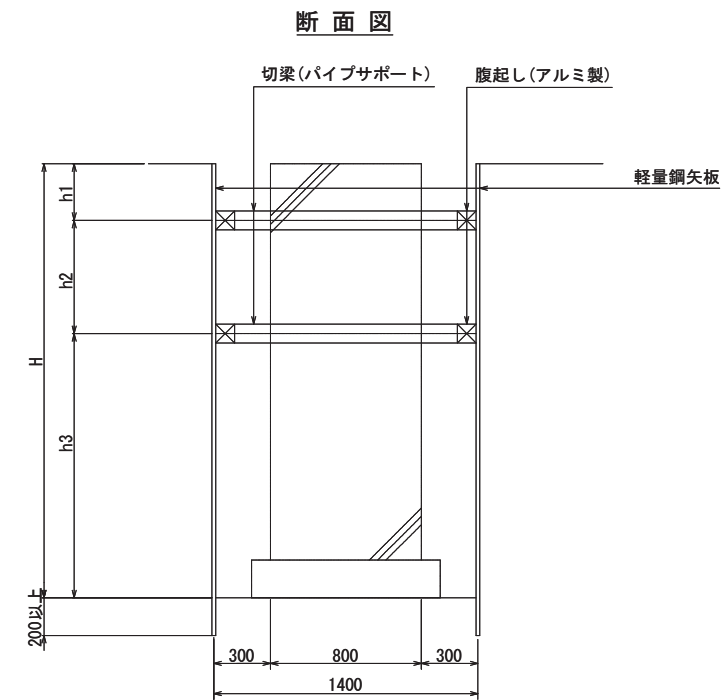
仮設図 (1) S=1:20

管路部



寸法表

H(掘削深)	h1	h2	切梁間隔	軽量鋼矢板	切梁 パイプサポート	腹起し アルミ製
1500<H≤1800	300	1200≤h2≤1500	2500	LSP-II型 t=4mm L=2000	7.5t荷重相当	120*120



寸法表

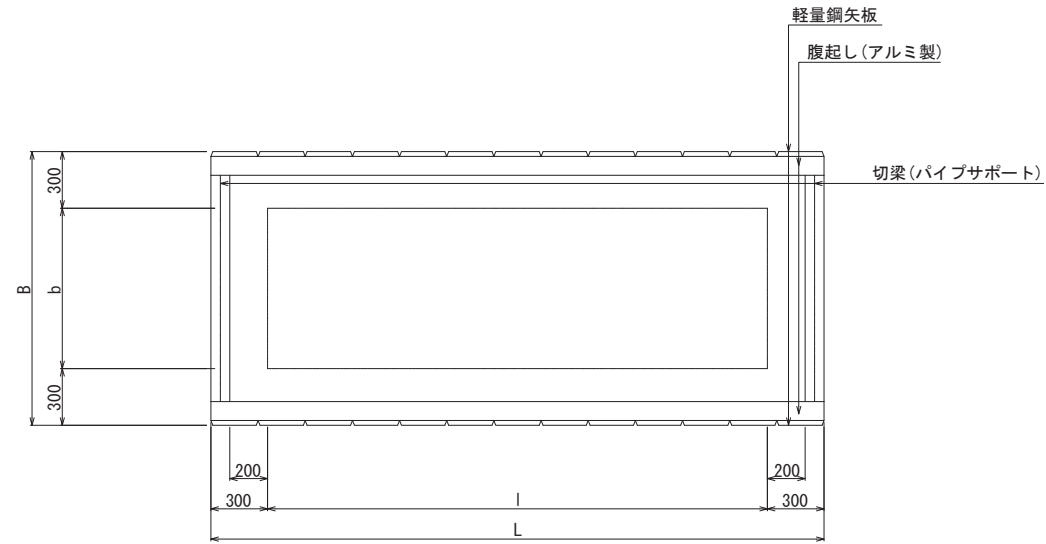
基礎型式	H	h1	h2	h3	軽量鋼矢板	切梁	腹起し
照明柱基礎-1	2700	300	600	1800	LSP-II型 t=4mm L=3000	パイプサポート 7.5t荷重相当	アルミ製 120*120
照明柱基礎-2	2200	300	600	1300	LSP-II型 t=4mm L=2500	パイプサポート 7.5t荷重相当	アルミ製 120*120
照明柱基礎-3	1700	300	600	800	LSP-II型 t=4mm L=2000	パイプサポート 7.5t荷重相当	アルミ製 120*120
照明柱基礎-4	2300	300	600	1400	LSP-II型 t=4mm L=2500	パイプサポート 7.5t荷重相当	アルミ製 120*120
照明柱基礎-5	1800	300	600	900	LSP-II型 t=4mm L=2000	パイプサポート 7.5t荷重相当	アルミ製 120*120
照明柱基礎-6	1900	300	600	1000	LSP-II型 t=4mm L=2500	パイプサポート 7.5t荷重相当	アルミ製 120*120

参考資料

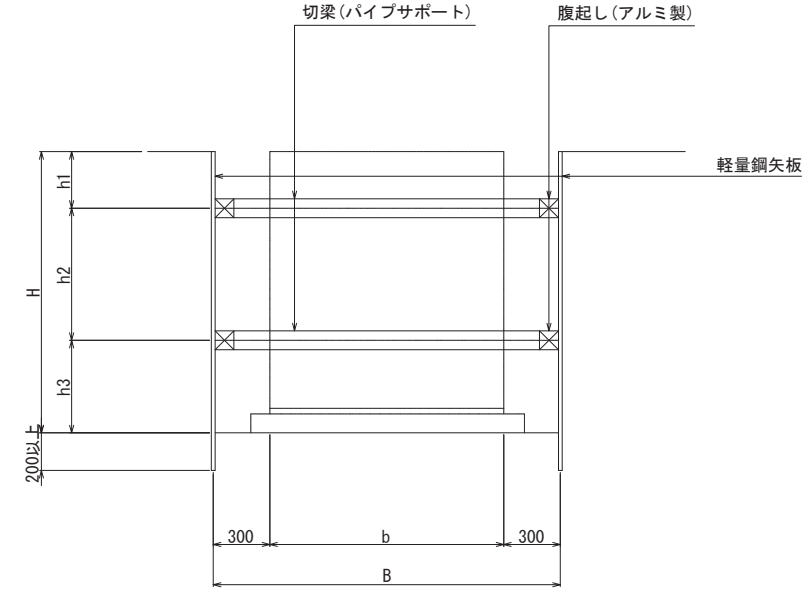
工事名	国道8号東沼波電線共同溝PF1事業		
図面名	仮設図(1)		
作成年月日	令和元年10月8日		
縮尺	1:20	図面番号	52葉之内32
会社名			
事業者名	近畿地方整備局 滋賀国道事務所		

仮設図 (2) S=1:20 柵部

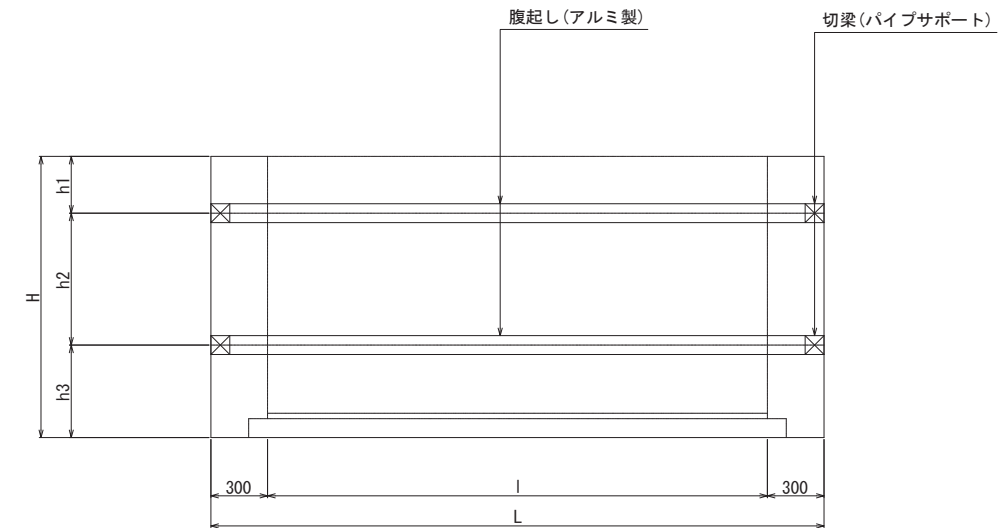
平面図



断面図



側面図



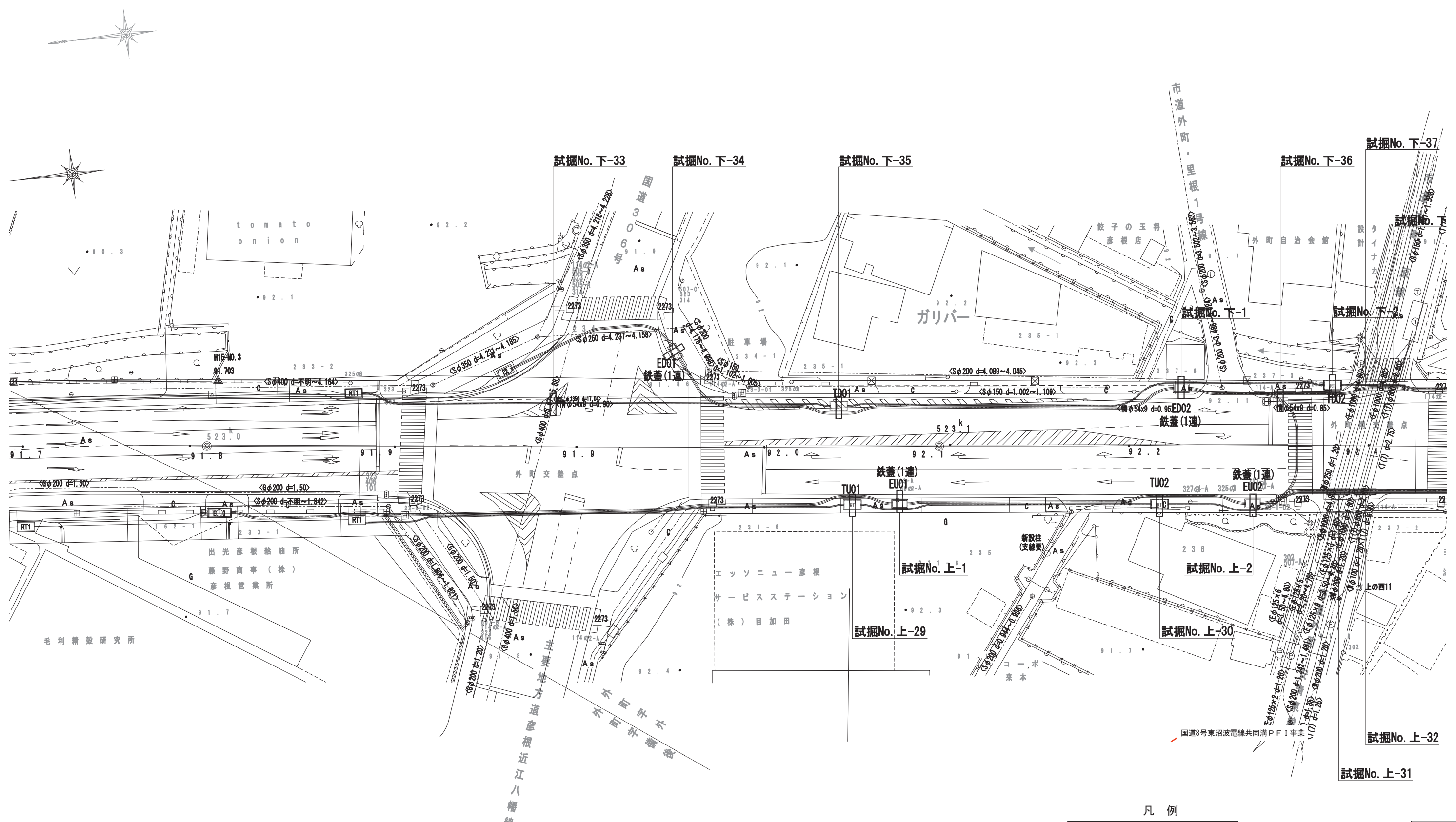
寸法表

柵型	B	b	H	h1	h2	h3	L	I	軽量鋼矢板	切梁	腹起し
E-a柵	1800	1200	1730	300	600	830	3900	3300	LSP-II型 t=4mm L=2000	パイプサポート 7.5t荷重相当	アルミ製 120*120
E-b柵	1800	1200	1730	300	600	830	3900	3300	LSP-II型 t=4mm L=2000	パイプサポート 7.5t荷重相当	アルミ製 120*120
E-c柵	1800	1200	1660	300	600	760	2800	2200	LSP-II型 t=4mm L=2000	パイプサポート 7.5t荷重相当	アルミ製 120*120
E-d柵	1800	1200	1660	300	600	760	2800	2200	LSP-II型 t=4mm L=2000	パイプサポート 7.5t荷重相当	アルミ製 120*120
RT-a柵	1920	1320	1960	300	600	1060	2980	2380	LSP-II型 t=4mm L=2500	パイプサポート 7.5t荷重相当	アルミ製 130*110

参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PF1事業		
図面名	仮設図(2)		
作成年月日	令和元年10月8日		
縮尺	1:20	図面番号	52葉之内33
会社名			
事業者名	近畿地方整備局 滋賀国道事務所		

試掘位置図(1) S=1:250



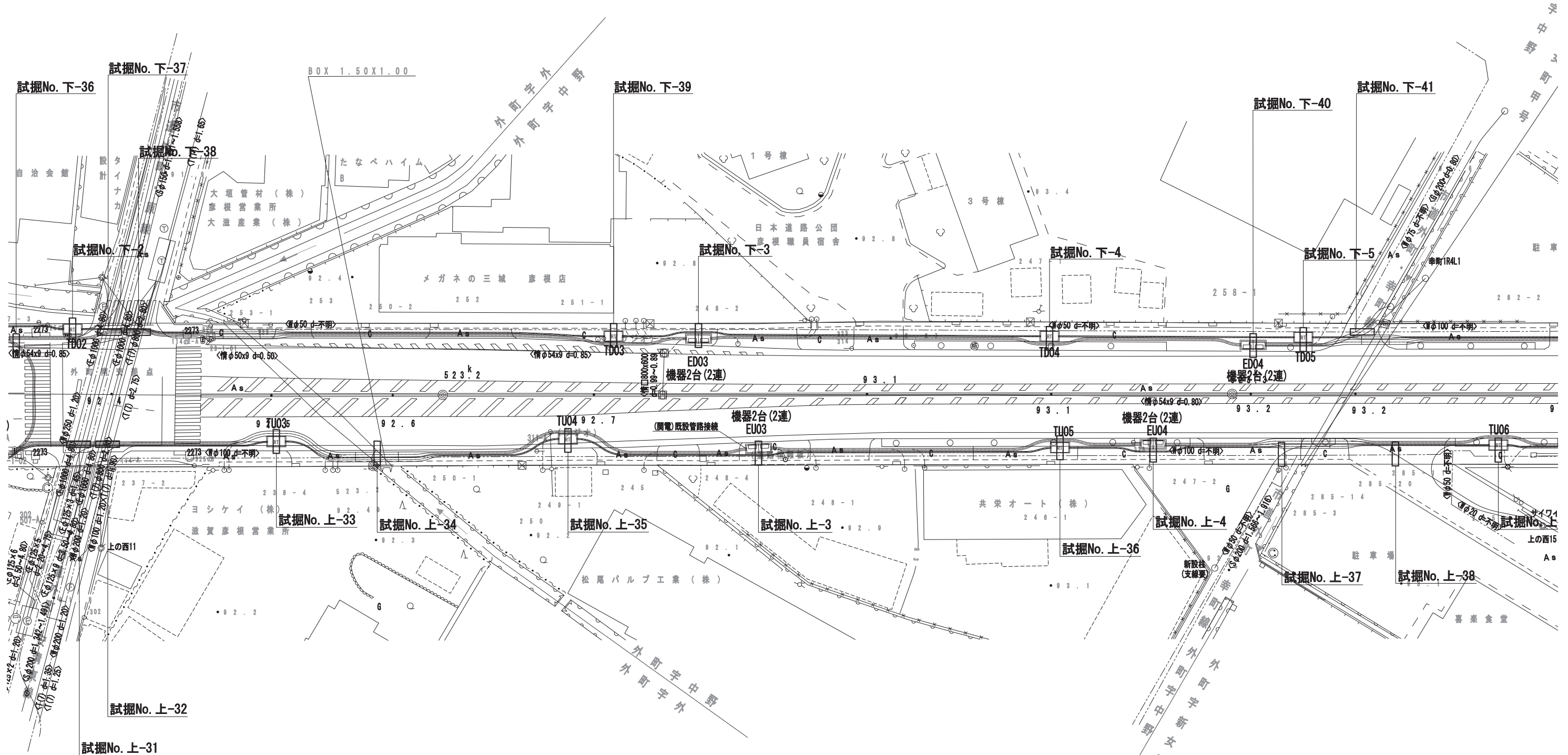
凡例

-----	水道 (W)
-----	ガス (G)
-----	下水 (S)
-----	通信 (N)
-----	電気 (E)
-----	情報ボックス (情)

参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業		
図面名	試掘位置図(1)		
作成年月日	令和元年10月8日		
縮尺	1:250	図面番号	52葉之内34
会社名			
事業者名	近畿地方整備局 滋賀国道事務所		

試掘位置図(2) S=1:250



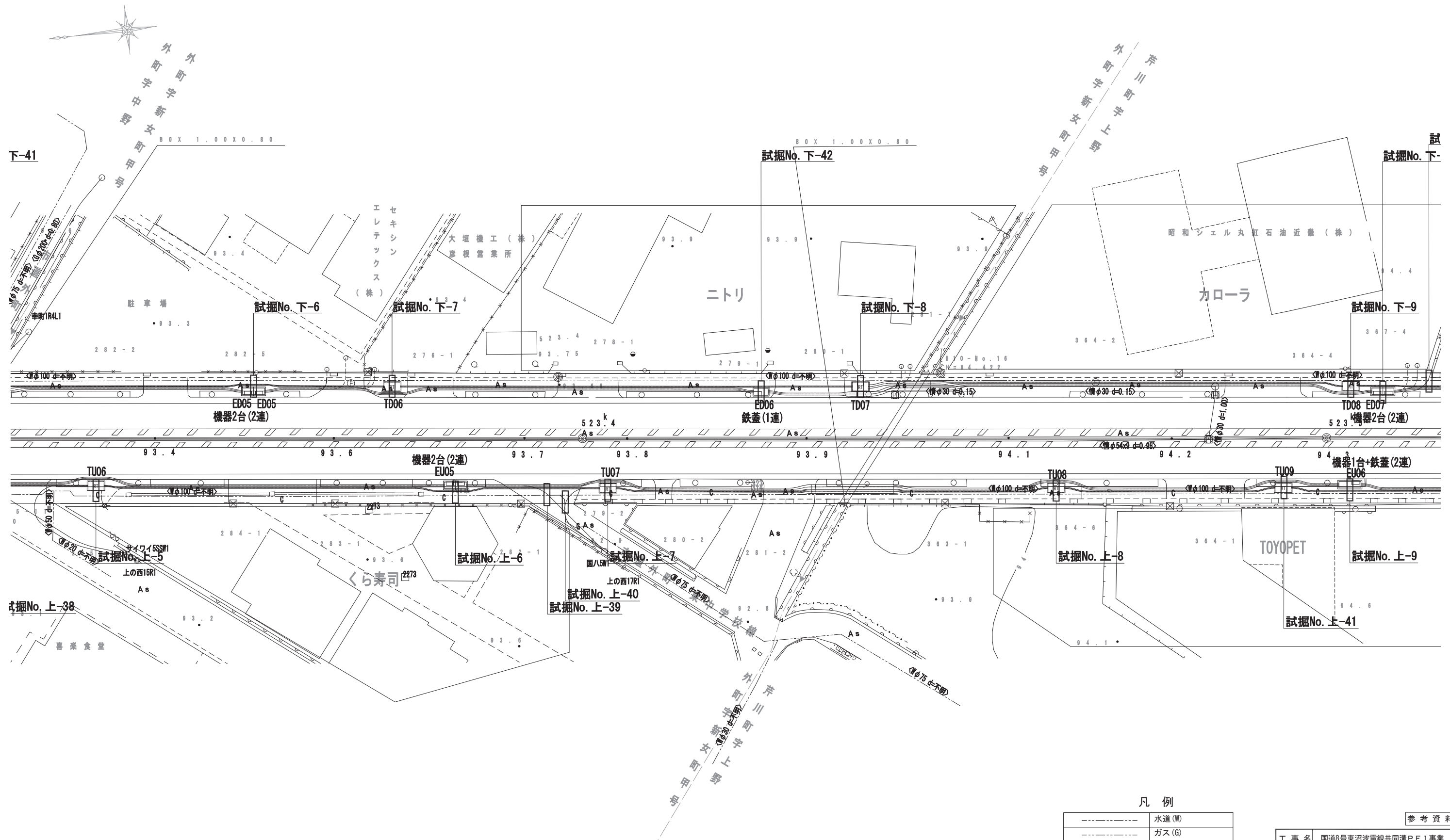
凡例

----	水道 (W)
----	ガス (G)
----	下水 (S)
----	通信 (N)
----	電気 (E)
----	情報ボックス (情)

参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PF1事業		
図面名	試掘位置図(2)		
作成年月日	令和元年10月8日		
縮尺	1:250	図面番号	52葉之内35
会社名			
事業者名	近畿地方整備局 滋賀国道事務所		

試掘位置図(3) S=1:250



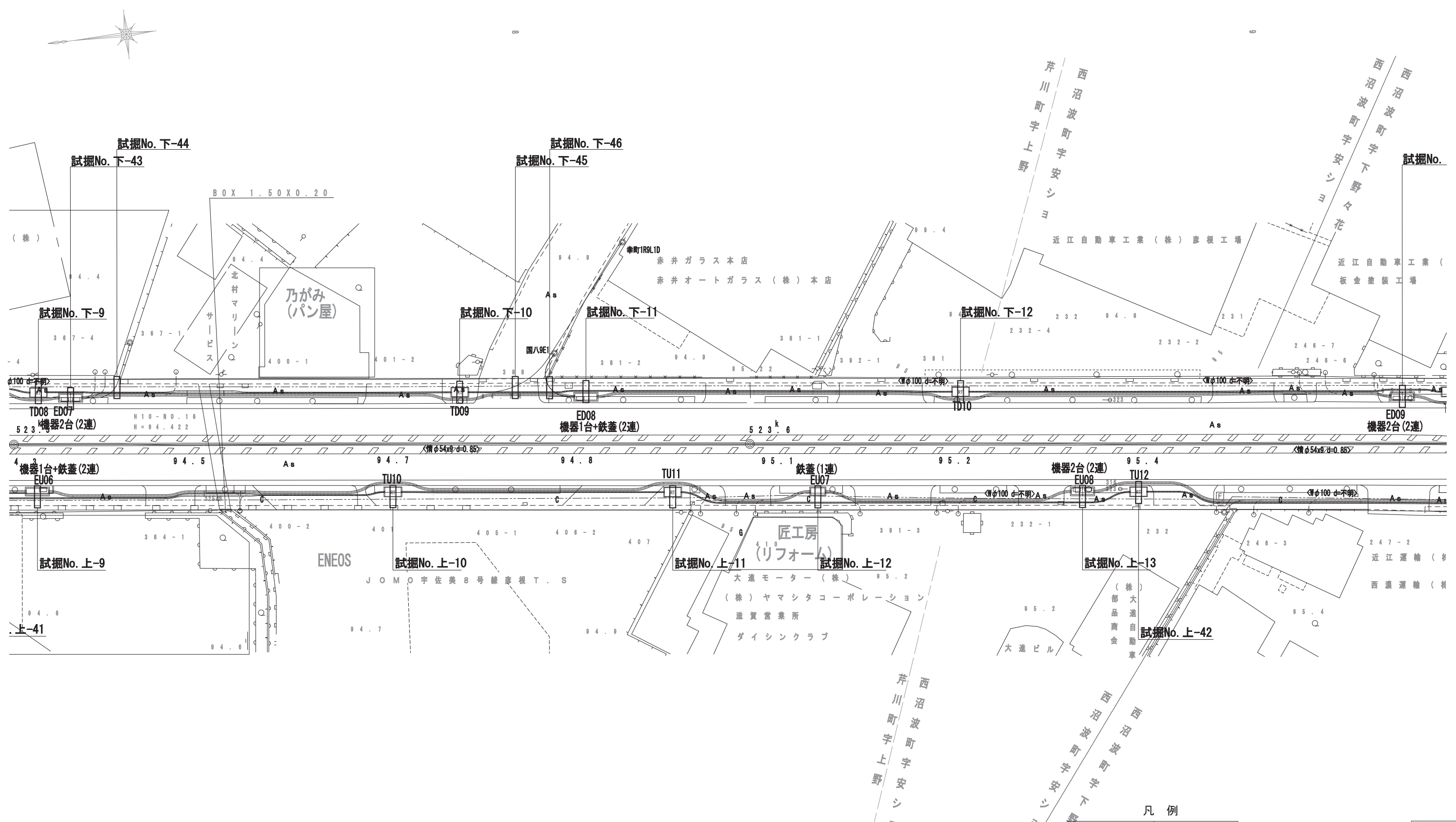
凡例

----	水道 (W)
-----	ガス (G)
-----	下水 (S)
-----	通信 (N)
-----	電気 (E)
-----	情報ボックス (情)

参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PF1事業		
図面名	試掘位置図(3)		
作成年月日	令和元年10月8日		
縮尺	1:250	図面番号	52葉之内36
会社名			
事業者名	近畿地方整備局 滋賀国道事務所		

試掘位置図(4) S=1:250



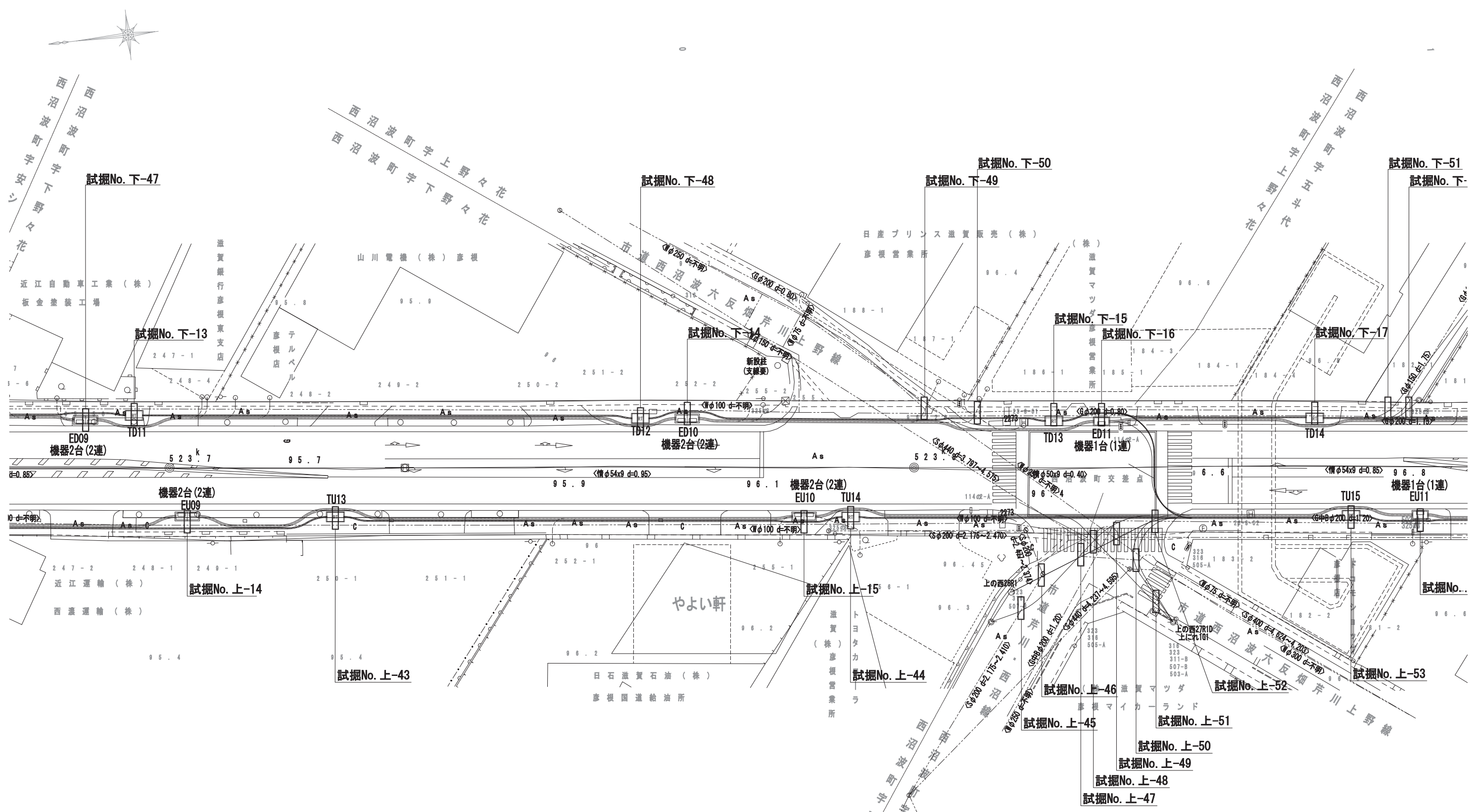
凡例

	水道 (W)
	ガス (G)
	下水 (S)
	通信 (N)
	電気 (E)
	情報ボックス (情)

参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PF1事業
図面名	試掘位置図(4)
作成年月日	令和元年10月8日
縮尺	1:250 図面番号 52葉之内37
会社名	
事業者名	近畿地方整備局 滋賀国道事務所

試掘位置図(5) S=1:250



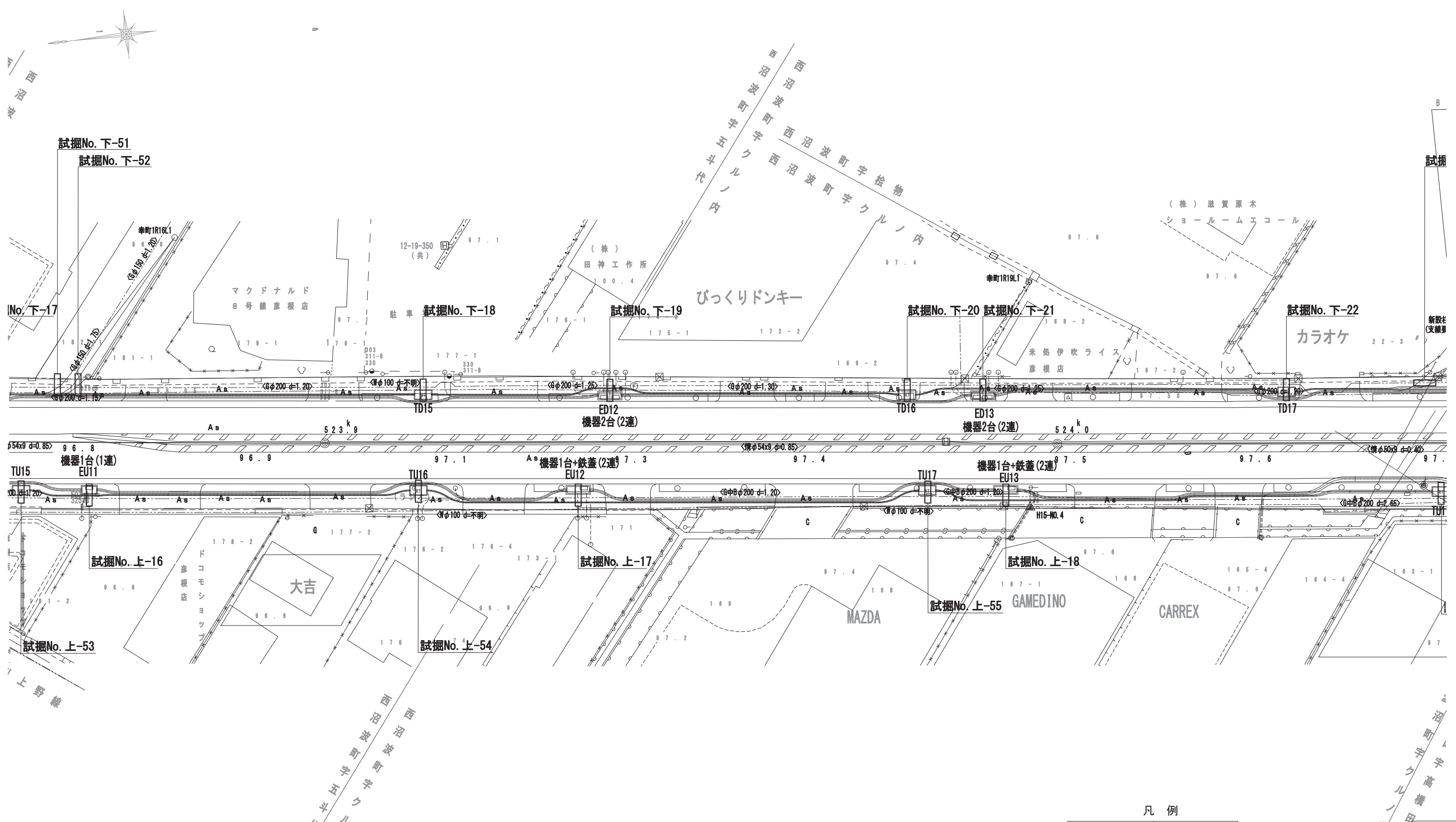
凡例

-----	水道 (W)
-----	ガス (G)
-----	下水 (S)
-----	通信 (N)
-----	電気 (E)
-----	情報ボックス (情)

参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PF1事業		
図面名	試掘位置図(5)		
作成年月日	令和元年10月8日		
縮尺	1:250	図面番号	52葉之内38
会社名			
事業者名	近畿地方整備局 滋賀国道事務所		

試掘位置図(6) S=1:250



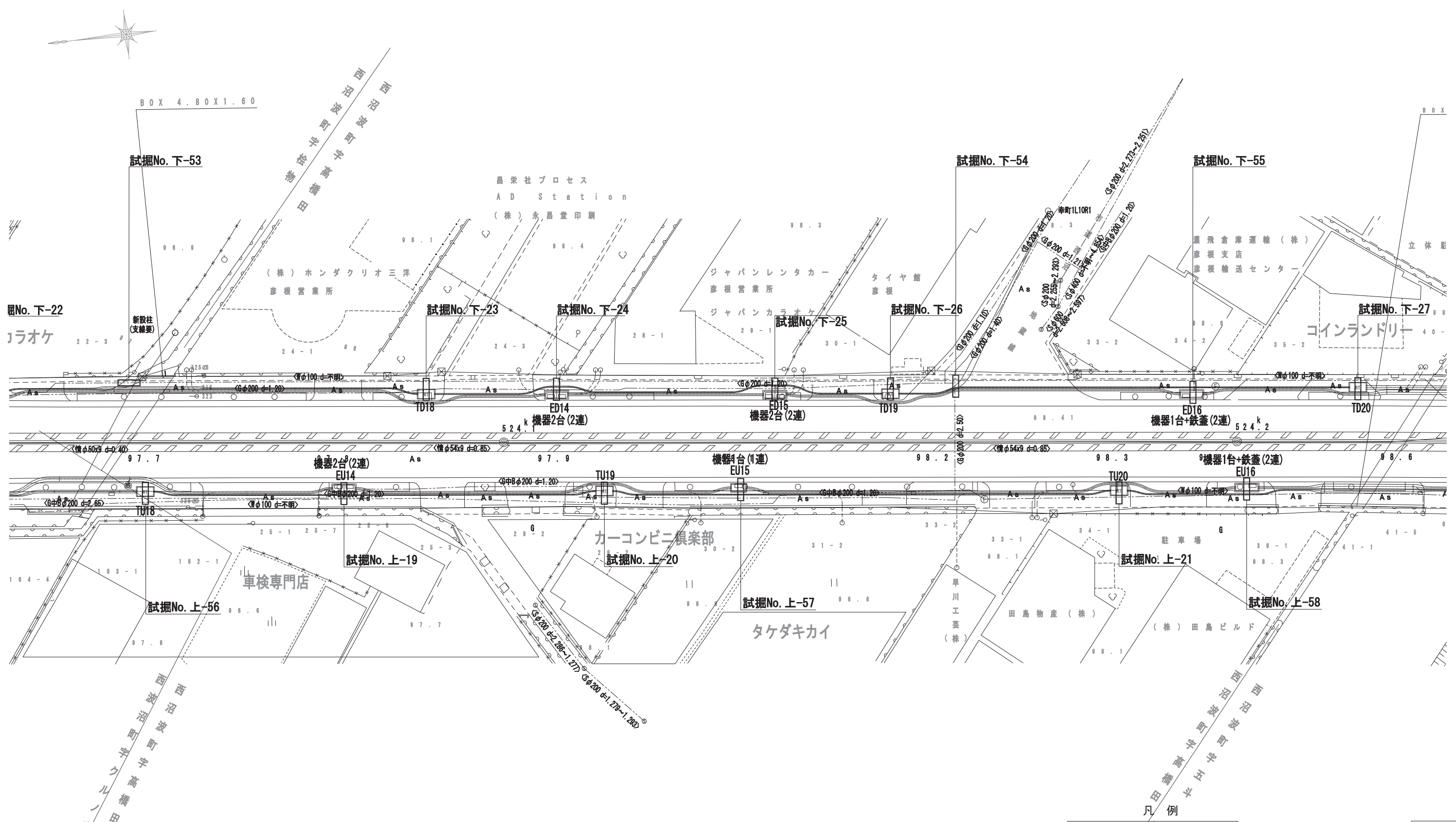
凡例

-----	水道 (W)
-----	ガス (G)
-----	下水 (S)
-----	通信 (N)
-----	電気 (E)
-----	情報ボックス (情)

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業		
図面名	試掘位置図(6)		
作成年月日	令和元年10月8日		
縮尺	1:250	図面番号	52葉之内39
会社名			
事業者名	近畿地方整備局 滋賀国道事務所		

参考資料

試掘位置図(7) S=1:250



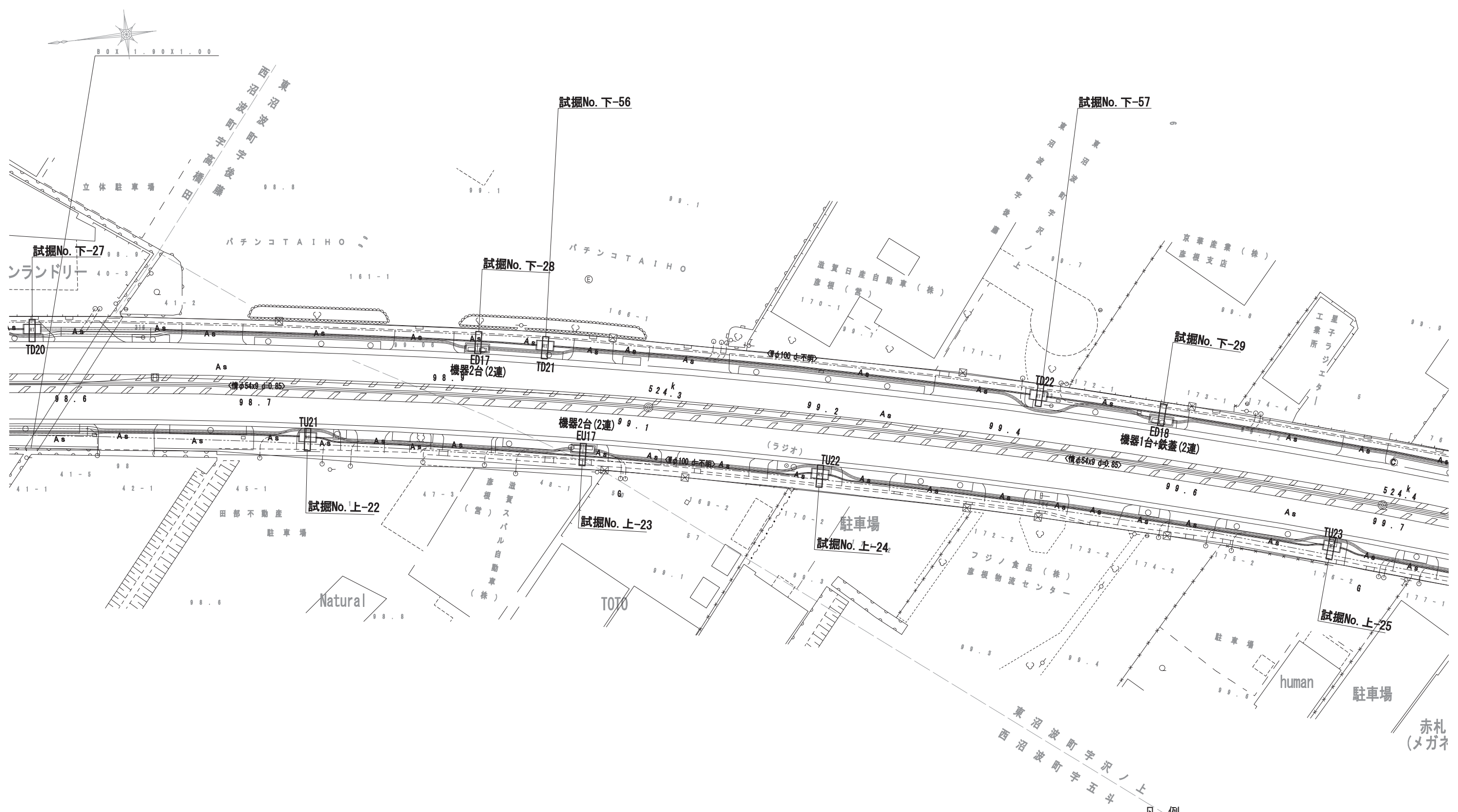
凡例

----	水道 (W)
----	ガス (G)
----	下水 (S)
----	通信 (N)
----	電気 (E)
----	情報ボックス (情)

参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PF1事業		
図面名	試掘位置図(7)		
作成年月日	令和元年10月8日		
縮尺	1:250	図面番号	52葉之内40
会社名			
事業者名	近畿地方整備局 滋賀国道事務所		

試掘位置図(8) S=1:250

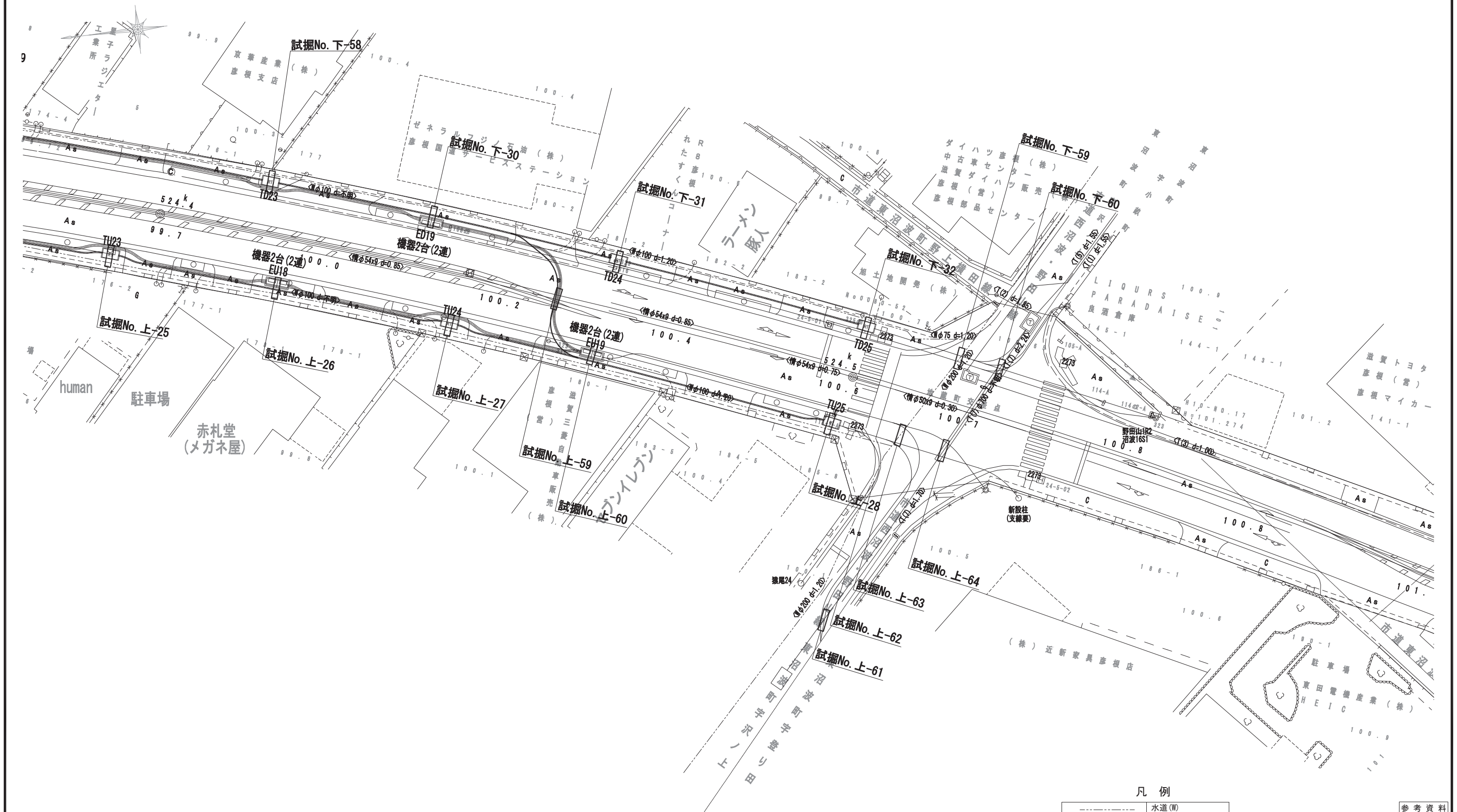


凡例

----	水道(W)
- - - -	ガス(G)
.....	下水(S)
-----	通信(N)
- · - · -	電気(E)
□	情報ボックス(情)

参考資料	
工事名	国道8号東沼波電線共同溝PF1事業
図面名	試掘位置図(8)
作成年月日	令和元年10月8日
縮尺	1:250 図面番号 52葉之内41
会社名	
事業者名	近畿地方整備局 滋賀国道事務所

試掘位置図(9) S=1:250



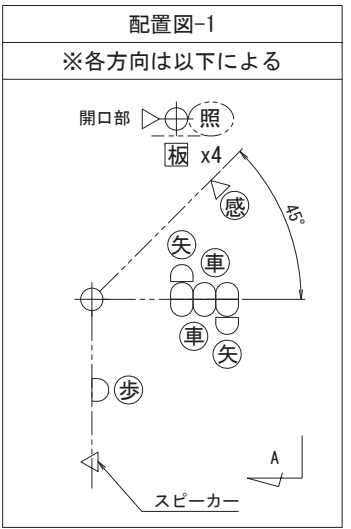
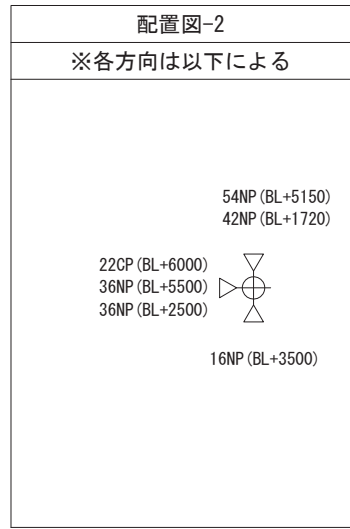
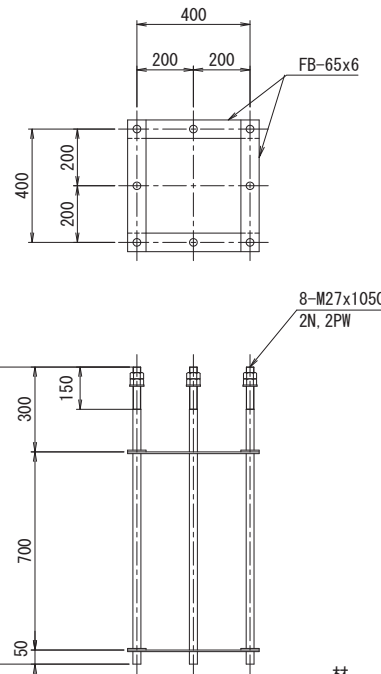
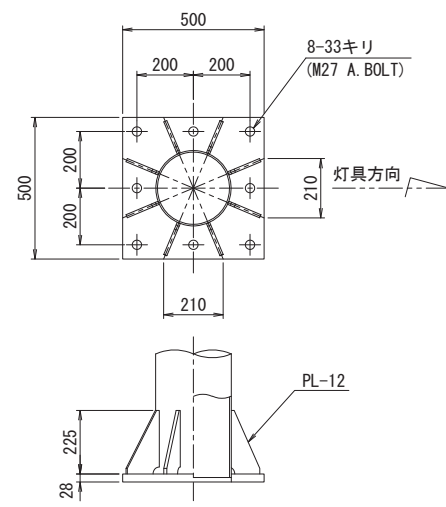
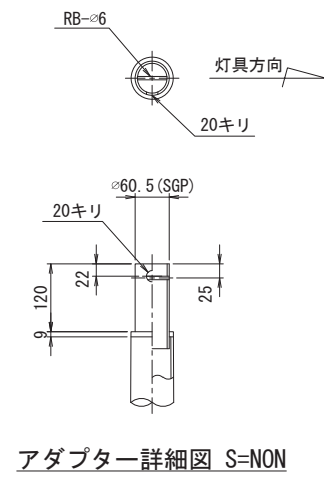
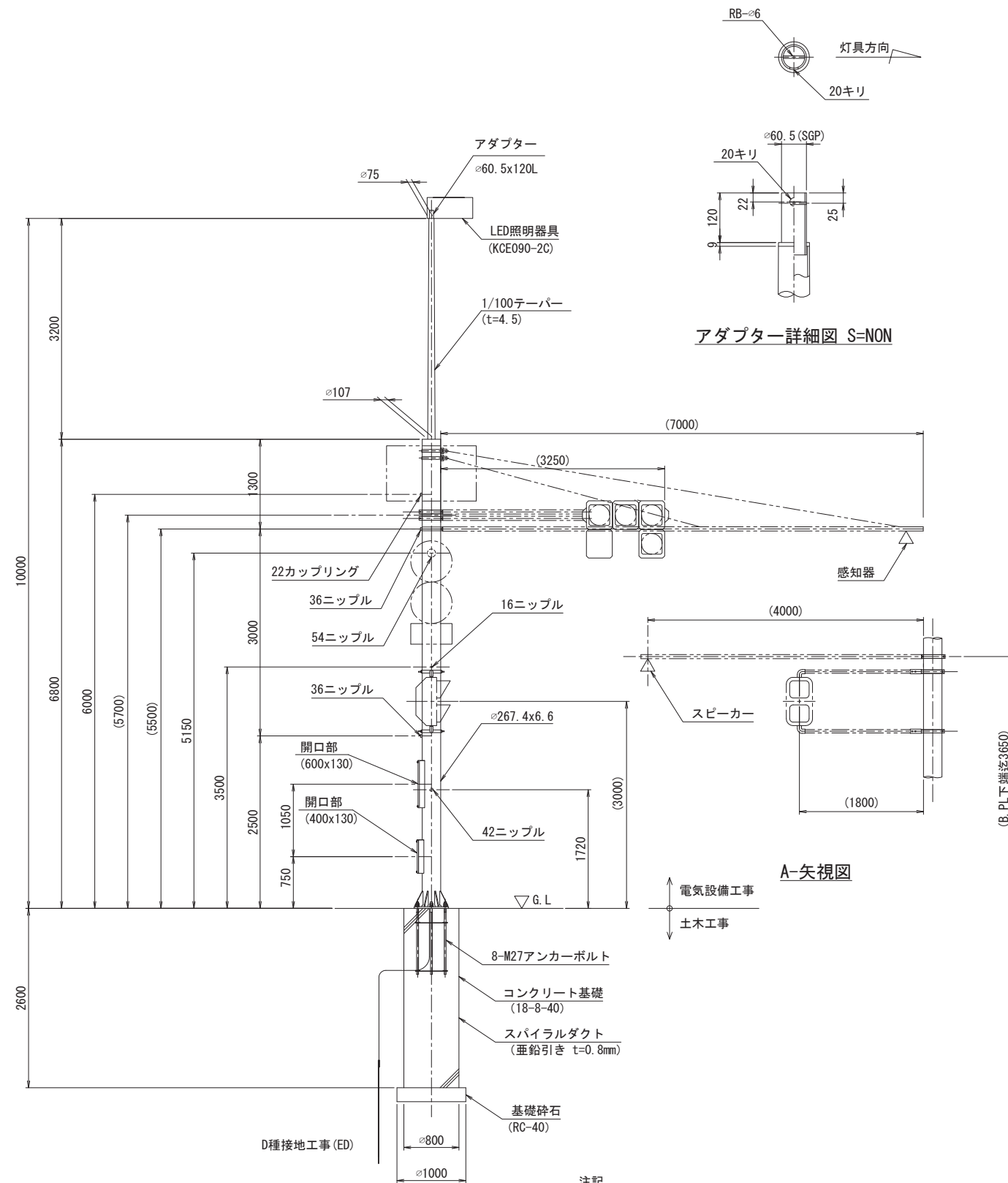
凡例

-----	水道 (W)
-----	ガス (G)
-----	下水 (S)
-----	通信 (N)
-----	電気 (E)
-----	情報ボックス (情)

参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PF1事業		
図面名	試掘位置図(9)		
作成年月日	令和元年10月8日		
縮尺	1:250	図面番号	52葉之内42
会社名			
事業者名	近畿地方整備局 滋賀国道事務所		

照明柱姿図(1) S=1:40 (多目的柱 外町 L-3)



A-矢視図

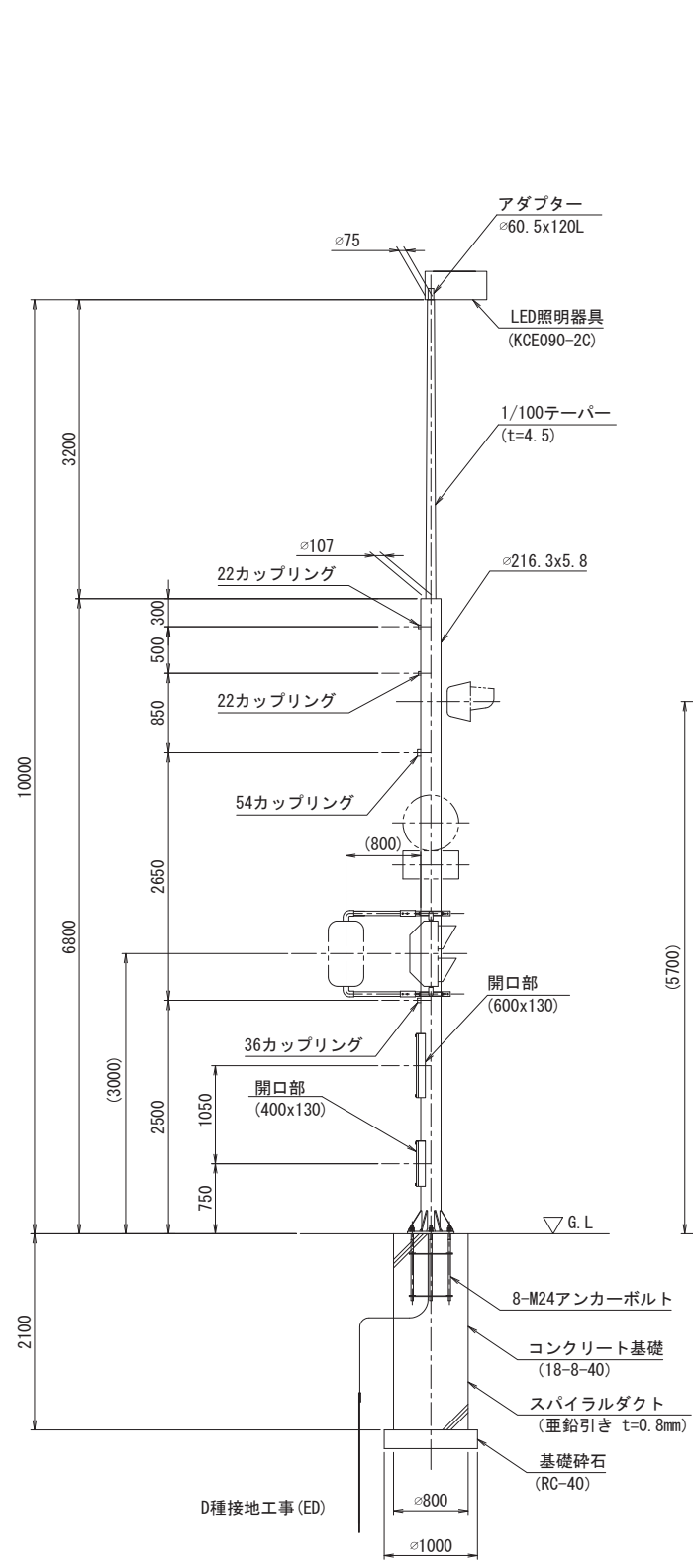
姿図

注記
 1. 特記無きボールの材質は、SS400又はSTK400・STKR400とする。
 2. ボールの表面処理は、溶融亜鉛めっき (JIS H8641 2種 HDZ55) +ウレタン樹脂系塗装仕上げとする。

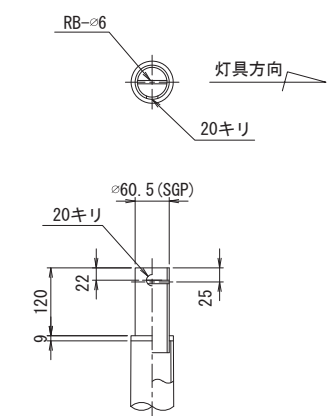
参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PF1事業		
図面名	照明柱姿図(1)		
作成年月日	令和元年10月8日		
縮尺	1:40	図面番号	52葉之内43
会社名			
事業者名	近畿地方整備局 滋賀国道事務所		

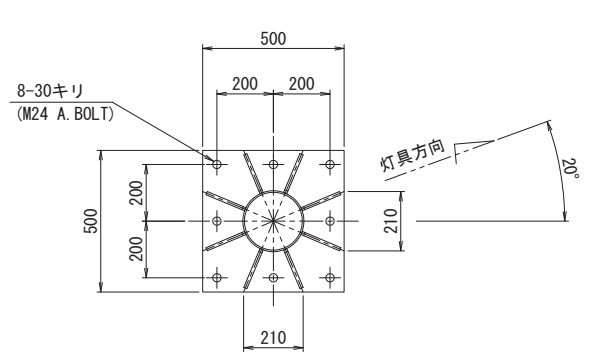
照明柱姿図(2) S=1:40 (多目的柱 外町南 L-4)



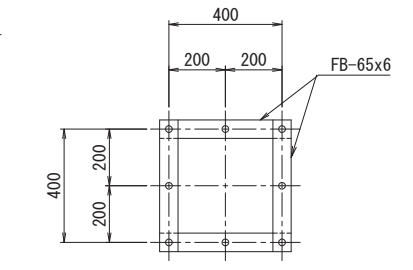
姿図



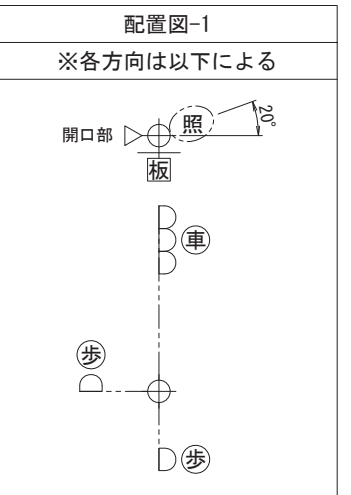
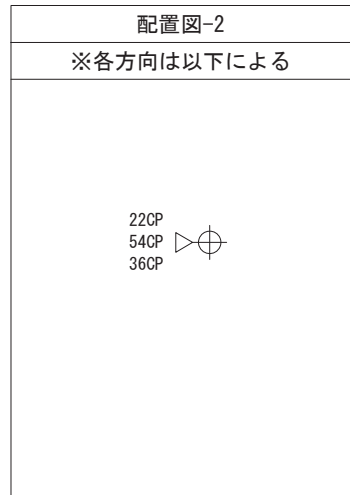
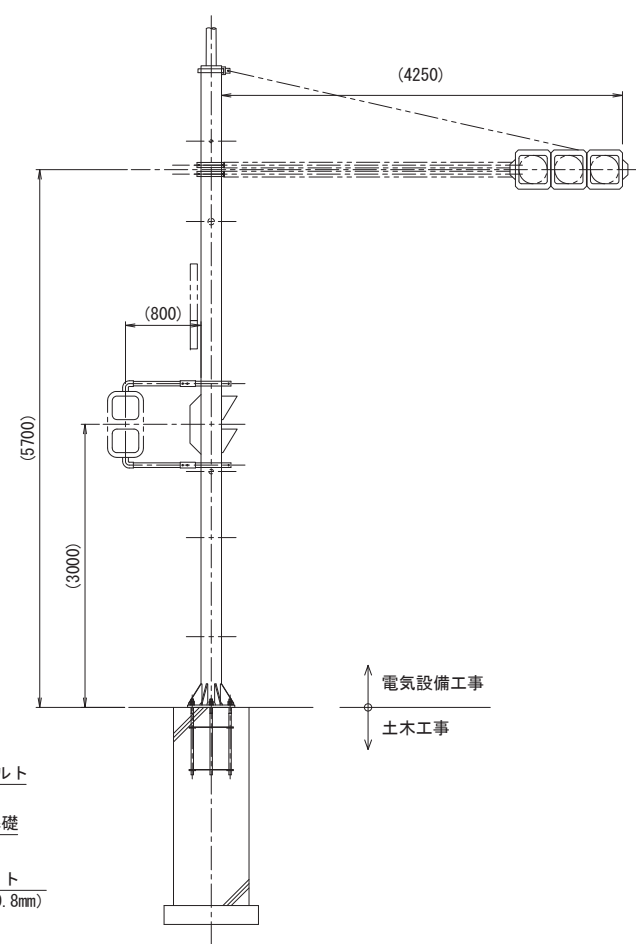
アダプター詳細図 S=NON



ベースプレート詳細図 S=NON



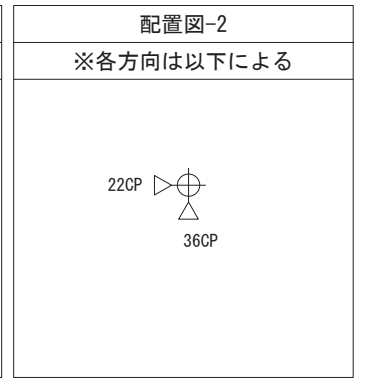
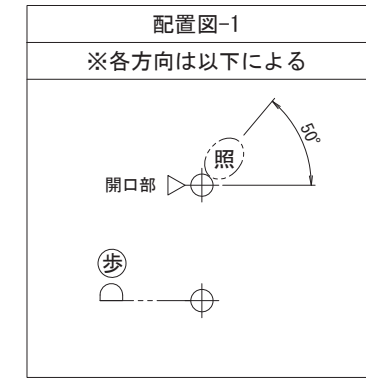
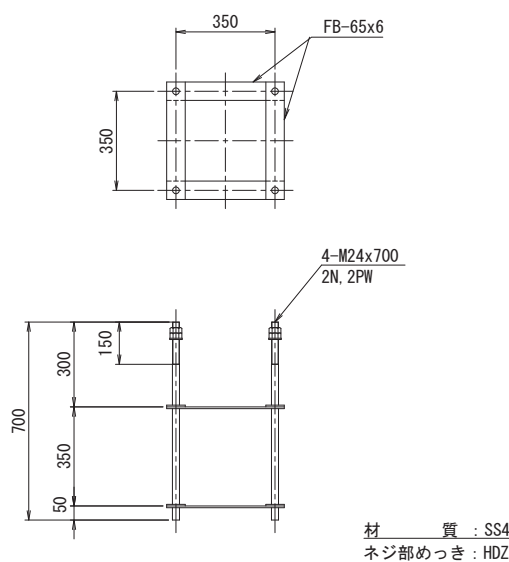
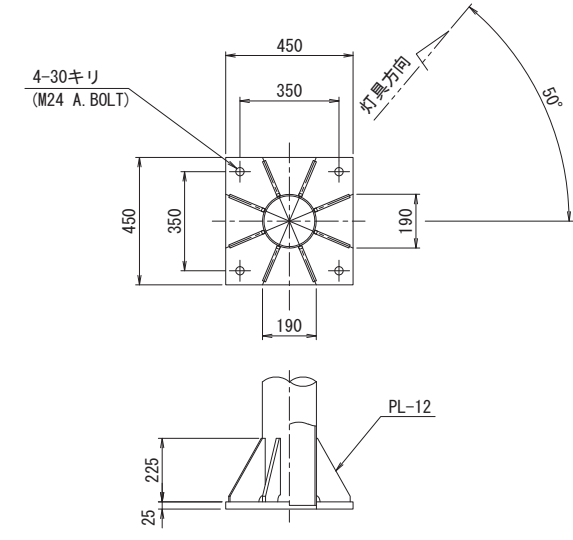
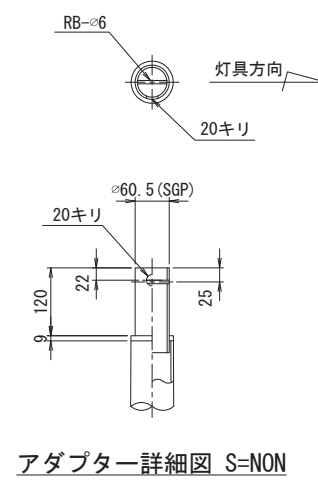
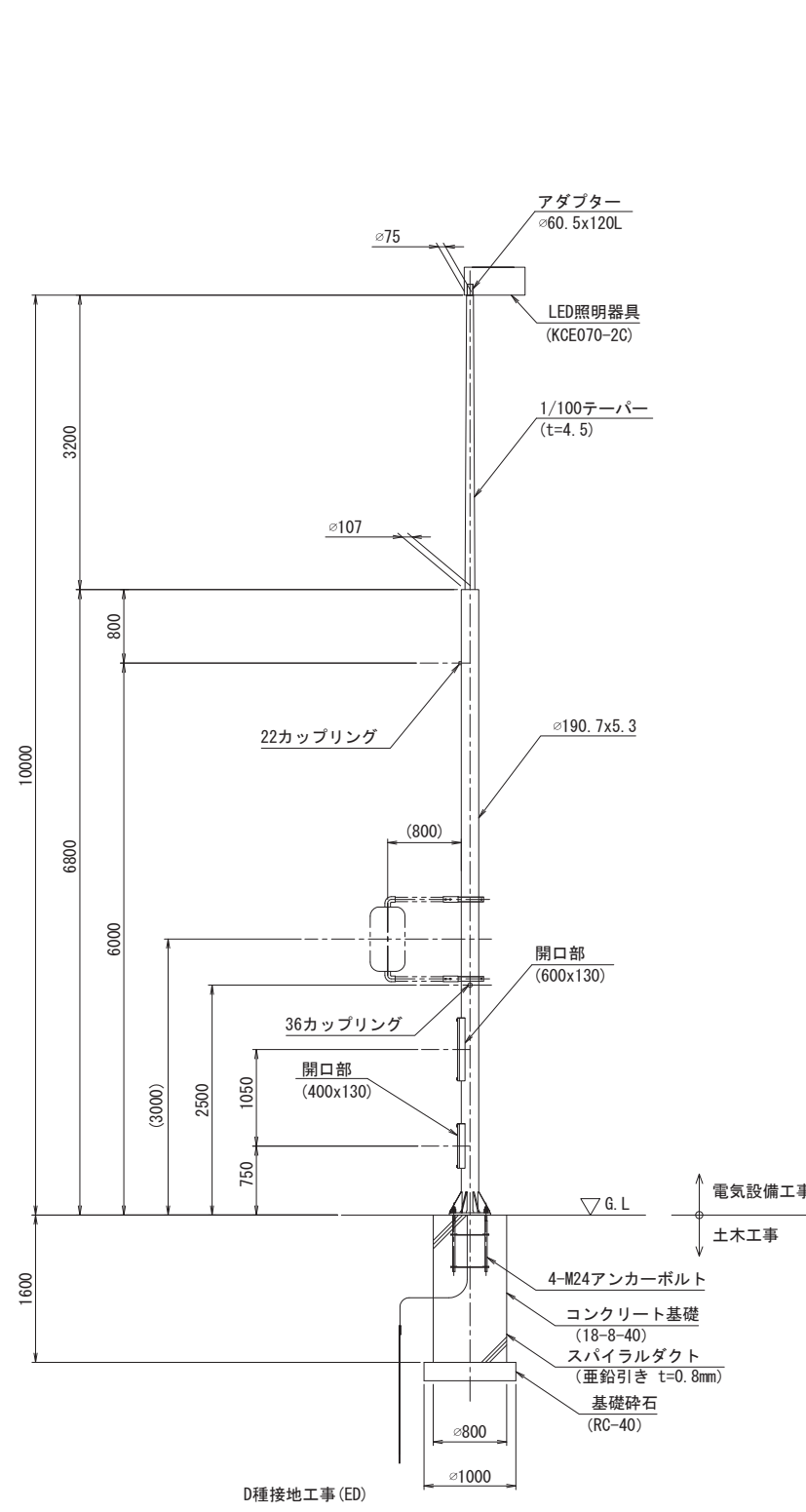
アンカーボルト詳細図 S=NON



- 注記
- 特記無きボールの材質は、SS400又はSTK400・STKR400とする。
 - ボールの表面処理は、熔融亜鉛めっき (JIS H8641 2種 HDZ55) +ウレタン樹脂系塗装仕上げとする。

参考資料	
工事名	国道8号東沼波電線共同溝PF1事業
図面名	照明柱姿図(2)
作成年月日	令和元年10月8日
縮尺	1:40 図面番号 52葉之内44
会社名	
事業者名	近畿地方整備局 滋賀国道事務所

照明柱姿図(3) S=1:40 (多目的柱 西沼波町 L-5)



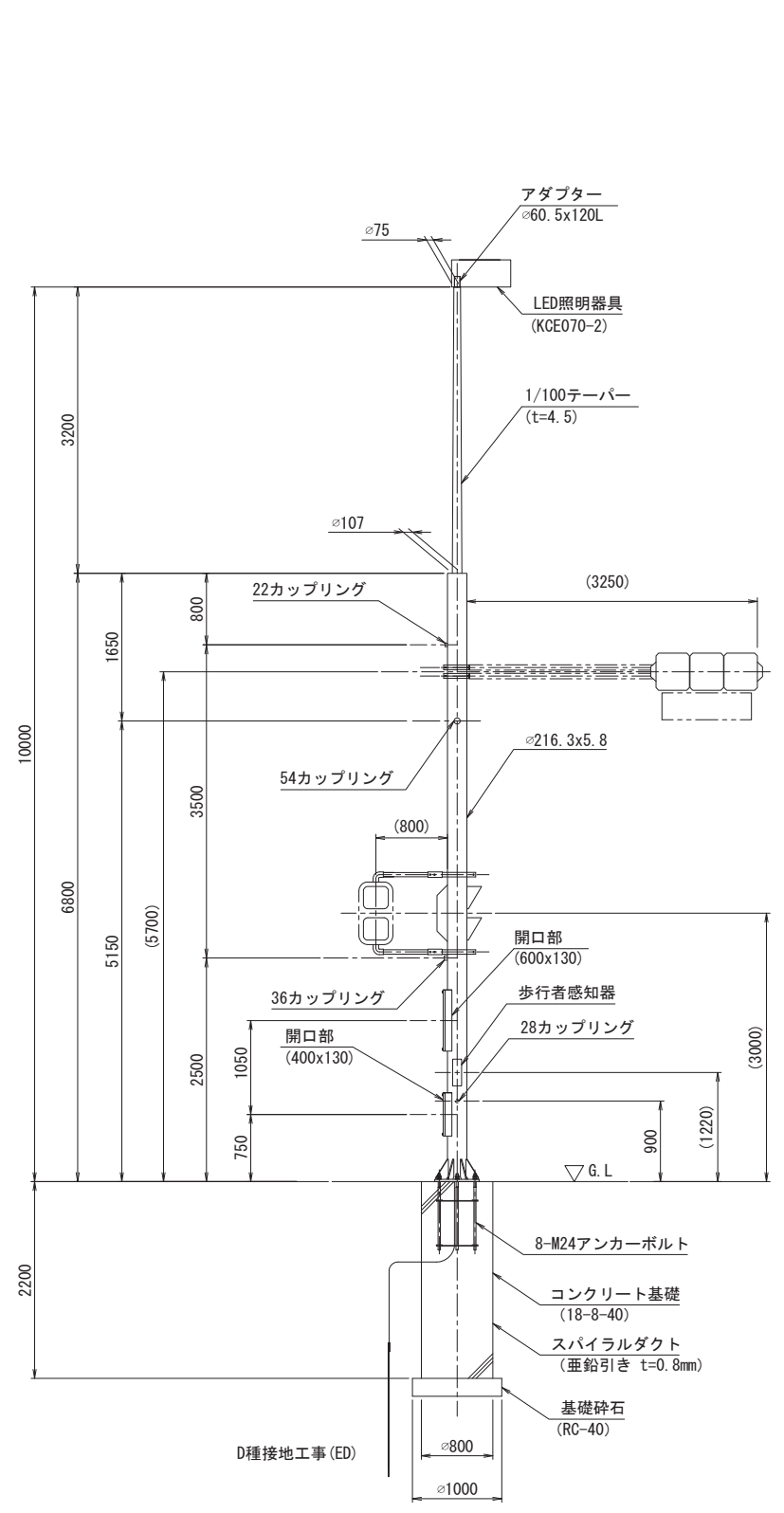
姿図

注記
1. 特記無きボールの材質は、SS400又はSTK400・STKR400とする。
2. ボールの表面処理は、溶融亜鉛めっき (JIS H8641 2種 HDZ55) +ウレタン樹脂系塗装仕上げとする。

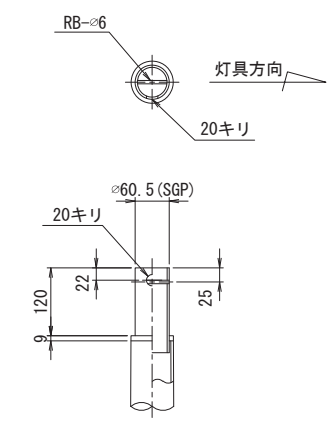
参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業		
図面名	照明柱姿図(3)		
作成年月日	令和元年10月8日		
縮尺	1:40	図面番号	52葉之内45
会社名			
事業者名	近畿地方整備局 滋賀国道事務所		

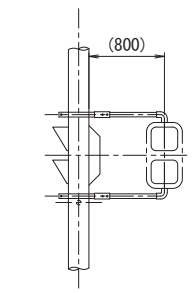
照明柱姿図(4) S=1:40 (多目的柱 西沼波町 L-6)



姿図

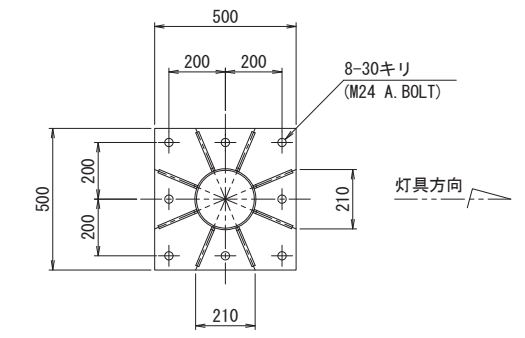


アダプター詳細図 S=NON

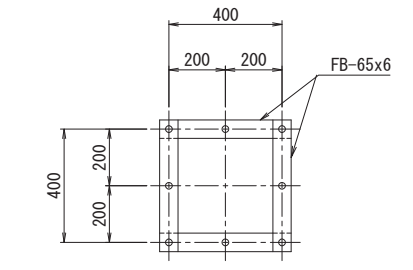


A-矢視図

電気設備工事
 土木工事

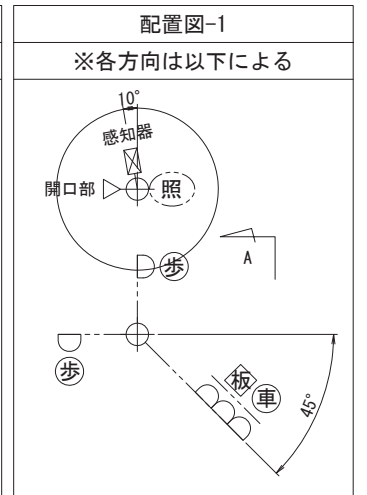
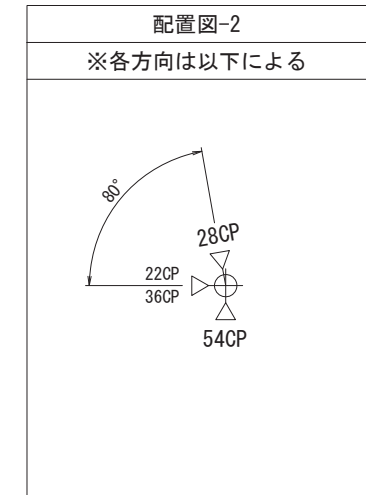


ベースプレート詳細図 S=NON



アンカーボルト詳細図 S=NON

材質 : SS400
 ネジ部めっき : HDZ35

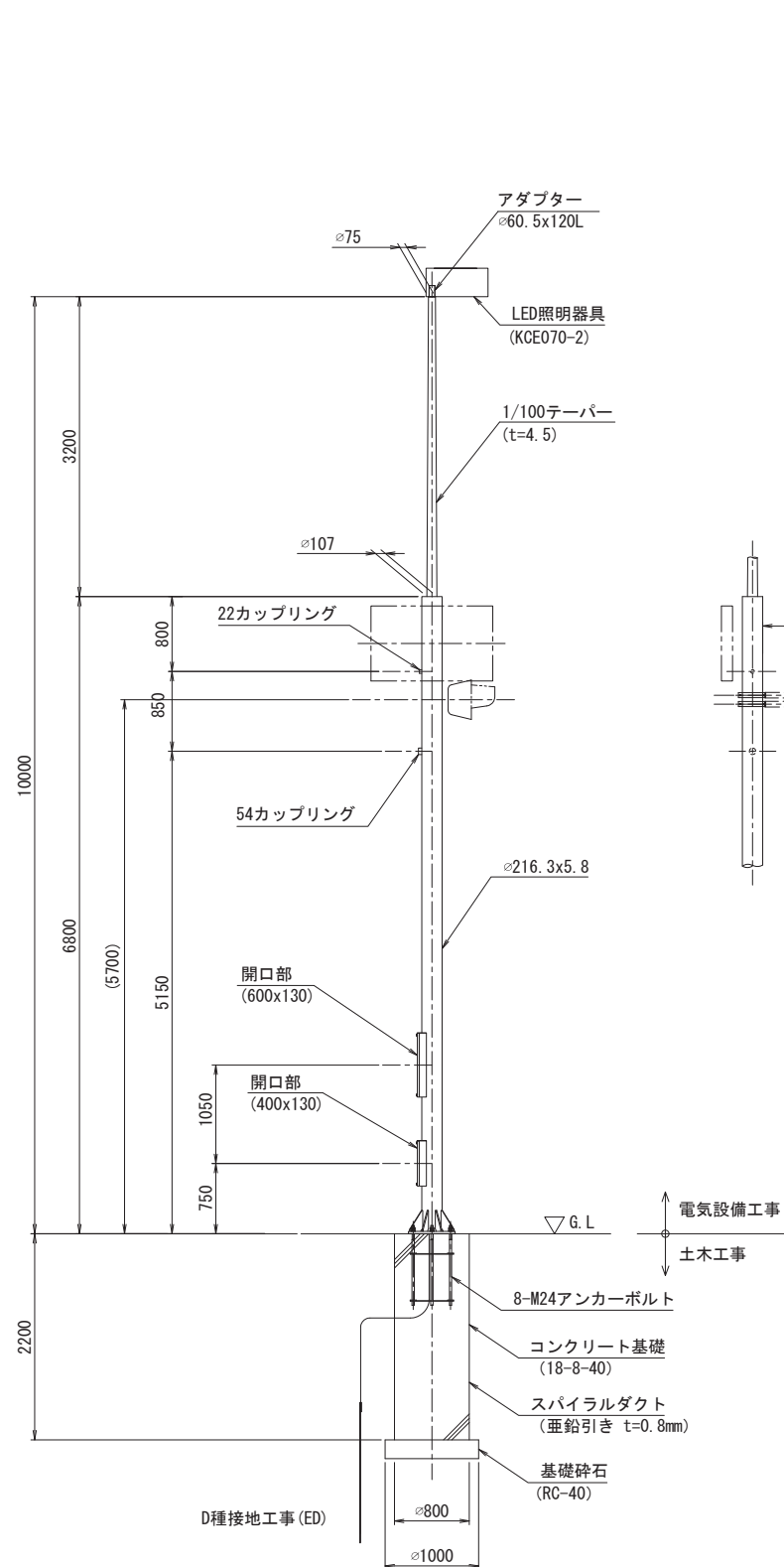


- 注記
- 特記無きボールの材質は、SS400又はSTK400・STKR400とする。
 - ボールの表面処理は、熔融亜鉛めっき (JIS H8641 2種 HDZ55) +ウレタン樹脂系塗装仕上げとする。

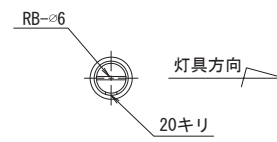
参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PF1事業		
図面名	照明柱姿図(4)		
作成年月日	令和元年10月8日		
縮尺	1:40	図面番号	52葉之内46
会社名			
事業者名	近畿地方整備局 滋賀国道事務所		

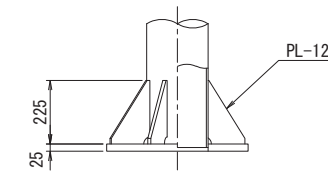
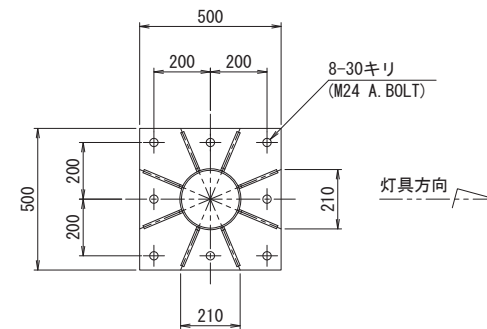
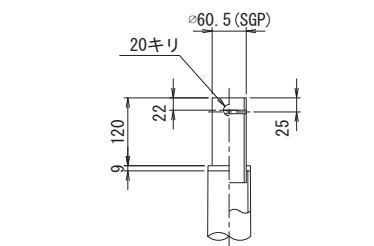
照明柱姿図(5) S=1:40 (多目的柱 西沼波町 L-7)



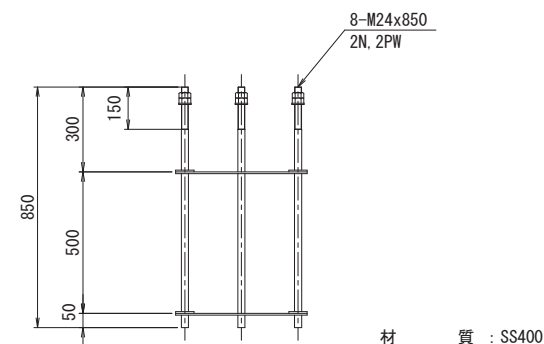
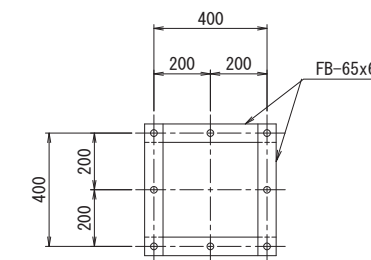
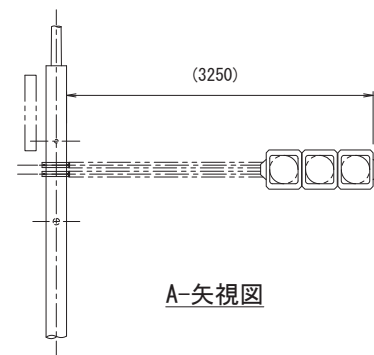
姿図



アダプター詳細図 S=NON

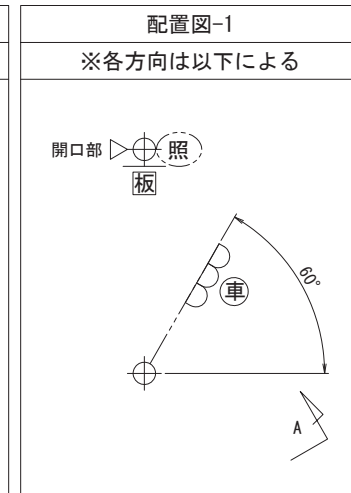
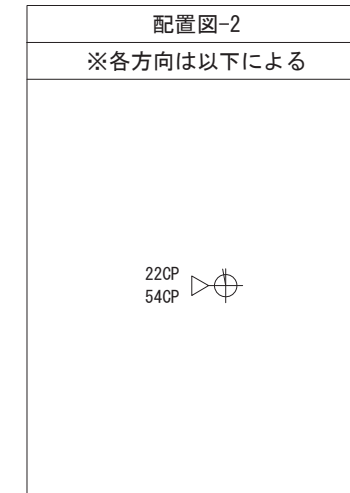


ベースプレート詳細図 S=NON



アンカーボルト詳細図 S=NON

材質 : SS400
 ネジ部めっき : HDZ35

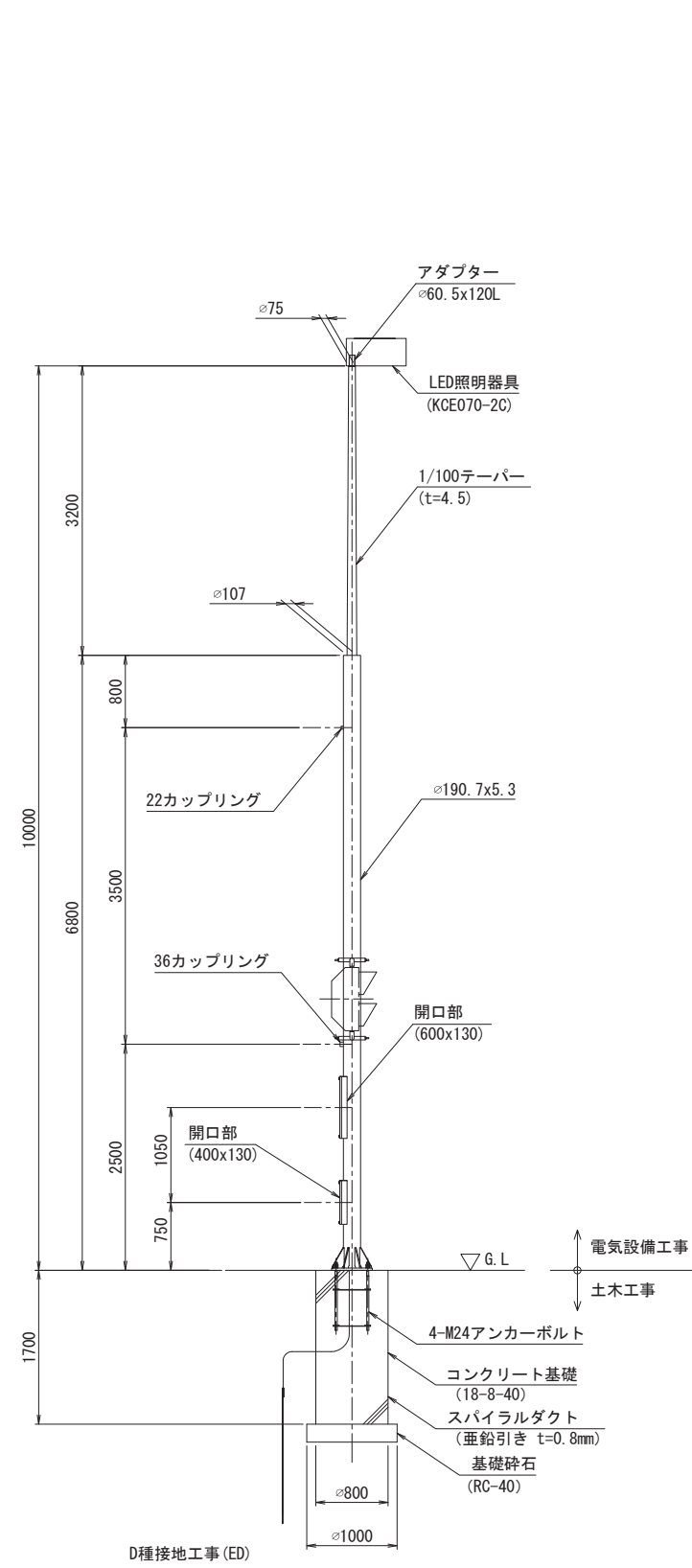


- 注記
1. 特記無きボールの材質は、SS400又はSTK400・STKR400とする。
 2. ボールの表面処理は、溶融亜鉛めっき (JIS H8641 2種 HDZ55) +ウレタン樹脂系塗装仕上げとする。

参考資料

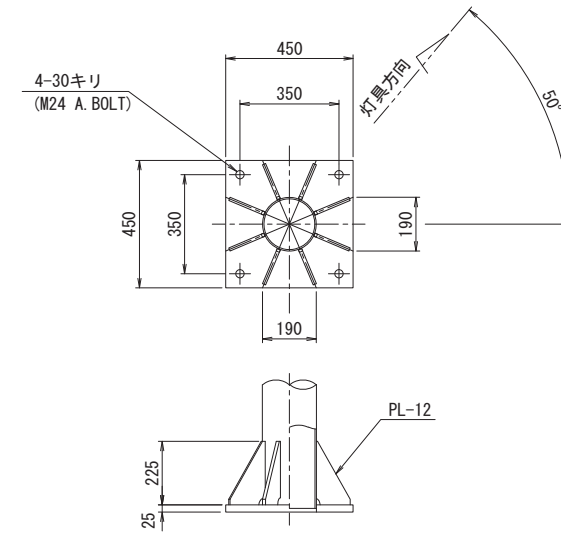
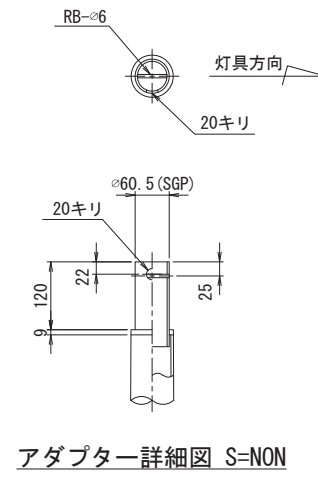
工事名	国道8号東沼波電線共同溝PFI事業		
図面名	照明柱姿図(5)		
作成年月日	令和元年10月8日		
縮尺	1:40	図面番号	52葉之内47
会社名			
事業者名	近畿地方整備局 滋賀国道事務所		

照明柱姿図(6) S=1:40 (多目的柱 地蔵町 L-8)

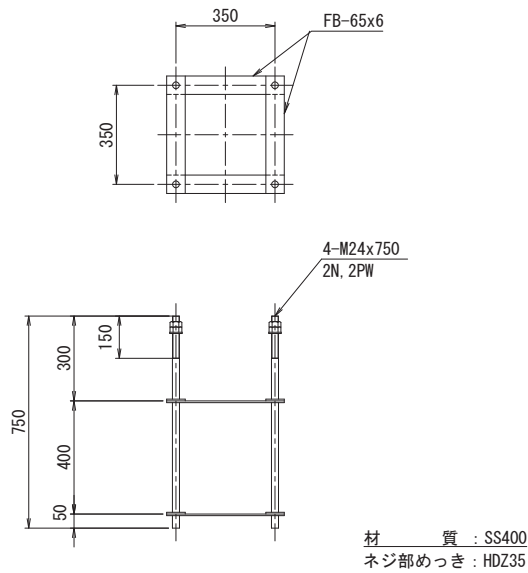
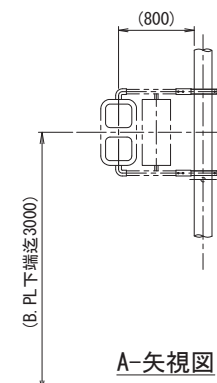


姿図

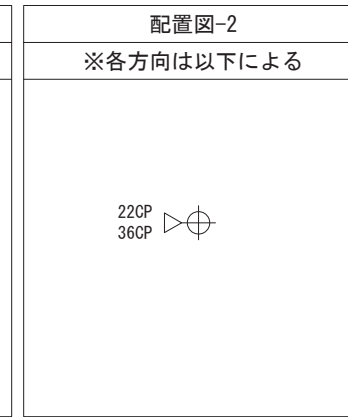
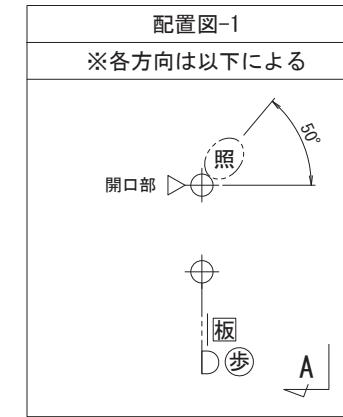
- 注記
- 特記無きボールの材質は、SS400又はSTK400・STKR400とする。
 - ボールの表面処理は、溶融亜鉛めっき (JIS H8641 2種 HDZ55) +ウレタン樹脂系塗装仕上げとする。



ベースプレート詳細図 S=NON



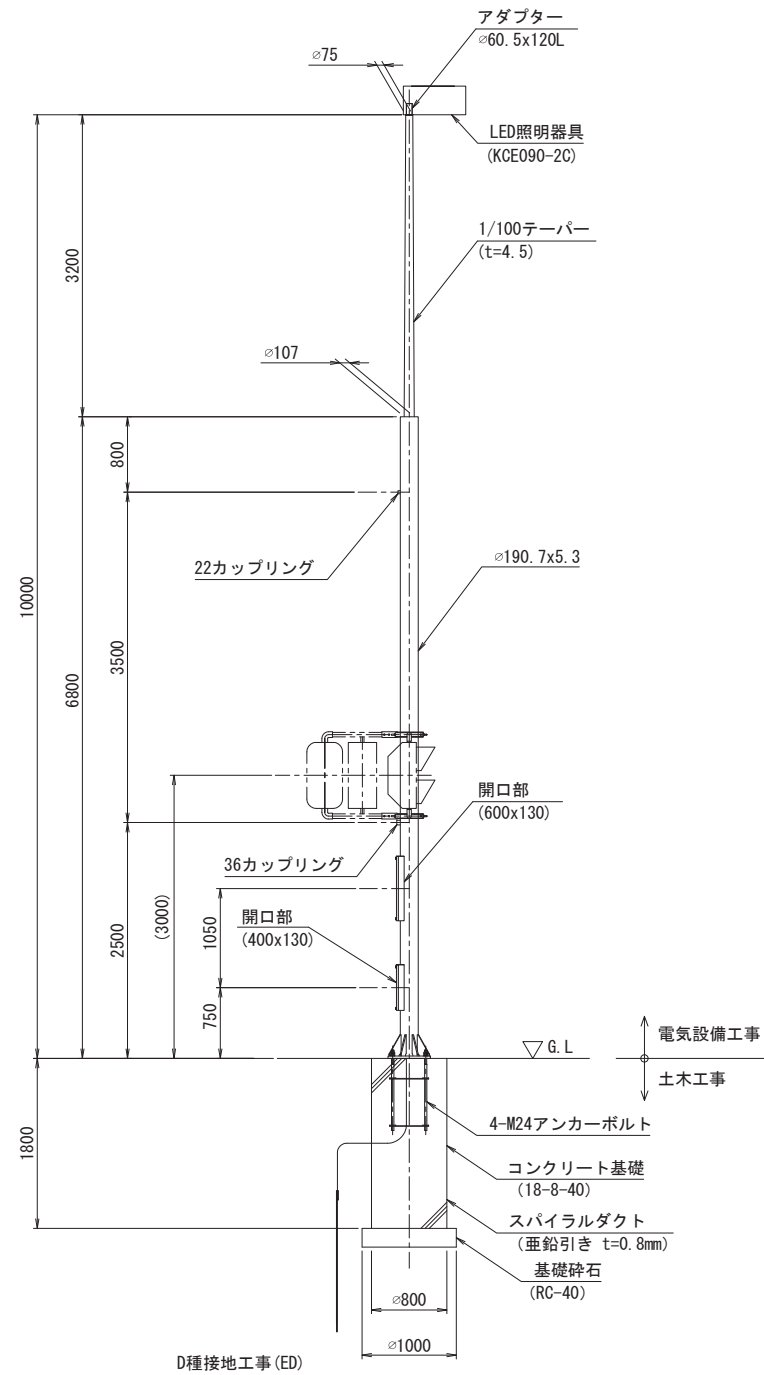
アンカーボルト詳細図 S=NON



参考資料

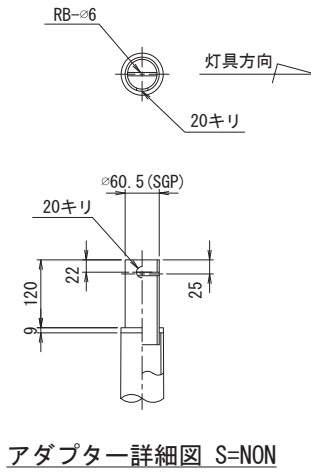
工事名	国道8号東沼波電線共同溝PF1事業		
図面名	照明柱姿図(6)		
作成年月日	令和元年10月8日		
縮尺	1:40	図面番号	52葉之内48
会社名			
事業者名	近畿地方整備局 滋賀国道事務所		

照明柱姿図(7) S=1:40 (多目的柱 外町南 R-4)

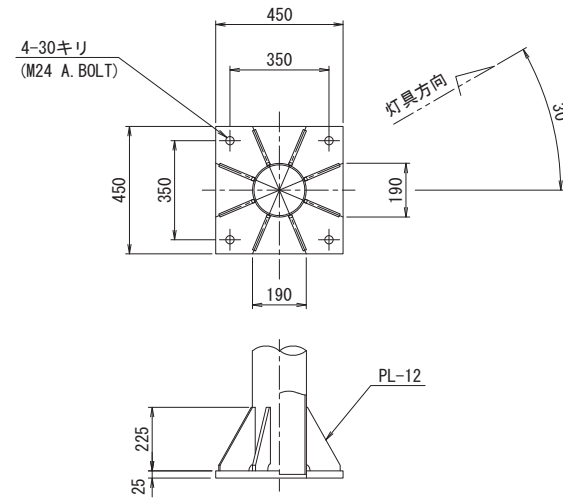


姿図

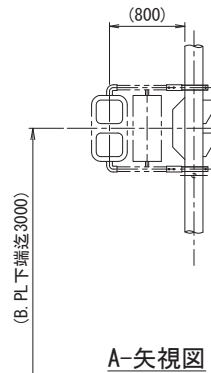
D種接地工事 (ED)



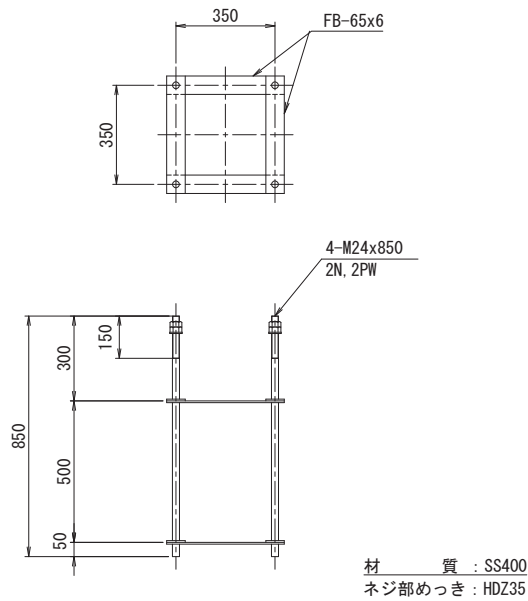
アダプター詳細図 S=NON



ベースプレート詳細図 S=NON

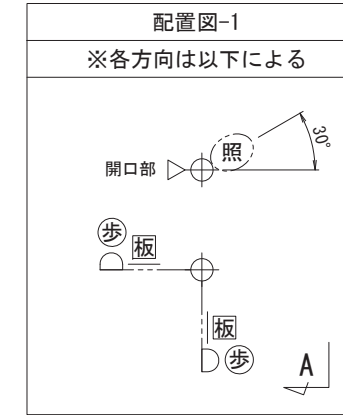


A-矢視図

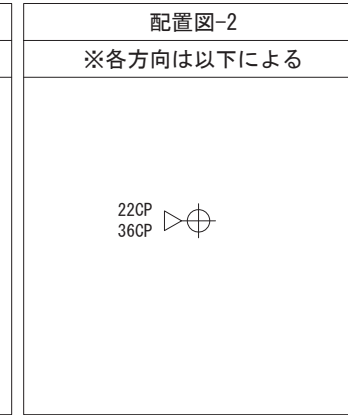


アンカーボルト詳細図 S=NON

材質 : SS400
ネジ部めっき : HDZ35



配置図-1
※各方向は以下による



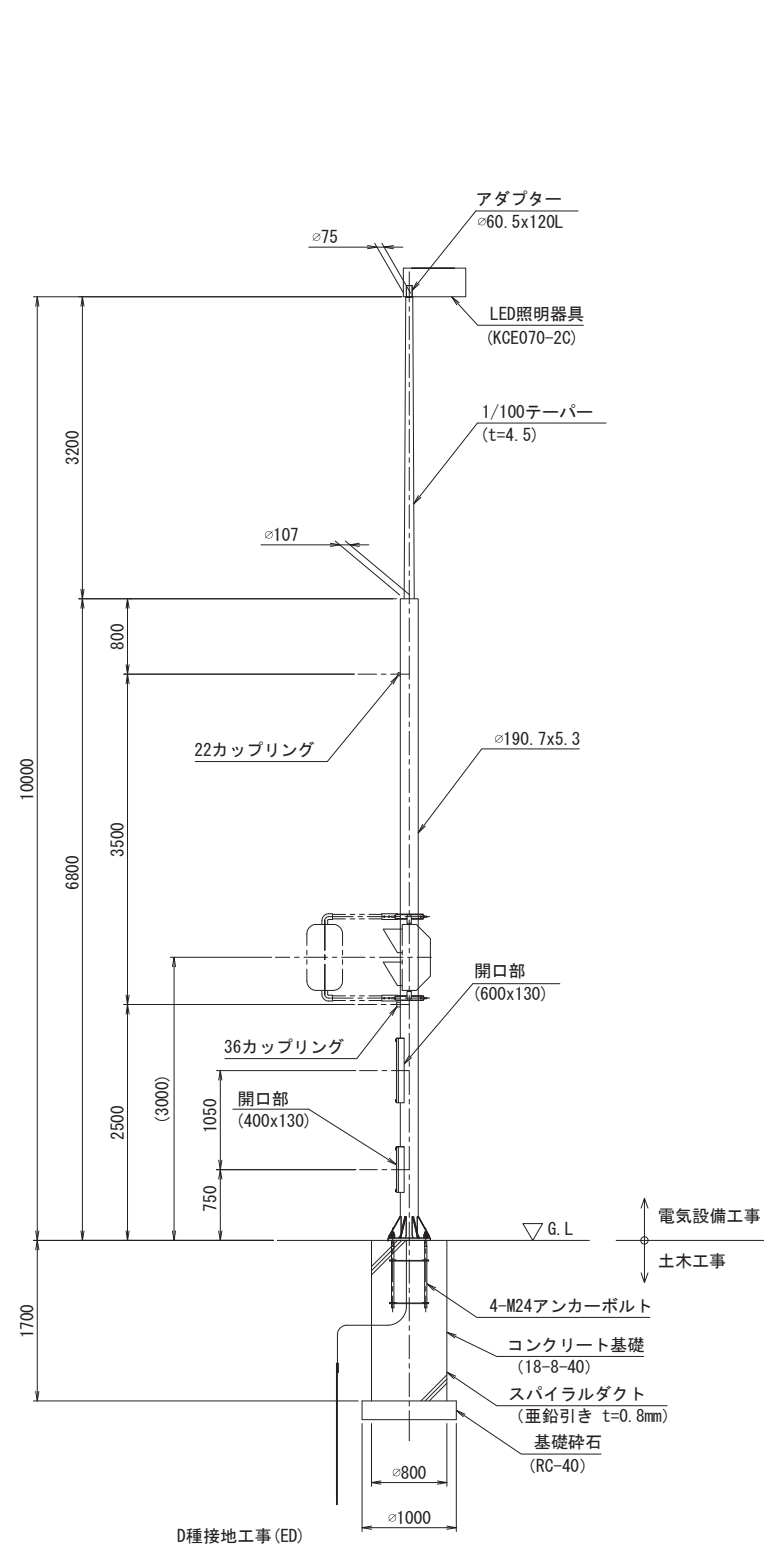
配置図-2
※各方向は以下による

- 注記
- 特記無きボールの材質は、SS400又はSTK400・STKR400とする。
 - ボールの表面処理は、熔融亜鉛めっき (JIS H8641 2種 HDZ55) +ウレタン樹脂系塗装仕上げとする。

参考資料

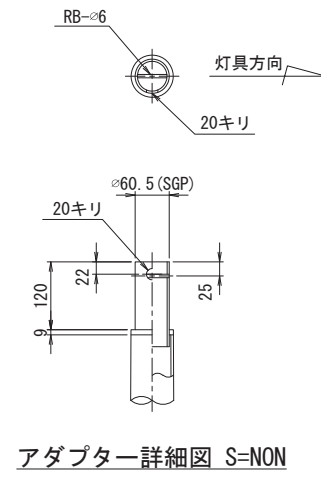
工事名	国道8号東沼波電線共同溝PF1事業		
図面名	照明柱姿図(7)		
作成年月日	令和元年10月8日		
縮尺	1:40	図面番号	52葉之内49
会社名			
事業者名	近畿地方整備局 滋賀国道事務所		

照明柱姿図(8) S=1:40 (多目的柱 西沼波町 R-7)

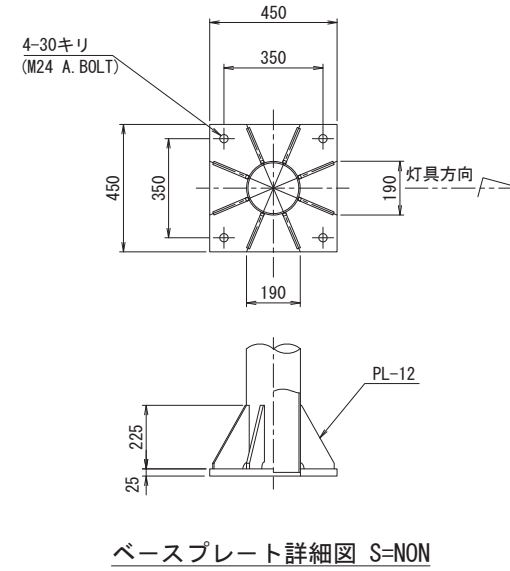


D種接地工事 (ED)

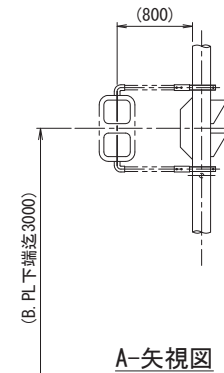
姿図



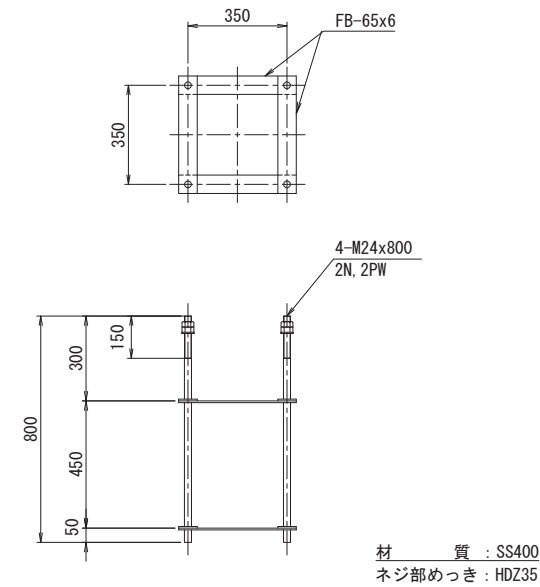
アダプター詳細図 S=NON



ベースプレート詳細図 S=NON

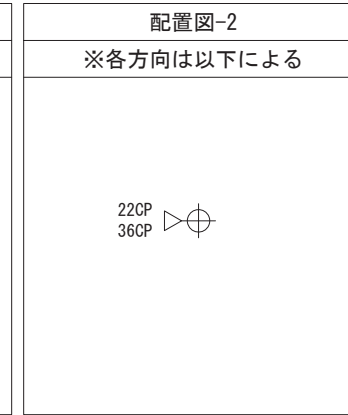
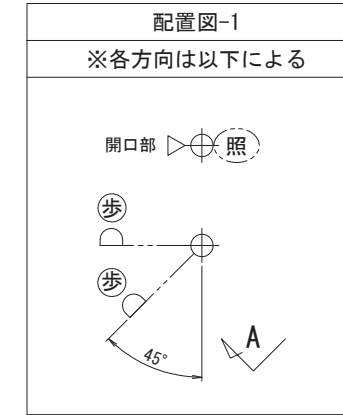


A-矢視図



アンカーボルト詳細図 S=NON

材質: SS400
ネジ部めっき: HDZ35

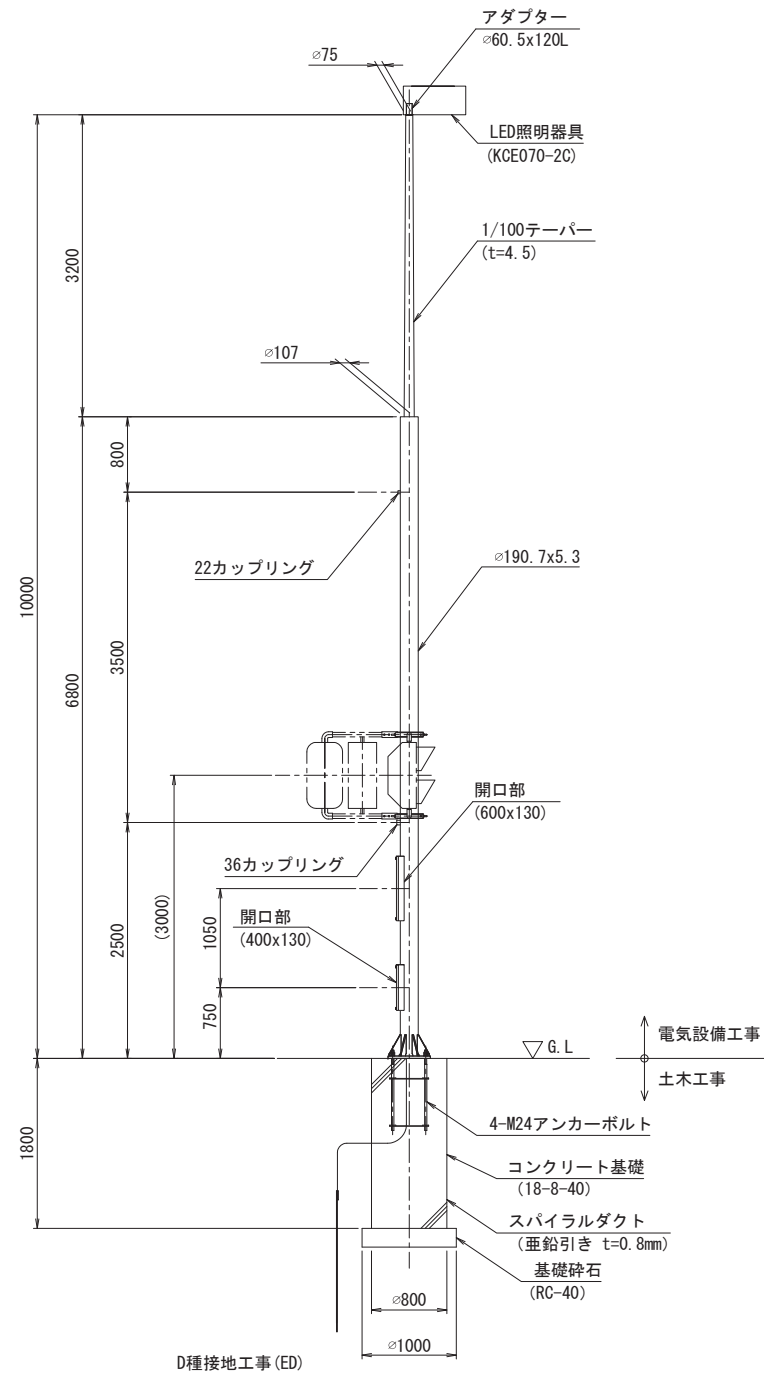


- 注記
- 特記無きボールの材質は、SS400又はSTK400・STKR400とする。
 - ボールの表面処理は、熔融亜鉛めっき (JIS H8641 2種 HDZ55) +ウレタン樹脂系塗装仕上げとする。

参考資料

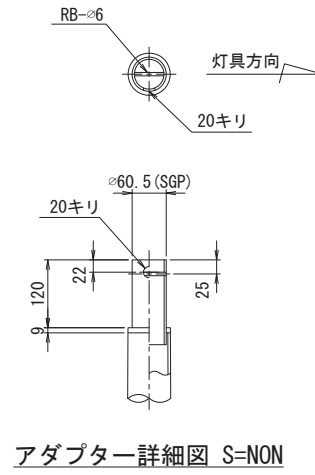
工事名	国道8号東沼波電線共同溝PF1事業		
図面名	照明柱姿図(8)		
作成年月日	令和元年10月8日		
縮尺	1:40	図面番号	52葉之内50
会社名			
事業者名	近畿地方整備局 滋賀国道事務所		

照明柱姿図(9) S=1:40 (多目的柱 地蔵町 R-9)

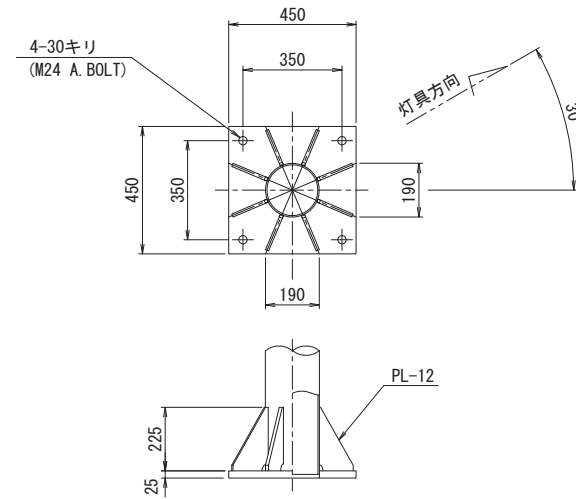


姿図

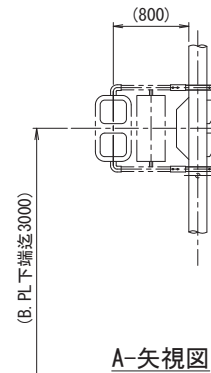
- 注記
1. 特記無きボールの材質は、SS400又はSTK400・STKR400とする。
 2. ボールの表面処理は、溶融亜鉛めっき (JIS H8641 2種 HDZ55) +ウレタン樹脂系塗装仕上げとする。



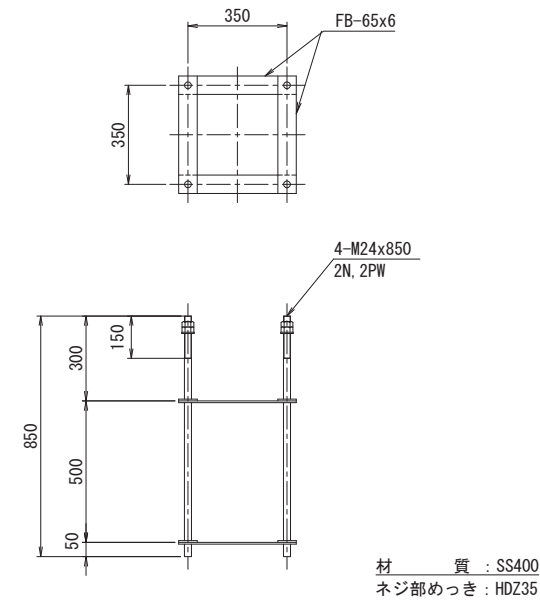
アダプター詳細図 S=NON



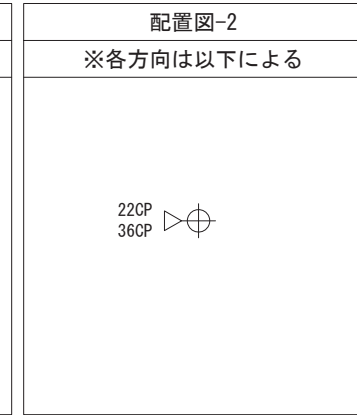
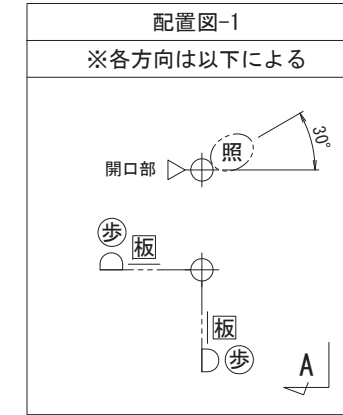
ベースプレート詳細図 S=NON



A-矢視図



アンカーボルト詳細図 S=NON

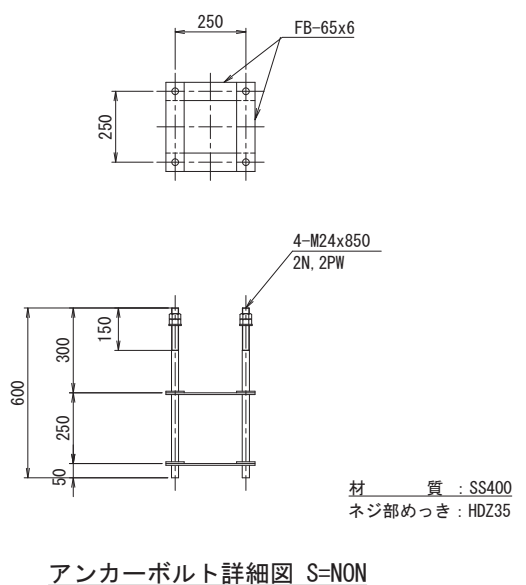
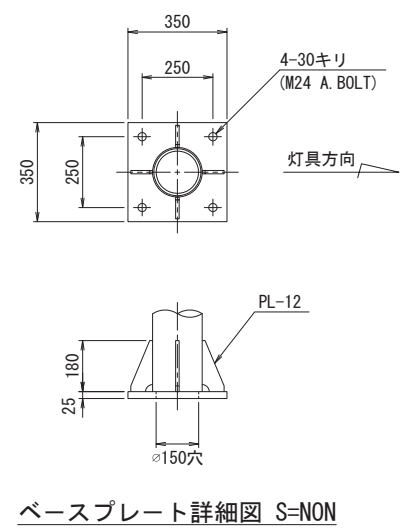
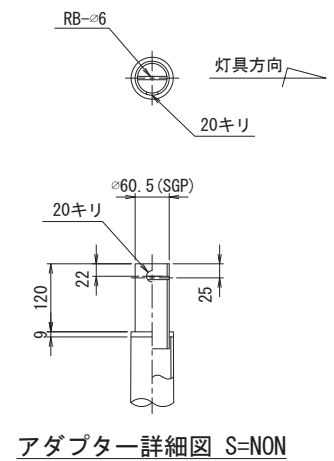
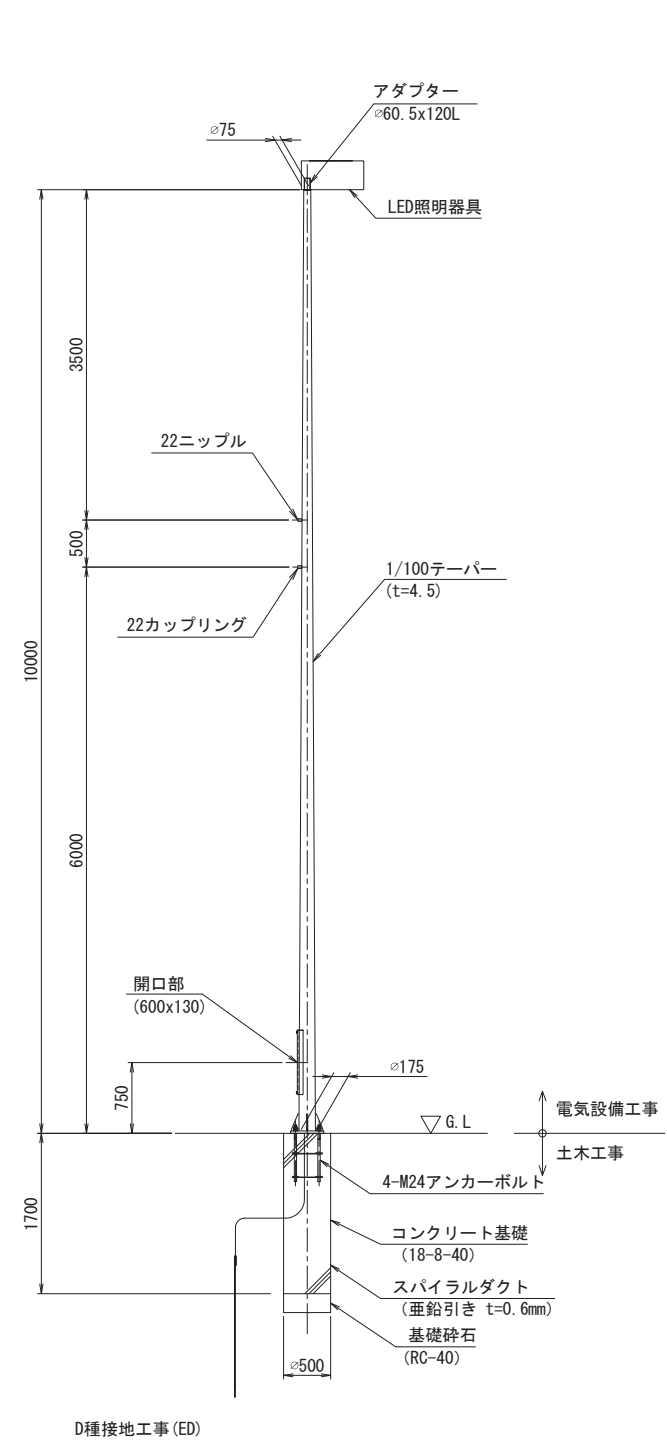
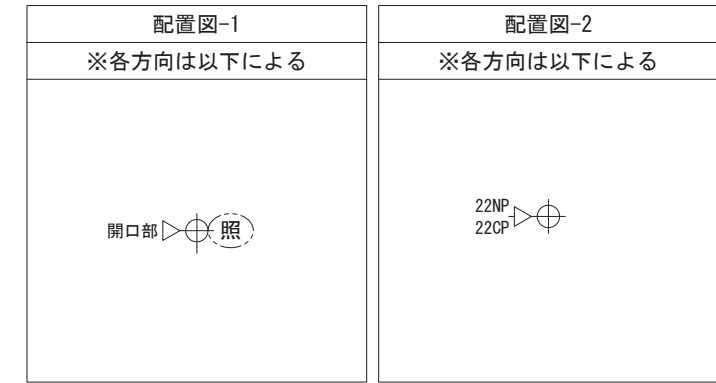


参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PF1事業		
図面名	照明柱姿図(9)		
作成年月日	令和元年10月8日		
縮尺	1:40	図面番号	52葉之内51
会社名			
事業者名	近畿地方整備局 滋賀国道事務所		

照明柱姿図(10) S=1:40 (単独柱)

外 町	L-1 KCE090-2C	L-2 KCE090-2C	R-1 KCE090-2C	R-2 KCE090-2C	R-3 KCE090-2C
西沼波町	R-5 KCE070-2	R-6 KCE070-2C			
地蔵町	L-9 KCE070-2C	R-8 KCE070-2C			



姿 図

注記
 1. 特記無きボールの材質は、SS400又はSTK400・STKR400とする。
 2. ボールの表面処理は、溶融亜鉛めっき (JIS H8641 2種 HDZ55) +ウレタン樹脂系塗装仕上げとする。

参考資料

工事名	国道8号東沼波電線共同溝PF1事業		
図面名	照明柱姿図(10)		
作成年月日	令和元年10月8日		
縮尺	1:40	図面番号	52葉之内52
会社名			
事業者名	近畿地方整備局 滋賀国道事務所		